

# 洛 書

RAKU

SYO

— 平成28年度 研究紀要 —

札幌市学校図書館協議会

# 目 次

◆ もくじ .....	1
◆ 巻頭言 札幌市学校図書館協議会副会長 鳴海 昌江 .....	2
◆ 1 平成 28 年度活動推進計画 .....	3
2 平成 28 年度活動報告 .....	5
◆ 研究研修部	
1 研究研修部 .....	9
2 寄託図書研修部 .....	31
3 学校図書館地域開放研究部 .....	32
◆ 事業部	
1 感想文コンクール部 .....	35
2 情報部 .....	37
3 図書選定部 .....	38
◆ 選定図書リスト.....	41
◆ 会則 .....	93
◆ あと書き 札幌市学校図書館協議会会長 荻原 啓 .....	95

## 巻頭言

# 「未来をつくる」学校図書館

札幌市学校図書館協議会 副会長 鳴海 昌江  
(札幌清田高等学校長)

平成 27 年度より、札幌市学校図書館協議会で重責を頂き 2 年目となりました。これまで、高等学校で学校図書館司書教諭、図書局顧問として短期間図書に携わった経験はありましたが、札幌市の園・学校全体の図書館活動を支える市 S L A のことをよく知らぬまま参加させていただき、小中を中心とする事務局の先生方の手弁当での労を惜しまぬ働きに頭が下がる思いでおります。このような地道で継続した活動の積み重ねが札幌市の学校図書館を支えていることを知り、活動に心から敬意を表したいと思えます。

高校の図書館は、残念ながら授業での活用、生徒の利用ともに低調で、受験時期に勉強目的での利用が増える他は、閑散とした状態が多いのが現状です。図書局員が、館報を作成し全校生徒に新刊図書をお知らせしたり、季節に合わせた展示を工夫したりと奮闘していますが、やはり授業での活用がなければ図書館に生徒が向かい、利用することには結びつかないのではと感じております。

巻頭言は、S L A に携わってこられた校長先生方が長年の活動の中で培われたご経験をもとに、心に響く素晴らしいお言葉を寄稿していらっしゃいます。そのような場で、私が何かお伝えできることはないかと考え、機会があり視察した海外の図書館についての感想などを、簡単に書き記してみたいと思えます。

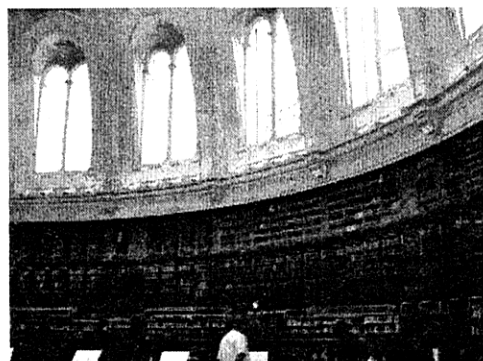
中国、マレーシアなどのアジア 5 か国、イギリス、アメリカの学校図書館の写真を再度見返してみました。視察した各国の学校には必ず図書館があり、書架と閲覧用の机・椅子が置かれ、カウンターが備えられるなど、館内のつくりは日本と大きな差はありません。

しかし、蔵書の数や質、図書館の調度類、司書の配置の有無など、その国の教育や学校図書館に対する考え方によって内容には少なからぬ違いがあると感じました。

たとえば、イギリスは階級社会と言われており、学校は、高額な学費がかかる私立の伝統校（パブリック・スクール）から地元の子どもたちが（移民の子も含め）通う公立校（ステート・スクール）まで教育制度や内容に違いがあり、学校図書館もまた同様に違っています。校種による違いはあっても、蔵書内容などに大きな違いがない日本とは、社会の在り様そのものが違うことを実感するものでした。

写真は、大英博物館図書室を訪れた時に撮影したものです。現在は閲覧室のみですが、マグナカルタの手稿、世界最古の印刷書とされる金剛般若経、シナイ写本等の人類の 3000 年分に及ぶ蔵書や歴史上貴重な資料が所蔵されてきました。ディケンズやガンディーが通い、マルクスが長年にわたり『資本論』を執筆したその場に自分が立っていることに大きな感動と興奮を覚えたことを記憶しています。図書館はその国の「歴史」や「文化」を雄弁に語る場所であると強く感じるとともに、学校図書館は「文化を継承」し「未来をつくる」場所であるとの思いを強くしたことを覚えています。

これからの学校図書館の発展と皆様の益々のご活躍をお祈りいたします。



# 1 平成28年度 札幌市学校図書館協議会 推進計画

## I はじめに

札幌市では「札幌らしい特色ある学校教育の推進」の中で生涯にわたる学びの基盤として【読書】を取り上げ、教育の柱として取り組んでいる。そのために、昨年度より中学校への学校図書館司書の配置、第3次子どもの読書活動推進計画の策定などの方策がとられている。このような状況の中、一斉読書として朝読書を行う学校がほとんどとなり、読書に目を向ける学校も増えた。

しかし、指導要領に謳われる「言語活動」を、学校図書館を活用した活動に繋げるため、一斉読書だけでなく教科・領域の学習と結び付けた読書活動に広げていくことが必要である。そのためには司書教諭の活躍が不可欠である。しかしながら、多くの司書教諭が、どう活動すればよいのかわからなかったり、学校事情で継続的に担当することができなくなったりなど、まだまだ司書教諭が十分に活動できる環境とはいえない。

本会では、これまでも司書教諭を対象にした実務研修を行い、司書教諭の取組に寄与してきた。そこで今年度は、「学校教育を支え、生きる力を培う学校図書館の充実」を重点として活動していきたいと考えている。

### 取組の重点

#### 1 札幌市の特色ある教育を進めるための研修・研究の充実

- 実務研修などで、学校図書館における司書教諭の基礎的な実務の具体例を伝えていく。
- 授業研究を通して、「学習情報センター」としての役割や学び方指導等を学び、教育課程に寄与できるようにする。
- 司書教諭や学校図書館司書の交流機会を設け、日常の読書活動が効果的になるよう、学校図書館の活用の仕方について実践を通して検証し、広く発信していく。

#### 2 学校・家庭・地域社会との関わりの中での学校図書館のあり方の検討

これらの重点の実現のため、研究部・事業部それぞれが以下のように取り組みを進めていく。

## II 研究部計画

### 1 研究主題

**「豊かな未来を拓く力を育む学校図書館の創造」**

**～学ぶ喜び、味わう楽しさ～**

#### 主題の解説

変化が激しく、未来が不透明な今の社会において、子どもたちが自立して生きていくためには「生きる力」を育む必要がある。多くの情報が溢れる社会では、自ら考え、判断し、表現する力が「生きる力」につながっていくと考えられる。学校図書館では、「読書センター」として、読書活動を通して読む力を高め、豊かな人間性を育み、「学習情報センター」として、学び方の指導を通して探究的な学習を行い、「生きる力」を育む教育課程の展開に寄与しなければならない。

また、ここ数年の間に学校教育の中で「読書活動」がクローズアップされ、認知されるようになって

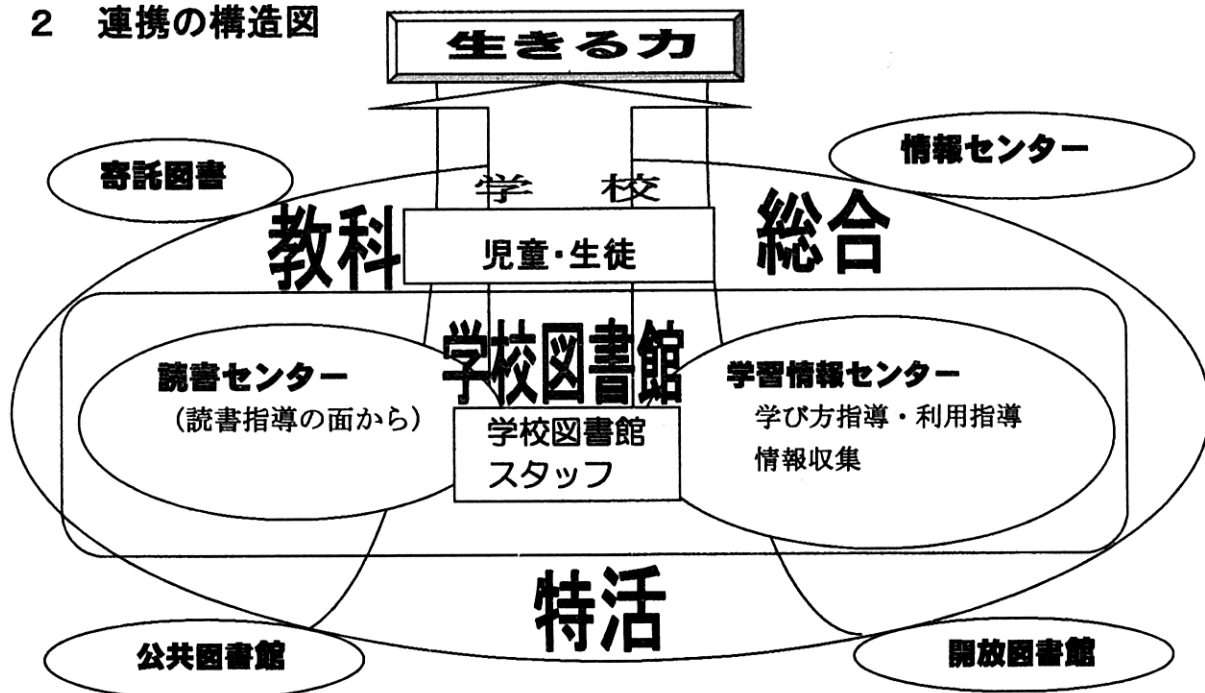
てきた。学習指導要領では「言語活動の充実」が謳われ、小学校中学校ともに学校図書館、読書活動の重要性が認識され、積極的に学校図書館が活用されるようになったこと、朝読書の活動の広まりなどがその一因と考えられる。さらに、札幌市では読書を教育の特色ととらえ取り組んでいこうという体制もできてきた。このような状況の中で本会の今年度の重点「札幌市の特色ある教育を進めるための司書教諭への支援」がより重要性を増してきたと考える。

そこで研究の主題を「豊かな未来を拓く力を育む学校図書館の創造 ～学ぶ喜び、味わう楽しさ～」として研究を進める。子どもたちにさまざまな情報や資料を活用しながら学ぶことの喜びを感じさせ、本を読むことよき、味わうことの楽しさに気づかせるために、司書教諭、図書館担当者、学校図書館司書、学級担任・教科担任等がどのような関わりをもっていくことが望ましいのかを考えていく。

昨年度は、中学2年生の国語「話し合って考えを広げよう～図書館を充実させるために本をさがそう～」では、生徒たちが学校図書館の機能を知り、どのような本を入れると図書館が充実するかを考え話し合う活動に取り組んだ。朝読書以外の読書活動や図書館利用に対する意欲や関心が低いという生徒の実態を踏まえたこの活動を通して、学校図書館や本に対する興味や関心を喚起することができた。また、地域の書店の活用、長期休業をはさむ単元構成など提案性の高い授業として成果を上げることができた。その反面、研究部としての主張や研究主題との関わりが希薄であったという課題が残った研究大会となった。

今後はより具体的に、学校図書館に「学習情報センター」「読書センター」の機能を充実させることで教育課程にどのように寄与することができるのか、また、「公共図書館」「開放図書館」等地域にある図書館機能を学校現場でどのように活用していくことがよいかという点を追求していきたい。

## 2 連携の構造図



※ 学校図書館スタッフとは、司書教諭、学校図書館担当者、学校図書館司書、学校図書館ボランティア、開放司書などを指す。

### 3 各部計画

- 1) 研究研修部 …… 例年、年4回の実務研修会を行っている。今年度は7月の学校図書館クリニックを実務研修会とし、他の研修会については来年度の全道大会に向けて学習会を開催することとする。
- 2) 寄託図書研究部 …… 寄託図書活用の方法の研究。実践例の収集。
- 3) 開放図書館研究部 …… 「開放図書館事業」家庭・地域社会・学校との連携についての研究。開放図書館の実践例や様子を広く伝えていく。

### Ⅲ 事業部計画

#### 1 今年度活動にむけて

事業部の活動は読書に関わる様々な取組を通して、広く読書活動のよさを伝えていくために重要である。昨今は授業内容の増加などに伴い、読書感想文の取組を行う学校も減ってきている傾向もあるが、より深く読書に取り組むためには重要な手法であり、その良さを伝えていく必要がある。

また、子どもたちに読んでほしい本の選定を毎月行っており、選定図書を多くの先生方に伝えていくことも読書活動を広げるために重要である。

そこで、読書感想文コンクールや図書選定について、HPなどによる情報発信を行い、多くの先生方への情報発信などを行っていく。また、これらの取組に多くの先生方に参加いただけるよう働きかけていきたい。

#### 2 各部計画

- 1) コンクール …… 読書感想文コンクールの計画と実施。
- 2) 情報部 …… ホームページの更新。HPアドレス <http://www.sapporo-sla.com> 広報紙の発行。
- 3) 図書選定部 …… 月2回ほど選定会を開き、道SLAと共同で優良図書を選定する。選定した図書を紹介していく。

## 2 平成28年度 札幌市学校図書館協議会 活動報告

平成28年度は、第33回北海道学校図書館研究大会札幌大会に向けて、7回の実務研修会をはじめ、様々な活動を行った。研究大会は、平岡緑中学校で行われた。

4月18日(月) 第1回事務局研修会 ・総会準備、今年度活動方針の確認、研究推進。

4月28日(木) 札幌市図書館協議会総会 <会場 札幌市中央図書館>

・研究主題、各部計画、役員選考提案・承認。

・会計報告、予算案提案・承認。

第1回実務研修会 <会場 札幌市中央図書館>

・「知を活かす連携に向けて」

講師 千葉孝一氏(札幌市中央図書館調査担当課長)

・中央図書館バックヤード見学

5月19日(木) 第2回事務局研修会 ・図書館クリニックの検討。研究推進。

第2回実務研修会 <会場 厚別南中学校>

- ・「学校図書館の授業とは？ ～学校図書館で豊かな学びを～」  
 講師 佐藤敬子氏（公益財団法人全国学校図書館協議会スーパーバイザー）
- 6月 8日（水） 第3回事務局研修会 ・図書館クリニック、HPの検討、研究推進。
- 7月 4日（月） 第4回事務局研修会 ・読書感想文コンクール、研究推進。
- 第3回実務研修会【学び方の指導】〈会場 手稲宮丘小学校〉  
 ・公開授業 小学2年国語「お話クイズをしよう」本のわけかた、ならべかた  
 授業者 志村知子 教諭（手稲宮丘小学校）
- 7月26日（火） 第4回実務研修会 〈会場 八軒西小学校〉  
 ・「学校図書館の授業とは？Ⅱ～学校図書館で豊かな学びを（小学校）～」  
 講師 佐藤敬子氏（公益財団法人全国学校図書館協議会スーパーバイザー）
- ・「図書館クリニック7 ～みんなで図書館をリニューアル！～」  
 ・「“子どもが集まる”学校図書館の環境づくりを」  
 講師 中田こずえ氏（北海道立図書館総務企画部企画支援課企画主幹）
- 8月23日（火） 第1回研修部研修会 ・北海道学校図書館研究大会研究主題、  
 研究部研修計画、指導案検討、研究推進。
- 9月 1日（木） 第5回事務局研修会 ・感想文コンクール、研究大会研究推進。
- 9月 9日（金） 北海道学校図書館研究大会 第1回授業者・提言者研修会
- ・「学校図書館の授業とは？ ～学校図書館で豊かな学びを～」  
 講師 佐藤敬子氏（公益財団法人全国学校図書館協議会スーパーバイザー）
- 9月12日（月） 第5回実務研修会【資料の活用】〈会場 平岸中学校〉  
 ・公開授業 中学3年国語科「新聞の社説を比較して読もう」  
 授業者 小笠原太郎教諭（平岸中学校）
- ・「学校図書館の授業とは？Ⅲ ～『学び方の指導』第1歩～」  
 講師 佐藤敬子氏（公益財団法人全国学校図書館協議会スーパーバイザー）
- 9月13日（火） 読書感想文コンクール一次審査会
- 10月 3日（月） 第6回実務研修会【読書指導】〈会場 聖ミカエル幼稚園〉  
 ・公開保育 パンダ組（異年齢クラス）  
 設定保育 絵本遊び「バナナじけんの世界で遊ぼう」
- ・「学校図書館と読書指導」  
 講師 山田佳子教諭（上白石小学校・札幌市学校図書館協議会研究部副部長）
- 10月 5日（水） 第6回事務局研修会 ・研究大会研究推進。
- 読書感想文コンクール二次審査会  
 ・佳作賞、優良賞、特別賞、学校賞の決定（案内状発送）  
 ・北海道読書感想文コンクールへの応募作品の決定と発送
- 11月 7日（月） 第7回事務局研修会 ・読書感想文コンクール表彰式準備、研究推進。
- 11月12日（土） 第62回札幌市読書感想文コンクール表彰式 〈会場 札幌市中央図書館〉
- 11月22日（火） 第8回事務局研修会 ・読書感想文コンクール反省、浴書、研究推進。
- 12月 5日（月） 第39回札幌市学校図書館研究大会  
 ・研究授業 中学2年国語科「読書ノートを始めよう」  
 授業者 石岡潤也教諭（平岡緑中学校）
- ・実践報告 「学校図書館司書の活動報告」  
 実践報告者 大久保真希子 学校図書館司書（東月寒中学校・西岡中学校）  
 中村 洋教諭（東月寒中学校）
- 3月 8日（水） 第9回事務局研修会 ・28年度決算、29年度の組織・活動、研究推進。

# 研究研修部



# 1 研究研修部

## 「豊かな未来を拓く力を育む学校図書館の創造」

～学ぶ喜び、味わう楽しさ～

### I 実務研修実施日程

回数	日時	実施場所(講師名)	内容
1	4月28日(木)	中央図書館 ●講演 講師 千葉 孝一 氏 (札幌市中央図書館調査担当課長)	「知を活かす連携に向けて」 講演後、中央図書館バックヤード見学
2	5月19日(木)	厚別南中学校 ●講演 講師 佐藤 敬子氏 (全国SLAスーパーバイザー)	「学校図書館の授業とは？」 ～学校図書館で豊かな学びを～」
3	7月4日(月)	手稲宮丘小学校 ●授業公開 志村 知子教諭 (手稲宮丘小学校) ●講演 講師 佐藤 敬子氏 (全国SLAスーパーバイザー)	学び方の指導 小学2年 国語 「お話クイズをしよう」 本の分けかた・ならべかた 「学校図書館の授業とは？Ⅱ」 ～学校図書館で豊かな学びを (小学校バージョン)～」
4	7月26日(火)	八軒西小学校 ●講演 講師 中田こずえ氏 (北海道立図書館総務企画部 企画支援課企画主幹)	「学校図書館クリニック7」 ～みんなで図書館を リニューアル！～ 「子どもが集まる」 学校図書館の環境づくりを！」
5	9月12日(月)	平岸中学校 ●授業公開 小笠原 太郎教諭 ●講演 講師 佐藤 敬子氏 (全国SLAスーパーバイザー)	資料の活用 中学3年 国語 「新聞の社説を比較して読もう」 『学校図書館の授業とは？Ⅲ』 ～「学び方の指導」第一歩～』
6	10月3日(月)	聖ミカエル幼稚園 ●保育公開 今城 まりえ教諭 ●講演 講師 山田佳子教諭 (上白石小学校)	読書指導 異年齢クラス 設定保育 絵本遊び 「バナナじけん」の世界であそぼう 「学校図書館と読書指導」

## Ⅱ 第40回札幌市学校図書館協議会研究大会報告

日 時 平成28年12月5日(月) 5時間目 平岡緑中学校2年1組  
男子16名 女子19名 計35名

授業者 石岡 潤也教諭

教 科 国語科

単元名 「読書生活を豊かに」～読書ノートを始め、読書案内を作ろう～

### 1) 成果と課題

- 研究大会の参加者が約50名と例年に比べ多かった。特に学校図書館司書の方の参加が目立った。今年度、札幌大会に向けて授業を中心に研修を行ってきた成果と考えられる。
- 平岡緑中の先生方にも協力いただき、滞りなく運営できた。
- 大久保真希子氏による実践報告では、今年度より中学校に配置になった学校図書館司書の立場からどのように図書館に関わっているかが発表された。タイムリーな話題であり、司書教諭、教員、学校図書館司書との協働について示唆に富んだ内容であった。
- 授業者の変更もあり、十分に授業検討会をもつことができなかった。研究体制も含め、会員数を増やし、授業作りに関わる人を増やしていく取組が必要とされる。

### 2) 授業について……研究討議では、様々な意見が出された。

- 読書ノートの取組は、生徒が自分の読書を振り返る上で有効である。
- 多様な言語活動が盛り込まれていた。
- 読書と国語科の評価についてはねらいと指導事項のずれがあってもよいが、焦点化することが大切になる。今回は「書く力」に絞られていた。
- 読書ノートは継続することで、選書の能力向上が期待できる。自校の図書館の蔵書だけでなく寄託図書なども活用するとよい。
- 学校図書館司書と連携して授業ができたことは、生徒にとって、教員ではない大人と関わり合う読書ができるという点で効果が期待できる。
- 書くことを最も重視して、時間配分したため、交流の時間が短かった。
- 読書と国語科の目標の両立が難しかった。

### 3) 平成28年度 札幌市図書館協議会 研究授業指導案

平成28年 12月 5日(月)  
札幌市立平岡緑中学校 2年1組  
男子16名 女子19名  
授業者 石岡 潤也

- ① 単元名  
「読書生活を豊かに」

## ② 教材名

「読書ノートを始め、読書案内を作ろう」

※参考 「はじめよう学校図書館7 読書生活をひらく『読書ノート』」

(杉本直美、全国学校図書館協議会、2013年)

光村図書2年 「二年一組のお薦め三十五冊」

読書記録を続けていこう

「たまには、少し変わった本を」 柴田元幸

## ③ 教材について

読書ノートとは、読書生活を記録するノートである。読んだ本についてだけでなく、日頃の読書状況や、読書に対する思いなども書くことができる。この読書ノートに取り組むことにより、日頃の読書の振り返りや、情報を蓄積していくことができる。

本校の第2学年は読書ノートに取り組んだことがないため、初めにその書き方や使い方を学ぶことにした。継続して読書ノート作りに取り組むことには、①日々の読書の振り返りの機会をもつことができる、②ノートが蓄積していくことで、読書に記録や自分の思考を表現する楽しみ方を見いだすことができる。この観点から、読書ノートについては、今回の学習を生かして取り組ませたい。

また、読書案内を作成することで、本に関する情報を様々な手段で集め、それを比較・検討して、自分にとって必要な情報を選び取る力も育てることができる。さらに、それを推薦する読書案内を作成する活動を通じて、自分がその本を薦める根拠を明確にして、他者にわかりやすく表現する力を育てることができる。

最終的に読書案内を交流し合うことで、読書生活に広がりをもたせ、より豊かにすることに迫りたい。

## ④ 教材の目標

- 本に関する情報を多様な方法で集め、自分の考えをまとめることができる。(C 読むことオ)
- 推薦する理由が伝わるように、表現や構成を工夫することができる。(B 書くことウ)
- 広い範囲から情報を集め、本を薦めることを通して、読書を生活に役立てようとするすることができる。(関心・意欲・態度)
- 読書案内を作成し、読書の幅を広げることができる。(読書指導)

## ⑤ 生徒の実態

本校では、毎朝10分間の朝読書の時間を設けて、読書に取り組んでいる。小学校でも同様の取り組みがあり、集中して読書をする習慣がついている。また今年度は、総合的学習の時間の取組の一環として、1年間テーマを設けて朝読書の選書をしている。しかしながら、時間が経ち、テーマの意識が薄れている実態もある。そのため、それぞれの本をただ読んで終わっている生徒も少なくない。

また、アンケートを採った結果、生徒の選書の理由として多く挙げられるのは、映像化された作品やインターネットのランキングの影響で読み始めるものが多数であった。

そのような生徒の読書習慣に関わって、一度日頃の読書について振り返る機会を設けたいと考えた。本授業では、読書案内を作成し、紹介し合う活動により、まずは自分の読書を振り返り、紹介したい本の情報を集める。さらに、他者の読んでいる本や、自分がかつとも興味をもっていなかった本にも興味をもたせることにより、生徒の今後の読書生活により一層の広がりをもたせたい。

⑥ 全体指導計画

時間数	主な学習活動	評価・留意点
1 時間目	<p>◎読書ノートを作り、必要な情報を集める</p> <p>① 教科書【目標】(P84)を見て学習の課題と今回の授業の流れを確認する。</p> <p>② 「二年一組のお薦め三十五冊」(P85)を読み、読書案内について知る。それを参考に、自分のお薦めの1冊を紹介することを確認する。</p> <p>③ 「読書ノート」を作成する。</p> <p>④ 紹介する本や作者について、自校図書館の資料や、インターネットなどを利用して、紹介する本や作者についての情報を収集し、「準備シート」にまとめる。</p>	<p>〈読む〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本に関する情報について、必要に応じて、様々な方法を使って情報を集めることができる。</li> </ul> <p>〈関心〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な方法で、積極的に情報を集めようとしている。</li> </ul> <p>☆学校図書館司書のアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●作業が進んでいない生徒には、資料の排架や検索の仕方などについて助言する</li> <li>●情報収集が終わらなかった場合は、放課後や家で完成するよう指示する。</li> </ul>
2 時間目 (本時)	<p>◎読書案内を作る</p> <p>① 教科書 P85 の読書案内の例から、作成手順について理解する。</p> <p>② 指導者や学校図書館司書の説明・例示から、優れた読書案内について理解を深める。</p> <p>③ 読書案内を作成する。調べたことを元にした「この本についての情報」と、自分で考えた「お薦めの一言」を入れる。</p> <p>④ 班員と交流して、改善する。</p> <p>⑤ 読書案内の取組について振り返る。</p>	<p>〈書く〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み手を意識し、推薦する理由が伝わるように、表現や構成を工夫して読書案内を作成することができる。</li> </ul> <p>〈関心〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことや考えたことがよく伝わるように、読書案内を作成しようとしている。</li> </ul> <p>☆読書案内の作成に関わって、学校図書館司書にも例示と、アドバイスをしてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●調べたことを丸写しにせず、自分で情報を選ぶことを指導する。</li> </ul>
3 時間目	<p>◎他者と交流し、読書の幅を広げる</p> <p>① 前時に作成した読書案内を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選択した本のジャンルが似たグループ</li> <li>・様々なジャンルが交わるようなグループ</li> </ul> <p>② 交流を受けて、自分の読書案内について振り返り、改善点・良かった点などを考える。</p> <p>③ 今回の学習について振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●読みたい本についてメモをとりながら聞かせる</li> </ul> <p>〈書く〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書案内を読み合い、助言をし合うことで、自分の考えを広げることができる。</li> </ul> <p>〈関心〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書を生活に役立てるために、積極的に交流に参加し、自らの読書案内に役立てようとしている。</li> </ul>

⑦ 本時の目標

- 推薦する理由が伝わるように、表現や構成を工夫することができる。(B書くことウ)
- 調べたことや考えたことがよく伝わるように、他者のアドバイスを生かし、意欲的に読書案内を作成しようとする。(関心・意欲・態度)
- 読書案内を作成する中で、本とそれにまつわる情報を集め、自分の好きな本や読書生活についての思いを深めることができる。(読書指導)

⑧ 本時の展開

	生徒の活動	教師の関わり
導入 (5分)	○前時を振り返り、今日の学習の見通しをもつ。	●読書ノートについて振り返らせる。また、読書案内を作成することを確認する。
展開 (作成 25分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>学習課題</b> 推薦理由がわかるように表現や構成を工夫し、読書案内を作る</p> </div> <p>○教科書 P85 や例をもとに、読書案内を作成する。 ○指導者と学校図書館司書の例示を聞く。 ○読書案内に、調べたことを元にした「この本についての情報」と、自分で考えた「お薦めの一言」の2つの記事を入れる。 ○「お薦めの一言」には、「キャッチコピー」「自分のおすすめ文」「印象深い台詞や場面の引用」などを、考えて書き込む。</p>	<p>●プリントと、事前に用意した読書案内用の各自の表紙画像を配布する。 ●作成要領を説明する。 ☆司書にも、例示とアドバイスをしてもらう。 ●早く終わった生徒は、推敲させる。</p>
(交流 10分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>課題解決の姿</b> 自分の選んだ本について、調べたことや考えたことを元に、読み手に推薦した理由が伝わるように表現や構成を工夫し、読書案内を作成している。</p> </div> <p>○班の他者の作品を見て、より良い作品になるよう、アドバイスし合う。 ○良いところには赤の付箋で、改善点は青の付箋で、助言を書き込み、付箋交流をする。</p>	<p>●付箋を配布し、交流を促す。</p>
まとめ (10分)	<p>○できあがった「読書案内」の取組を振り返る。 ○アドバイスや、交流で触れた他者の良いところを参考に、読書案内を完成させる。</p>	<p>●本時の振り返りを行う。 ●次回は完成したものを、グループごとに交流することを連絡する。</p>

⑨ 本時の評価

- ・ 読書案内の作成において、推薦する理由が伝わるように、表現や構成を工夫することができたかを読書案内の記述からとらえる。(書くこと)
- ・ 推薦する理由がよく伝わるように、他者のアドバイスを生かし、意欲的に読書案内を作成しようとしているかを、ワークシートの記述からとらえる。また、他者へ積極的にアドバイスをしているかを、付箋の記述からとらえる。(関心・意欲・態度)
- ・ 読書案内を作成する中で、本とそれにまつわる情報を集め、自分の好きな本や読書生活について理解を深めることができたかを、机間指導による生徒観察やワークシートの記述からとらえる。(読書指導)

### Ⅲ 第1回実務研修会 講演記録

日 時：平成28年4月28日（木）15：00～

会 場：札幌市中央図書館講堂

講 師：札幌市中央図書館調査担当課長

千葉孝一様

## 「知を活かす連携に向けて」

今日は二つのテーマでお話したいと思います。一つは連携についての公式見解、もう一つは連携のアイデア・スケッチです。講演の時間としていただいたのは15分ちょっとですので、申し訳ありませんが、資料前半の公式見解の詳細については後程、ご覧下さい。主に「さっぽろっこ読書プラン」と「第2次図書館ビジョン」等について記載してあります。一つだけ、連携の成果を取り上げますと、「ブックさあくる」の貸出数が977冊から1,089冊に伸びました。ただ、貸出は中央図書館だけで1日3,500冊ほどありますから、対象となる利用者の数が違うとはいえ、「ブックさあくる」の貸出数はまだまだ伸びる余地があると考えています。

乳幼児期の部分については今回の資料には入っておりません。これは宣伝になりますが、「札幌えほん図書館」が11月に開館いたします。今は開館に向けて最大の山場にさしかかっている、しばらくの間、動きがとれませんが、開館後この新しい館を中心に、連携が具体化することになると思います。

次に連携のアイデア・スケッチを紹介します。

英国図書館が「Living Knowledge」、「知を活かす」という意味のスローガンを掲げています。図書館にある本は、読まれないとただの紙の束です。今、中央図書館は本だけで約90万冊の蔵書を持っていますが、読まなければ本当にただの紙の倉庫になってしまうわけです。ですから、できるだけ本を人に読んでもらうことが重要になります。

「知」は本の中にだけあるのではなくて、人々の頭の中にもあります。勿論、先生方の頭の中には沢山ありますし、生徒たちの頭の中にもあります。人々の頭の中にある「知」と図書館の本の中にある「知」を結び付けていくのが、「知を活かす」連携ということになります。

資料に「学校図書館と公共図書館」という項目があり、表が書いてあります。そこには「学習・Education」と「学び・Learning」という言葉があり、その下に比喩が書いてあります。MITメディアラボ所長の伊藤穰一氏による比喩です。「Educationは地図、Learningはコンパスである。地図が使い物にならなくても、コンパスだけで生き抜いていけ」というわけです。流石にそれは言いすぎだとは思いますが、今の時代は既存の地図に従っているだけでは生き抜けない厳しい時代なのだという警鐘です。

しかし、一番良いのは地図とコンパスの両方を持っていることです。そういう比喩を使いながら、少しお話をします。資料の右上にある「公共図書館から見た『知を活かす』連携内容」をご覧ください。重なり合った三つの円が書いてあります。教員・学校司書・生徒、これ全体が連携対象です。教員が連携対象ということがあるのかとお考えになるかもしれませんが、今日はそれが話の中心です。

先生の皆さんにも、ぜひ公共図書館のレファレンスを利用させていただきたいと思います。レファレンスは適切な地図を探して提供するサービスなのです。資料の「レファレンスの類型」をご覧ください。3番目のところに「資料案内調査・文献案内調査」という項目があります。あるテーマに対してどのような資料があるのかを調査し、利用者が求めている情報が掲載されている資料などを紹介するサービスです。例えば、「平安時代の動物について調べている。枕草子には犬や猫が出てくるが、当時それらの動物がど

のように扱われていたか分かる研究書や資料を見てみたい」と尋ねていただければ、それに沿った資料を探して、紹介します。

わざわざ中央図書館に足を運ぶ時間はないという方には、インターネットメールでも受け付けています。急ぐ時には電話でも大丈夫です。平日は20時まで受け付けています。ただし、電話で受けたレファレンスの回答資料を、急ぐからFAXで送るという訳にはいきません。ファックスによる資料転送は著作権法で禁じられています。ですから、そうした場合はこう尋ねていただければよいのです。「ちょっと急いでいるので、パッと見られる信頼できるウェブサイトはないか」。司書は指定された形で答えを探します。森羅万象全てを答えることになっていますから、調査がいつもパーフェクトだとは申しませんが、お急ぎの場合は手早く、お時間をいただけるのならその時間の範囲内で詳しく、お答えします。

私も先生方からレファレンスを受けたことがあります。それは著作権に関わるもので、図書館から借りた視聴覚資料を授業で使ってよいのかというものでした。こういう場合は、質問内容を変えていただければと思います。なぜならば図書館は著作権法について判断を下す機関ではないからです。ですから、こう尋ねてほしいのです。「著作権上、図書館から借りた視聴覚資料を使っていいのかどうかを書いてある資料はないだろうか」。

こうしたレファレンスサービスは正直、先生方にはあまり利用されていません。寂しいことですし、大げさに言えば、社会的な損失だと思います。レファレンスが多ければ多いほど、司書の対応能力も向上していきますので、是非、ご利用下さい。

次に、資料の最後から2番目のところに「学校図書館実務の一覧」という項目があります。「学校図書館担当職員の役割及びその資質の向上に関する調査研究協力者会議」という文科省の会議が出した資料へのURLが記してあります。学校図書館が行うべき仕事内容が網羅されている、驚くべき資料です。全て100点満点の内容で実施するならば、いったいどれだけの人数が必要になるか、考えると気が遠くなりますが、今後、学校図書館のことを考えるならば欠かせない資料と思います。

その資料では、学習センター、読書センター、情報センターという、三つのセンター機能が挙げられています。釈迦に説法になりますが、コミュニティ、心の保健室という四つ目の機能があると聞いたこともあります。

基本的に参考書を置かないことが象徴する通り、学校図書館と比較すると公共図書館は学習センターとしての機能はそれほど強くありません。勿論、全く機能していないということではなくて、間接的な役割が中心になるということです。

逆に、公共図書館が一番得意なのは情報センターの分野です。先程お話ししたレファレンスです。レファレンスチームが、公共図書館における情報センター機能の中心部隊です。

残る読書センターですが、これはある意味、図書館として当たり前の機能とも言えるのですが、例の「知を活かす」を実現するのは、実際にはなかなか難しい面があります。ただ、面白そうな本を並べるだけで済む問題ではなく、色々な工夫が求められます。

そこで、生徒さんに中央図書館に来てもらって実施したらどうだろうかというアイデアを一つご紹介します。資料には「NDCはまばらな地図」だと、結構過激な表現で書いてあります。司書はもちろんNDCを覚えなくてははいませんが、一般の利用者（特に生徒さん）は必ずしも暗記する必要はないと個人的には思っています。地図は暗記するものではありませんし、そもそもどこの図書館でも、たいてい一番目立つところに貼ってあります。

大切なのはやはりLearningの方です。中央図書館で本を探してもらおうと分かるのですが、分類されているからといって簡単に本を探し出すことはできません。地図を見るだけではだめで、地図を手がかりにして、どのようにして探すかというところまで踏み込んで訓練すること、そうしたLearningが一番大切だと私は考えています。

そこで Learning の為に、「犬を9匹探せ」という課題を考えてみました。これには元ネタがあります。庭井史絵先生が学校図書館 750 号に書いていたものです。庭井先生は1類から9類まで犬の本をずらりと集めておいて、生徒にこれはどこの類に入るのかを当てさせるというゲームをしています。私はそれをアレンジし、犬の本を1類から9類まで探すというゲームを考えて、自分でやってみました。「学校図書館活用の手引き」には「大豆」に関連する本を色々探すという、なかなか高度な課題が掲載されていますが、要するに分類(地図)を片手に実際に探す作業 Learning が大切だということです。そして、「犬」は意外に手こずります。

普通は自然科学から行くのですが、少しひねって、7類の芸術から始めました。犬を探すのになぜ芸術に行くのかというと、もちろん写真集ねらいです。本屋さんに行くと犬の写真集が沢山ありますから。実際には思ったほど沢山のありませんでしたが、あることにはありました。ちょっと失敗したなど思ったので、次は素直に王道の4類=自然科学に行きました。動物学のところに行けば間違いなくあります。次は勿論、ペットです。さて、ペットはどこに入るのでしょくか? 6類の産業です。畜産業に行くと犬の本が山のようにあります。次もやはり王道のここかなということで、里見八犬伝とかがある9類文学に行きました。

ここ位までは自信をもって行けますが、この辺から怪しくなってきました。0類総記には犬の本はおそらくありませんから最初から除外ですが、哲学や宗教も犬は難しそうです。5類技術はピンときません。あるような、ないような。さて、次にどこへ行けばよいのかと悩むこと、これが Learning です。私は3類社会科学に行きました。政治経済には見当たりませんが、民俗学には結構ありました。ちなみに、民俗学の隣は軍事で、軍用犬の本がありました。

次に1類に行きました。哲学のところには見たりませんが、宗教のところにはありました。狛犬です。狛犬の本はけっこうありました。このご時世、何にでもマニアがいるようです。5類技術は、庭井先生が取り上げた本(懐かしいソニーのAIBOの本)が中央図書館にもあるのですが、もう書庫に入っていて、書架にはありません。8類言語も悩みました。「犬は『びよ』と鳴いていた」という有名な本がありますが、これももう古くて書庫です。庭井先生は2類歴史で「黄門さまと犬公方」を挙げていますが、これは反則だと思います。私は「犬養毅」を探し出しましたが、これはおそらく失格です。しかし、Learningなので全部正解である必要はさらさらなく、むしろ失敗した方がよいのです。その後、5類には「愛犬ウェアを作ろう」といった類の本が結構あることを発見しました。これはセーフと思いますが、どうでしょうか。

しかし、時代はどんどん先に進んでいます。鯖江市の図書館で配布中のスマートフォンのアプリについてお話しします。画面の上の方に「ガリバー旅行記」と打ちこむと、この場所にその本があるよというふうにスマホの地図に旗が立ちます。こうしたアプリがあるならば、地図もコンパスも不要だ、もう Education も Learning もいらぬのではないかと、なりそうです。しかし、そもそも書名が分からなければ探しようがありません。OPACがあっても、そこに何をどう打ち込むのか、考える必要があります。OPACに「犬」とだけ打ちこんだら、大量の項目がヒットし、多過ぎて役に立ちません。やはり、これからも Learning は必要なのです。

既に時間をオーバーしていますが、資料の最後に「公共図書館におけるYAコーナーのタブー」という項目があります。念のため、強調しておきますが、岩波ジュニア新書は濃い内容の、非常に良い本がそろっています。ただ、それを中心に並べると人は来ません。特に肝心のYAは素通りしてしまいます。なぜかということ、Learningに見せかけたEducationの匂いがするからです。それを敏感に感じ取るのです。

中央図書館は最近、YAコーナーを強化中で、ついには「図書館からの脱出」というゲームまで開催しました。ゲームでYAを引き付けることには賛否両論がありますが、既存の図書館学の知識(Education)だけでは、なかなか前に進めないのが実情です。言い換えれば、図書館自体が Learning の最中だという



ことです。「知を活かす」為の試行錯誤はまだまだ続くと思いますが、その過程で得たノウハウを通じて、連携をさらに深めていきたいと考えています。私の話はこれで終わりにさせていただきます。どうもありがとうございました。

## 講演会資料より一部抜粋

### 知を活かす連携に向けて

#### 連携の指針

平成 27 年 11 月、関連する計画や社会状況の変化を踏まえ、家庭・地域、図書館、学校等の社会全体で子どもの自主的な読書活動を支える環境を整えるため、「さっぽろっこ読書プラン」が策定された。

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisin/documents/dokushoplan1.pdf>

同プランでは、学校司書の配置や各学校と図書館の連携が掲げられ、さらに新規取組として図書館から教員及び学校司書への情報発信等が挙げられている。

また、「市民の生活や創造的な活動を支える『知の拠点』となる図書館」を基本理念として平成 24 年 1 月に策定された「第 2 次図書館ビジョン」においても、「子どもの読書環境の充実」が掲げられている。

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/sisin/documents/tosyo-viz2.pdf>

英国図書館が掲げたスローガン「Living Knowledge: The British Library 2015 – 2023」

#### 連携の概要

乳幼児期は除く→札幌市えほん図書館（11月7日開館）

##### A 調べ学習などの受け入れ

図書館の施設見学や職場体験、調べ学習などの受入促進。

##### B 「ブックさあくる」の利用促進

インターネット予約システムを活用し、子どもや教員が図書館の蔵書を各学校で貸出・返却することができる「ブックさあくる」の利用促進。

##### C ガイダンス・情報提供

学校の求めに応じて図書館の使い方や調べものについてガイダンスの実施、必要な本や読書活動に関する情報提供。

##### D 課題探究的な学習の支援

情報リテラシーの育成、本や新聞、インターネットなどのさまざまな情報を活用した課題探究的な学習への支援。

##### E 中学校図書館訪問・相談対応

図書館職員（司書）による学校図書館訪問、学校図書館司書などからの司書実務に関する相談対応。

##### F 学校図書館司書への研修支援

図書館職員（司書）による学校図書館司書への研修などの支援を通じた連携強化。

## 学校図書館と公共図書館

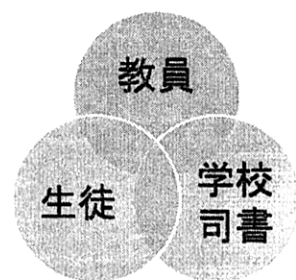
学校及び学校図書館は education と learning の双方に直接関与するが、公共図書館は learning の領域が主な守備範囲であり、education の領域への直接関与は通常行わない。

	学習・Education	学び・Learning
内容	体系化された知識の習得	興味に基づく未知との遭遇
主体・比喩	教育者・地図	学習者・コンパス

地図とコンパスの比喩は伊藤穰一 MIT メディアラボ所長による <http://wired.jp/2013/01/01/vol5-joito/> テレビ等のいわゆる「雑学」は情報の消費者を作るだけ、学び続ける主体は形成されない

## 公共図書館から見た「知を活かす」連携内容

- ①学校司書→生徒への情報提供 (②) に関するアドバイス・相談対応 A~D  
図書館実務に関するアドバイス・研修 E・F
- ②生徒→ガイダンスや図書館の使い方、情報リテラシー等の情報提供等 A~D
- ③学校図書館→施設見学、調べ学習などの受け入れ A  
「ブックさあくる」による図書館資料の貸出 B
- ④教員→レファレンスによる各種資料・情報の提供 (教科研究等)、ブックトーク



<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/reference/mailref/top.html>

## レファレンスの類型

来館・電話・手紙・メールで受付

類型	内容	H25 実績
所蔵調査 所在調査	資料の所蔵調査。「〇〇という本はありますか」という質問はもちろん、市内の図書館に所蔵がない場合は、全国の図書館の所蔵を調べる。	20,576 件
書誌的 事項調査	書名・著者名・出版者・出版年・ページ数など資料のもつ情報の調査。 例:「〇〇という論文は何という刊行物の何ページに掲載されていますか」	2,326 件
資料案内調 査 文献案内調 査	あるテーマに対してどのような資料があるかを調査し、利用者が求めている情報が掲載されている資料などを紹介する調査。 例: 孤独死や無縁社会についてのレポートを書くので、資料を集めたい。	9,641 件
事実事項調 査	特定の事柄に関する事実について、適切な回答が書かれた資料を根拠にして、利用者が求めている情報を提供する。例:「雪まつりの観客数の推移を調べたい」	3,058 件

レファレンス協同データベース→<http://crd.ndl.go.jp/reference/>

## 図書館の使い方の一例

### NDC はまばらな地図

本は分けなければ、探せない。だが分けても、探せない (learning が必要)。

課題例→犬を9匹探せ=「犬の本」を1類~9類から一冊ずつ探す。

探しづらい=「犬」のコーナーを作ってまとめれば楽になる?



NDC の分類表を見ながら、「犬」の探し方を考える＝learning

動物？ ペット？ 写真？ 小説？ 5類「技術」に「犬」はいるのか？

庭井史絵「学校図書館」750号



### 学校図書館実務の一覧

学校図書館担当職員の役割及びその資質の向上に関する調査研究協力者会議

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/099/index.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/099/index.htm)

さばとマップ

<http://data.city.sabae.lg.jp/applications/>

地図もコンパスも不要、ナビがある？

### 公共図書館における YA コーナーのタブー

岩波ジュニア新書を並べる

岩波ジュニア新書は (learning のふりをした) education なので、対象となる YA が素通りして閑古鳥。

YA から直接、読みたい本を募る方法は有力だが、続けると娯楽 (recreation) 本で書架が埋まる。

中央図書館 YA 担当→「図書館からの脱出」(ゲーム化) 等の試行錯誤中＝図書館自身が learning 中。

## IV 第3回実務研修会 学習指導案

### 国語科学習指導案

日時 7月4日(月) 5校時

児童 札幌市立手稲宮丘小学校

2年1組 28名

指導者 教諭 志村知子

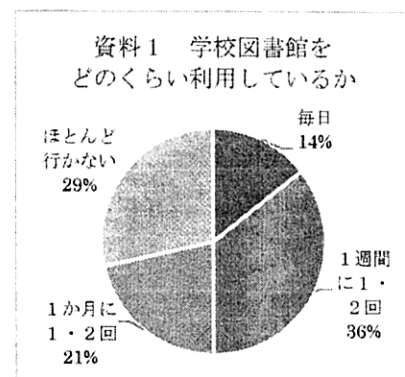
#### 1 単元名 本の分けかた・ならべかた

#### 2 単元の目標

- ・分類の概念を知り、図書館のだいたいの分類が分かる。
- ・図書館には決まった本の並び方があることを理解する。
- ・図書館の配架についてだいたい分かり、本を探することができる。

#### 3 単元について

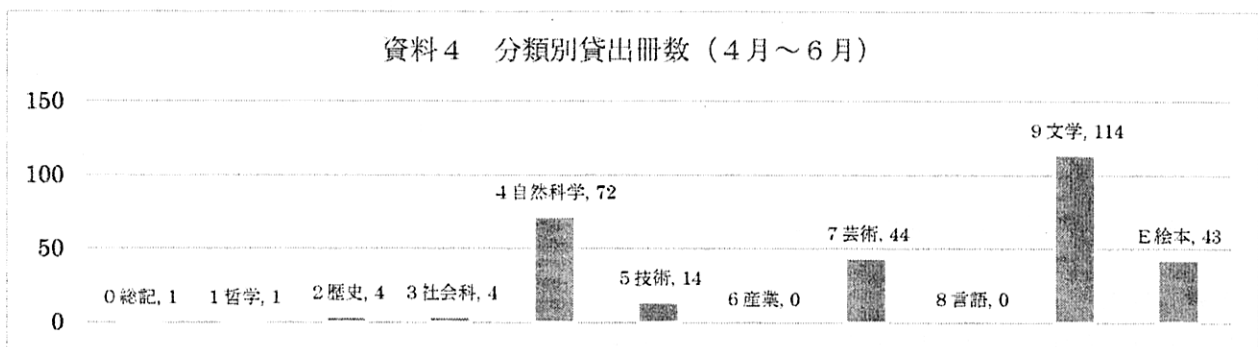
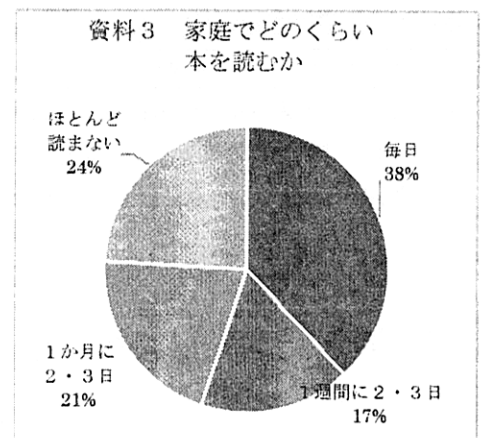
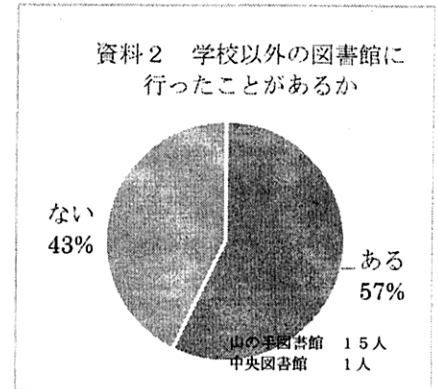
学校図書館を日常的に利用し、読書に親しみながら、選書能力を高めていくことは、自分に必要な情報を選んでいく力を伸ばすためには大切なものである。このため、低学年では、1年で「図書館に親しみ、読みたい本を自分で選ぶことができる。」、2年で「図書館には決まった本の並び方があることを理解する。」ことが図書館活用の指導項目とされている。



そこで、図書館では、本は分類されて本棚に並べられていること、本の題名や作者名を手がかりにすれば本は探しやすいということを、実際に体験しながら理解させることをねらってこの単元を設定した。この単元で学んだ力を、お話クイズをするために、さまざまな出来事が起こる本を図書館で選んで読み、お話クイズをして楽しむ次の単元「お話クイズをしよう」や自分で選んだ野菜の育て方を調べる活動をする生活科「生きものなかよしだいさくせん」で活かすようにしたい。

#### 4 子どもの実態と目指す子どもの姿

読書や読み聞かせが好きなお子が多く、「この本、読んで。」と本を持ってきたり、読んでもらった本を自分でもう一度読んだりする姿が見られる。図書館アンケートをすると、学校図書館や公共図書館を積極的に利用している、家庭で進んで読書をしているのはほぼ半数である。(資料1・2・3) サバイバル、コナン、ゾロリやサザエさんなどシリーズを好んで読んでいる傾向がある。文学(9類)や自然科学(4類)の本が多く借りられており、いろいろな本に親しんでいる子は多くないと考えられる。(資料4)



また、どんなところで本を選んでいるか調べたところ次のような結果になった。(複数回答)

・好きなシリーズだから	25人
・本の題名や表紙を見ておもしろいと思ったから	18人
・少し読んでおもしろそうだから	14人
・調べたいことがあったから	8人
・好きな作者だから	6人
・友達に勧められたから	7人
・その他	2人(幼稚園にあったから、絵がかっこよかったから)

この結果から、読みたい本を選ぶことはできるが、目的意識をもって本を選ぶことはまだできてい

ないことがうかがえる。

借りる時に目にするため、バーコードが本に貼られていることに気付いている子は多いが、ラベルや分類に気付いている子は少ない。そのため、読んでいた本をどこに戻していいのかわからなくなった経験はどの子にもあると思われる。図書館の分類や配架について知ること、学校図書館や公共図書館を上手に使い、自ら楽しみながら本に親しむ子どもになって欲しい。

### 5 指導計画（2時間扱い 本時 2/2）

1	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">格拉ちゃんに、本の返し方の秘密を教えてください</p> <p>・本の場所あてクイズをしよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">図書館の本は、仲間分けされているよ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">本棚の上に看板があるよ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">ラベルを見ると、どの仲間かどの棚に置いてあるか分かるよ</div> </div> <p style="border: 1px solid black; border-top: 3px double black; padding: 2px;">図書館の本はラベルと本棚の看板をヒントにすると返すことができるね</p>
2 本時	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">格拉ちゃんに、本の並べ方の秘密を教えてください</p> <p>・本探しクイズをしよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">物語は作者の名前のあいうえお順でならんでいるよ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">絵本は本の題名のあいうえお順にならんでいるよ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">図鑑はまとめて置いてあるよ</div> </div> <p style="border: 1px solid black; border-top: 3px double black; padding: 2px;">図書館は本がさがしやすいようにならべ方を工夫しているね</p>

### 6 本時の目標

図書館の配架についてだいたい分かり、本を探すことができる。

### 7 本時の学習活動（2/2）

子どもの意識と学習活動	教師の関わり
<p>前時の想起</p> <p>図書館の本は分類されていること、ラベルでどの棚に置いてあるか分かることを学習した。</p> <p>○格拉ちゃんが探している本を見つけ、本の見つけ方を教えてください</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">格拉ちゃんに、本のならべ方のひみつを教えてください</p>	<p>○学習課題を提示し、本の並べ方が分かると探している本が見つけられ</p>

<p>○ゲラ君が探している本がどこにあるか予想しよう</p> <p>前に借りたとき、ここにあったよ</p> <p>本はななまわけてあったね</p> <p>○本を探してみよう</p> <p>予想した所にあったよ</p> <p>なかなか見つからなかったよ</p> <p>○本の並べ方の秘密をゲラちゃんに教えてあげよう</p> <p>物語は作者の名前のあいうえお順で並んでいたよ</p> <p>絵本は題名のあいうえお順で並んでいたよ</p> <p>図鑑や百科事典は同じ棚に並んでいたよ</p> <p>図書館は本が見つけやすいようにならべ方を工夫しているね</p> <p>○今日の学習でわかったことや感想を書いて、交流しよう</p>	<p>ることを確認する。</p> <p>○探す本のカードとワークシートを配付し、前時の学習を生かして予想させる。</p> <p>○本があった場所や本の並べ方について気付いたことを発表させる。</p> <p>○ワークシートに本の並べ方の秘密をまとめる。</p> <p>○本時の学習についてふり返り、図書館を利用する時に生かしていこうという意欲をもたせる。</p>
--	--

## V 第4回実務研修会 講演記録

日時：平成28年7月26日（火） 9：30～16：00

会場：札幌市立八軒西小学校図書館

講師：北海道立図書館総務企画部企画支援課企画主幹

中田 こそえ 様

### 「子どもが集まる」学校図書館の環境づくりを！」

#### 1 はじめに

市町村支援は、道立図書館企画支援課の仕事の柱の一つである。どの市町村でも、学校図書館とどう関わっていくかに関心が集まっている。

子どもの読書状況（文科省平成27年度調査）では、1日当たり10分以上読書をしている児童生徒の数は、北海道は全国平均を下回っている。ところが、「読書が好きだ」という質問に対して「当てはまる」「どちらかというと当てはまる」と回答した児童生徒の数は、全国平均を上回っている。



このことから、北海道の児童生徒は「読みたい本がない」「読みたい本が分からない」という傾向があり、読みたい本があれば読む時間が増えるのではないかと考えられる。そのためには、子どもが読みたい本を見つけられるような図書館をつくる必要がある。

## 2 学校図書館の環境改善

### (1) リニューアルのポイント

#### ① 図書を更新する。

学校図書館の機能の一つは確かな学力を育むことである。そのためには教育課程に合わなくなった図書資料は除架すべきである。SLA から出されている廃棄基準を参考にするとよい。物語や絵本は除架が難しいが、すぐ捨てられない本は一時期ボールなどに保存しておいて、図書館担当者や教職員と相談するとよい。

#### ② ディスプレイを工夫する。

先生や友達に「おすすめ本」を紹介してもらうというディスプレイは、図書館にいろいろな人がかかわってもらうという点で有効な方法である。

他の例として、

- ・教科書にのった本コーナー
- ・食育に関する本コーナー
- ・キャリアに関する本コーナー（中学校におすすめ）

などがある。10冊くらいでコーナーを作ると目新しくなる。

#### ③ 表示・装飾を工夫する。

○図書館は入り口が大切。高学年、中学生男子が入りづらくなならないようにすっきりしたデザインがよい。

入り口の表示、装飾の例として、

- ・図書館の開館時間……知らないことが多いので有効。
- ・図書館便り……新しい号を掲示するだけで目新しくなる。
- ・読書オリンピック……本を5つのジャンルに分けて、貸し出し数を掲示。

物語以外の本を読ませる意欲付けになる。

などがある。

○ポップを作ったら、紹介されている本をポップの近くに置く、ポップに紹介されている本どこにあるか表示するなど紹介している本とつなげるような工夫をすることが大切。

○館内図は、どんなに狭い図書館でもあった方がよい。

○小学校での分類表示は大きく、分かりやすい言葉のものがよい。分類、分類表示は、自分で本を探したり、返したりできるようになるためには大切である。そのため、一目でわかるような工夫があるとよい。ただし、表示で書架が乱雑な印象になる時は控えた方がよい。物語が多い場合は見出しを付けると子どもたちが探しやすくなる。

子どもにどこにあるかよく聞かれる本は、NDC を外してコーナーを作ることできる。

(こわい本、短い本など)

#### ④ レイアウト

高い書架は一番上には本を置かず分類表示などを置くとよい。

畳やカーペットコーナーは中学生男子も好むのであるとよい。

### (2) 各地の事例

滝川市立江陵中学校、松前町立小島小学校、倶知安町公民図書室、福島町福祉センター図

書室、滝川市立図書館、嘉手納町立図書館（沖縄県）を紹介。

### 3 展示でアピールする。

青い本コーナー（室蘭市立地球岬小学校）は、いろいろなジャンルの本を手取るきっかけになる。10冊本があれば展示コーナーを設置できるので、気負わずに取り組んでほしい。

知内町中央公民館図書室、安平町追分公民館図書室、滝川市立図書館、江別市立図書館、中札内村図書館の事例を紹介。



### 4 まとめ

図書館の三要素は、「資料・情報、施設、人」である。その中でも図書館運営に大切なのは、人の力である。職員の専門性を磨き、自分の学校らしさを大切にしたい、生きている図書館にしてほしい。

## VI 第5回実務研修会 学習指導案

### 国語科学習指導案

日時 平成28年9月12日（月）5校時  
生徒 札幌市立平岸中学校 3年3組  
男子18名 女子14名 計32名  
授業者 小笠原太郎 教諭

#### 1 単元名 「新聞の社説を比較して読もう」

#### 2 単元目標

##### ① 国語科として

一つの話題に関する論説を読み比べる活動を通して、主張や論理の展開、表現の仕方を評価することができる。また、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつことができる

##### ② 図書館協議会として

一つの話題に関する新聞の社説を読み比べる活動を通して、社会や自然などに対する自分の考えをまとめる際に、様々な資料を集め活用する意欲や姿勢を身につけることができる。

#### 3 単元について

本校生徒は、これまで授業の中で様々な説明的文章に触れてきた。それぞれの単元目標に合わせ、読解力の向上を図ってきたが、全体の傾向として、文章や論理の構成や展開を意識して読む視点に課題がある。段落の要約、筆者の主張が何かを考えることができても、文章全体を見通し、論理の展開、構成を把握するに至らない生徒が多い。

今回、情報センターとして図書館の資料（様々な新聞社の社説）を活用し、同じ話題に対する複数の論を比較することで、内容理解や自分の意見の形成だけでなく、論理の展開のしかたに着目する視点をもたせたい。また、自分が興味関心をもった事柄や課題に、図書館を情報センターとして役立て、様々な資料を集め読み比べる経験として今回の活動を設定した。



#### 4 指導事項

- ・ 社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫すること。(3年B 書くこと ア)
- ・ 文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること。(3年C 読むこと ウ)
- ・ 文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。(3年C 読むこと エ)

#### 5 言語活動

自分の興味がある話題について、複数の社説を読み比べ、観点ごとに整理しながら、その話題に対する自分の考えを意見文(800字程度)として書く。(関連：言語活動例イ)

- ・ 今回設定した話題 「ポケモンGO配信開始」「東京五輪の種目追加」「イチロー選手3000本安打達成」「リオ五輪開幕」「山の日」「ホーム転落事故」

#### 6 言語活動の設定の理由

以下の2点の効果を見込み、今回の言語活動を設定した。

##### ① 国語科としての指導事項(3年C ウ)を生徒が意欲的に取り組む効果

今回、教科書に掲載されている記事以外に、夏休み中に生徒がテレビ、インターネット、新聞などで見聞きし、身近に感じたであろう話題に関する社説を用意した。さらに、社説を読み比べる際に同じ話題を選んだ者で交流を行うことや、異なる話題を選んだ者同士で意見文を読み合うことで他者の視点や意見に触れ、自分の考えにかすこともさせたい。

##### ② 生徒の資料活用の視点を広げる効果

生徒が興味や関心をもったものについて考察したり、研究したりする際に、一つの資料のみで物事を判断するのではなく、一つの事柄について複数の資料を読み、自らの考えを生み出す経験を今回の活動から生徒に経験させたい。

#### 7 指導計画 授業展開 (全4時間)

時	言語活動	学習内容
【単元を貫く言語活動】複数の社説を読み比べ、観点ごとに整理しながら、意見文を書く。		
第1時	社説を読み比べて、意見文として書く	<b>夏休み中の出来事について自分の意見を書こう</b> ①夏休み中全国的に話題になったことを考え、意見を書いて発表する。(個人) ②教科書を使い、社説について知る。(全体) ③今回用意された話題を一つ選び、複数の社説を読む。(個人) ④どの社説が一番納得できるか選ぶ。(個人)
第2時 本時		<b>それぞれの社説を読み比べ、特徴をまとめよう</b> ①自分が一番納得した社説について、なぜ納得できるかの根拠を考える。 ②社説を読み比べ、共通点や相違点を観点ごとにまとめる。(個人→班) ③どのような観点で読み比べ、どのような特徴を見つけたか発表する。(全体)
第3、4時		<b>社説をもとに、自分の考えを文章に書こう</b> ①社説の情報や主張をもとに、意見文を書く(800字)。 ②異なる話題を選んだ者同士で意見文を読み合い、アドバイスをする。 ③単元を振り返り、発表する。(個人→全体)

## 8 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
①観点ごとに、社説ごとの特徴や気付いたことを挙げ、自分の考えをまとめようとしている。	①観点ごとに比較し、共通点や相違点に着目して気付いたことをまとめている。 ②比較をもとに、構成や展開、表現の仕方について評価している。	漢字、語句、慣用句などの表現を正しく押さえたうえで、社説の概要を理解している。

## 9 本時の学習（2 / 4）

本時の目標

・社説を読み比べて観点ごとの共通点や相違点、特徴に気づき、それらをもとに社説を評価することができる。

	生徒の学習活動	授業者のかかわり・留意事項
導入 5分	・前時の活動を振り返り、自分が選んだ話題とその中で一番納得できた社説はどれかを確認する。	
展開 35分	<p>ステップ1（15分）</p> <p>①一番納得できた理由や根拠をワークシートに書く。 ②納得した理由や根拠を全体で発表し、本時は他と読み比べて、詳しく分析することを確認する。</p> <p style="text-align: center;"><b>【学習課題】</b></p> <p style="text-align: center;">自分が一番納得した社説は、他の社説と比べてどのような特徴があるだろう。</p> <p>ステップ2（15分）</p> <p>①それぞれの社説を読み比べ、共通点や相違点、気付いたことを観点ごとにワークシートにまとめる。 ②同じ話題を選んだ者で3人班を作り、交流する。</p> <p>ステップ3（5分）</p> <p>①どのような観点で読み比べ、どのような特徴があったのかを全体に発表する。 ②発表をもとに、論の展開や構成にも着目して読み比べることで、より分析が深くなることを確認する。</p> <p style="text-align: center;"><b>【課題解決の姿】</b></p> <p style="text-align: center;">様々な観点をもとに社説を読み比べ、自分が納得した根拠を具体的に書くことができる。</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">評価【読む】① ワークシート</p> <p>・論の展開や構成について話題に挙がっている班を確認しておき、全体発表に備える。</p>

まとめ 10分	一番始めに選んだ社説について、自分が納得した理由と根拠を具体的に挙げ、ワークシートにまとめる。	・新たな考えが出た場合も記録させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>評価【読む】②</b>  <b>ワークシート</b> </div>
------------	---	---

【読む能力】

- ① 社説を読み比べ、様々な観点で共通点や相違点を具体的に見つけている。(3年C 読むこと ウ)
- ③ 構成や展開、表現の仕方などの観点をもとに、社説を評価することができている。(3年C 読むこと ウ)

**VII 第6回実務研修会 設定保育**

**絵本遊び指導案**

日時 平成28年10月3日(月) 12:30~13:15  
 園児 聖ミカエル幼稚園  
 年少9名 年中10名 年長11名 計30名  
 担任 今城 まりえ

1 設定保育 絵本あそび「バナナじけん」の世界で遊ぼう！

2 設定保育のねらい

- ・子どもたちの大好きな「バナナじけん」の絵本の世界観を様々な形で味わう
- ・登場人物になりきり、体を動かして遊ぶ
- ・ゲーム遊びに発展させ、子どもたちがより「バナナじけん」の世界を楽しむ



3 設定保育について

子どもたちはこの「バナナじけん」の絵本が大好きで、4月から数えきれないほど「絵本の時間」に読んできた。

大好きなページは一緒に声を出して読んだり、登場人物になりきって体を動かしてみたり、必ず同じところで盛り上がったり……と子どもたちは、思い思いに楽しんでた。それが、いつしか普段の生活の中でも「バナナじけん」の世界がリンクするようになってきた。給食にバナナが出た時には「もしかしたらサルがやってきてバナナ食べちゃうかも！」と本気で心配したり、「バナナの皮が床に落ちていて、ウサギみたいにスッテンバタンって転んだらどうする？」とニヤニヤしながら言ったり、「いつか、本当にバナナが落ちていたらいいのにな。」という声も出てきたりとクラスみんなで盛り上がっていた。

子どもたちが大好きなリズム遊び・ゲーム遊びを通して、より「バナナじけん」の世界観を一緒に共有したいと思い今回の保育の設定をした。

4 設定保育に至るまでの遊びの展開について

遊びの展開1：バナナを売るおじさんからのメッセージ

「幼稚園でバナナじけんが起こったら楽しいよね！」という子どもたちがいたので、ある朝、子ど

もたちが登園してくると、バナナを運ぶおじさんからのメッセージがあり、みんなは大興奮。急いで朝のご用意をして、幼稚園中をまわって「バナナ捜索隊」としてバナナを捜す。無事に1本見つかり、子どもたちから「このバナナで、なにか楽しいことができたらいね！」との声上がる。

### 遊びの展開2：バナナまわしゲーム

子どもたちと登場人物になりきって遊びたい思いと絵本のストーリーを大事にしたい思いがあったので「バナナまわしゲーム」を考え子どもたちと行う。少しでも楽しく取り組めるようにおさるの耳のカスタムを用意したところ、子どもたちは大盛り上がりでゲームを楽しんだ。そして、「また、やりたい！」という次を期待する声が上がった。



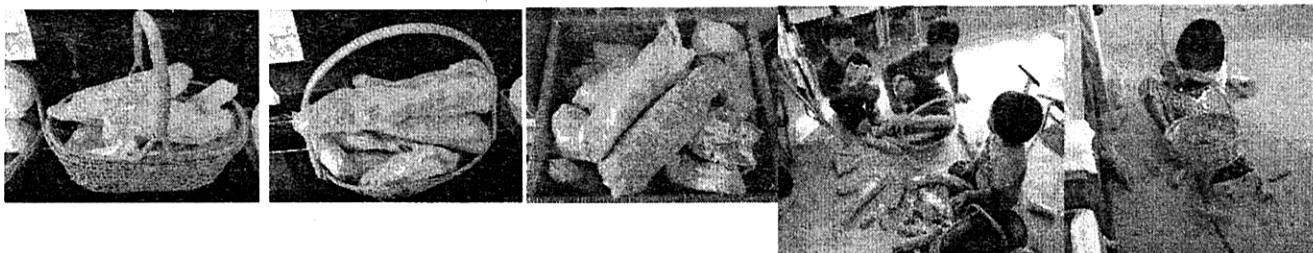
### 遊びの展開3：登場人物になりきってのリズム遊び

絵本に出てくる登場人物（バナナ・さる・ウサギ・ワニ）になりきって、お部屋を移動する姿が見られるようになったので、子どもたちの大好きな体遊び・リズム遊びを取り入れることにした。子どもたちにも、どんな動きにするか問いかけることで、一緒にイメージを共有することができ、教師の思いだけでなく、より楽しむことができる。それと同時に、ボディイメージやバランス、体の使い方を楽しみながら行い、自然と身につけることに繋がる。



### 遊びの展開4：バナナ運びのおじさんのためにたくさんバナナを作ろう！

絵本の中でバナナを落としてしまったおじさんのために、バナナを作ろうと考える。初めは、せせとおじさんのためにバナナを作っていた子どもたち。段々とバナナができあがりカゴにいっぱいになっていく様子を見て「本当にバナナじけんがおこるかも！」と心配をしたり、カゴを持ってわざとバナナを落としたり、「スッテンドッシン」とウサギになりきって楽しむ子どもも出ていた。その後、バナナを落とす子ども・すべて転ぶ子ども・バナナを拾い集める子どもとそれぞれ役割分担をしてそれぞれの楽しみ方をしていた。



## 5 ぱんだ組の子どもの姿について

ぱんだ組の子どもたちは、とにかく絵本の時間が大好きで「〇〇の絵本を見るよ！」声をかけると、あっという間にお帰りの準備をしたり、やるべきことをしたりして、なるべくたくさんの絵本を見ることができるよう子どもたち自身が意識をしている。絵本の世界がそのまま現実にもリンクし、子どもたちからイメージを広げて楽しむ姿も見られる。また、絵本の世界だけではなく、実生活の中でも子どもたちは純粋さを持って自分たちの言動がものすごい力になると考えている。偶然が重なっているが、必ずと言っていいほど、子どもたちが大きな声を出してご挨拶をすると、雨雲を吹き飛ばすことができたり、急に風が吹き始めたりする。お祈りの時間になり、神様の歌を歌うと、静かにまっすぐ伸びていた

ろうそくの炎が大きく揺れ出し、それを見た子どもたちは「きっと、ろうそくさんも、僕たちと一緒に歌うたいんだね！」とニコニコしながら声を掛け合う姿が見られる。

温かで素直でとても純粋な心を持った子どもたちだからこそ、絵本の世界で楽しむことができると思う。

★最近のエピソード：絵本「ピカゴロウ」より

「くもこい くもこい…」と雨雲を呼ぶページで、子どもたちも一緒に「くもこい くもこい…」と一緒に声を出しながら楽しんでいたら、本当は空が暗くなり雨雲が広がった。「うわあー、ぱんださんがピカゴロウと一緒に黒雲呼んじゃったー！」と大盛り上がり。その後、雨も降り出してきたので「ピカゴロウが幼稚園に遊びに来たんだね！」と言う。次の日、お外で遊んでいたら、空から大きい雨粒が1粒降ってきた。その後特に雨が降るわけでもなく鳥や虫が飛んでいったわけでもない。「わかった！きっと昨日みんなで黒雲を呼んだでしょ？それで、ピカゴロウも一緒に来ていて、ミカエル幼稚園で遊びたくなっただあ。だから、それを知らせるためにわざと、雨1個だけ降らしたんだ！」と嬉しそうに言う。その後「ピカゴロウ、一緒に遊ぼう！」とお空に向かって何度も声をかけていた。



6 本日の保育

ねらい：「バナナじけん」の絵本の世界をリズム遊び・ゲーム遊びを通して楽しむ

時間	子どもの動き	教師の援助と留意点
12:20	絵本遊び「バナナじけん」の世界で遊ぼう！ ホールに集まって座る	※不安になる子どももいるのでホールでの流れをしっかりと伝えること
12:30	①絵本読み「バナナじけん」	※いつもと違う雰囲気や時間の流れで行うので落ち着いて子どもたちをホールまで連れて行く
12:40	②体遊び「バナナ体操♪」 「あたま・かた・ひざ・ポン」のバナナじけん版 →ポンの部分を「バナナ・さる・うさぎ・ワニ」 に言いかえてポーズする	②登場人物になりきり、楽しく体を動かす 思い切り、体をまげたり伸ばしたりできるように声かけをする
	③リズム遊び「バナナじけんリズム」 「スキップ・さる・うさぎ・ワニ」の曲を良く聞きその動物に変身する	③ピアノの音を聞き、リズムに合わせて体を動かす それぞれの動物になりきり、自分で表現する楽しさを味わう
	※みんなで手を繋ぎ一つの大きな円を作る	④広いホールなのでおさる役の子どもが言う「バナバナ…」のかけ

12:55	<p>④ゲーム1 「バナナまわしゲーム」</p> <p>おさる役の子は頭におさるのカスタムをつける          その他の子は、バナナを運ぶおじさんになり          バナナを回していく</p> <p>⑤ゲーム2 「バナナはこびゲーム」</p> <p>年中→年少→年長の順に行く          ピアノの音を聞いてその動物になりきって          バナナのところまで行き、バナナを取る          カゴに向かってバナナを入れる</p>	<p>声は大きな声で言う</p> <p>バナナを運ぶ子どもたちはお母さん座りをし、前に来すぎないように声かけをする</p> <p>⑤みんなで簡単にルール確認を行う自分の番以外に時は、お友達を応援するように声かけをする</p> <p>※年少さんからトイレに行くように配慮する</p> <p>※忘れ物がないように全体に声かけする</p> <p>※子ども達が広がりすぎないように配慮する</p>
13:15	<p>排泄・水飲み（ホール）          降園準備</p>	
13:25	<p>絵本の時間</p> <p>手遊び「わにのおとうさん」（手袋シアター）          絵本「どんなおと？」          「ちっちゃなねずみくん」          童話「へんてこもりシリーズ」</p>	<p>※時間がある場合は、パネルシアターをしてみんなで楽しむ</p>
13:45	<p>明日のお話・帰りのお祈り</p>	
13:50	<p>さようなら</p>	
14:00	<p>降園</p>	

## 6 今後の活動展開について

10月22日（土）の生活発表会に向けて、「バナナじけん」を劇ごっこ風にアレンジして子どもたちと一緒に発表するために、そちらのほうに力を入れ始めている。発表となるとどうしてもある程度形にし、作り上げなければならないが、子どもたちの思いやアイデアを主体として私自身も楽しんで行いたいと思っている。

また、この「バナナじけん」に限らず、たくさんの絵本や童話を読む中で、子どもたちが興味・関心をもったことを少しでも広げられるようにしていきたい。絵本から広がっていく遊びはとてもおもしろく、子どもたちだからこそその視点がたくさんである。絵本そのものに何か意味づけをしたり、メッセージ性を持たせたり、指導に使ったりするのではなく、それぞれの心で純粋に楽しみ、それを単純に遊びにへと発展させていくことができるように働きかけをすることが大切だと思う。子どもたちの「楽しい！おもしろそう！やりたい！〇〇みたくなるかなあ？」等の興味・関心をたくさん拾い、子どもたちの中にたくさんの種をまくことを大事にしていきたい。

## 2 寄託図書研究部

### I 今年度の現状について

昨年度は多数のトラブルに見舞われ、苦しみながらの活動が続いていた。今年度はその反省に立ち、トラブルの大元凶となった情報機器のメンテナンスに関する体制が整備され、大きなトラブルもなく運営することができた。また、昨年度途中で明園小学校に移転したが、同校のご理解とご協力をいただき、スムーズな運営ができています。

このようなことから利用数も昨年を上回り回復傾向にあるが、昨年度が特殊であると押さえて更に利用数の拡大を図りたい。

### II 寄託図書アンケートの結果から

小学校については、前回のアンケートよりも39校、約650人回収数が増え、171校、2,349名の回答をいただくことができた。ご多用な中ご協力いただき増したことに深く感謝申し上げたい。回答については、「Q1 寄託図書について知っていますか。」という問いに「知っている。」と回答された方は95%で、前回調査よりも2%ダウンしている。また、「Q5 今までに寄託図書を利用したことがありますか。」という問いでも、同様に2%ダウンしている。教職員全体の構成が若返ってきたことが影響しているとすれば、新任教諭に対するレクチャーが必要になってきていると捉えることが出来よう。また、「Q2 情報センターのホームページを開いたことがありますか。」「Q3 情報センターのホームページで検索・予約できることを知っていますか。」「Q4 ホームページによる検索・予約をしたことがありますか。」という問いのパーセントはほぼ前回と同じだが、利用のパーセントは伸び悩み傾向がみられる。実質の貸出冊数は前回調査を上回っているため、実際には増加傾向にあると捉えてもよいのではないだろうか。自由記述からは、寄託図書システムの有用性を高く評価していただく声が多かった。更に効率よく運営するため、パソコンの検索や予約の利便性を高めてほしいという声も同様に多かった。また、紙ベースのリストを望む声も少なくなかった。かつてのように目録やリストのようなものを作成するには予算が必要になるため、現在のシステムの修正等を含めトータルで検討していかねばならないと考える。また、購入希望につながるご意見は次年度の図書選定に向けて事務局で検討していきたい。

中学校では、78校と校数はほぼ同じだが、回答数は300名増加し、1,223名の回答を得ることが出来た。これは、興味関心の表れとも取れるため、よい傾向だと捉えることが出来る。ただし、小学校と比べて稼働数にまだまだ開きがあるので、今後こうした関心を生かすよう取り組んでいきたいと考えている。回答については、「Q1 寄託図書について知っていますか。」という問いに「知っている。」と回答された方は、小学校と比べて10%以上低い。また、「Q2」から「Q9」までの問いについても、ほぼ前回と同じ数値になっている。大きな変化はないと捉えることもできるが、前回よりも回答数が300名も増加したことを考えれば、進展があったと捉えることが出来る。特に、昨年度は寄託図書のシステムダウンで利用者が大幅に減少してしまったことを考慮して、着実に認知度や利用数は回復していると考えてよい。自由記述からは、小学校同様寄託図書システムの有用性を高く評価していただく声が多かったが、未だに制度自体がよく分からない、利用したいがやり方がよく分からないという声もある。また、一度申し込んだが不便だったという声も少なくなく、利用方法を含めたPRを充実させ、制度の知名度を上げるだけでなく、利用についてのノウハウも広く理解を促す取組を具体化する必要性を感じる。

小学校・中学校を合わせて、人気が高く貸出時期が重なるため「借りたいときに借りられない」という声や「資料が古くなっているので調べ学習で活用が難しくなっている」などについては購入図書を選定において最重点で検討し、早急に改善を図りたいと考えている。

今後も寄託図書の在り方について検討を重ね、札幌市の共有財産である寄託図書制度のますますの活用を進めていきたい。

### 3 学校図書館地域開放研究部

#### I 目的

学校図書館を地域に開放することにより、子ども及び地域住民の読書活動を盛んにし、読書を通じて子どもと大人、大人相互の交流の場を広げ、地域社会の教育力向上に役立てる。

#### II 札幌市学校図書館地域開放協議会

札幌市学校図書館地域開放事業の充実向上及び読書環境の整備、併せて各開放校相互の連携強化を目的とする。市内各学校図書館地域開放校で構成され、平成 28 年度現在で小・中合わせて 116 校となった。

毎年 5 月に総会が開かれ、その後、運営委員長部会、校長部会、担当教諭・司書教諭部会、開放司書部会、経験者研究部会に分かれて部会をもつ。

秋の全体研修（今年度は長谷川義史氏講演会「絵本でこどもたちに伝えたいこと」を開催）のほか、運営委員長部会では区ごとに開放司書との合同会議をもち、全市代表者会議を開催している。開放司書部会ではお勧め本の紹介、手作り体験講習会のほか、トラック協会読み聞かせ広場への協力、道新絵本ワールドへの協力等を行っている。担当教諭・司書教諭部会も研修会を行っている。

ホームページを開設し、より地域へPRを図られるようになった。

#### 開放校～平成 28 年度現在 116 校

中央区…桑園小、大倉山小、日新小、幌南小、幌西小、二条小

北区…拓北小、屯田小、新川小、新琴似西小、新陽小、篠路小、鴻城小、太平小、

あいの里西小、新川中央小、新琴似小、幌北小、あいの里東小、北陽小

東区…栄北小、丘珠小、札苗緑小、札苗北小、札苗小、栄南小、中沼小、栄東小、栄町小

伏古小、美香保小、苗穂小、開成小、東光小、札幌小、明園小、元町北小、栄西小

白石区…東札幌小、本郷小、北都小、米里小、東橋小、北白石小、川北小、西白石小、南郷小

上白石小、本通小、幌東小、東米里小中

厚別区…青葉小、厚別西小、上野幌小、共栄小、小野幌小、もみじの森小、もみじの丘小

豊平区…西岡南小、平岸西小、平岸高台小、中の島小、みどり小、平岸小、東山小、西岡小、し

らかば台小、福住小、あやめ野小、豊平小

清田区…清田緑小、北野小、平岡小、美しが丘緑小、清田南小、真栄小

南区…藻岩北小、藤の沢小、真駒内曙中、藤野小、南小、常盤小、石山南小、簾舞小、

南の沢小、真駒内桜山小、藻岩小 澄川小

西区…発寒西小、琴似中央小、西野第二小、平和小、手稲東小、手稲宮丘小、福井野小、

発寒東小、発寒小、西小、八軒小、八軒西小、琴似小、二十四軒小、山の手南小、

西園小、山の手小、発寒南小

手稲区…手稲北小、手稲西小、新陵小、前田中央小、前田北小、富丘小、星置東小、稲穂小



# 事業部

# 1 感想文コンクール部

## I 応募状況を通して

応募学校数

種別	小	中	高	合計
校数	38	24	6	68

応募総数

種別	小	中	高	合計
作品数	173	188	33	394

応募作品内訳

種別	小学校							中学校				高校	総計
	1	2	3	4	5	6	合計	1	2	3	合計	全	
自由	6	13	14	23	15	5	76	64	44	48	156	31	263
課題	13	14	12	16	10	6	71	7	7	8	22	2	95
指定	2	5	4	6	6	3	26	3	3	4	10	0	36
合計	21	32	30	45	31	14	173	74	54	60	188	33	394

昨年から全道の読書感想文コンクールの締切日に合わせて、札幌市の読書感想文コンクールの締切日が早まった。このため、夏休みの課題として学年全体で読書感想文に取り組んだ学校は、学期明けの忙しいさなかに全ての作品に目を通すことになり、御負担をかけた。読書感想文の締切日までの提出について御理解、御協力いただいたことに感謝する。

さて、出品してきた作品を読むと、実に、珠玉作ぞろいであることに感心する。昨年は戦後70年ということもあり、「戦争と平和」をテーマにした作品が多かった。それに比べると、今年は、「環境と福祉」をテーマにしたものが多く見られた。そして、これからの社会に飛び立とうとする若者の真っ直ぐな考察と素直な感想に、胸打たれた。

また、今年の実応募作品数を表にまとめてみると、小学校の感想文は上記の表の通り、自由図書より指定図書と課題図書の合計が上回る結果となった。このことは、何を示しているのだろうか。それは、おそらく小学生に良書を読ませたいと考える保護者や先生が、よい働きかけを行った結果なのだと思う。早くから良書に巡り合った子どもは、幸いである。その感性は研ぎ澄まされ、読書感想文に反映される。今年札幌市の教育長賞を受賞した伊田紗雪さんもその一人である。昨年も札幌市長賞に輝いているのだが、その感受性には驚かされる。今年、より一層表現力が増し、作品の構成もしっかりして本の魅力を余すところなく伝えている。感想文「土とともに生きる」を読んで、思わず涙したのは私だけではないはずだ。今後の成長も楽しみである。

札幌市の特色ある教育の一つに「読書」が挙げられている。札幌市学校図書館協議会が主催する「読書感想文コンクール」がその一助となり、これからも札幌市の子どもたちに良書を与え、読みを深めるよい機会となることを願う。

(文責 コンクール部長 金澤 幸子)

School Library Association  
**SLA通信**

2016.12.5

札幌市学校図書館協議会  
事務局 南が丘中学校内  
571-3775 (富田 明好)

## 第62回 青少年読書感想文コンクール

### 札幌市読書感想文コンクール部門

#### 文コンクール

札幌市読書感想文コンクール



平成28年11月12日(土)、札幌市中央図書館講堂において、第62回札幌市読書感想文コンクール表彰式が行われました。

来賓としてお招きした札幌市教育委員会指導主事 皆川慎太郎様からのご祝辞の後、入賞者一人一人に賞状が渡されました。

札幌市長賞 : 「雙手の声」

大浦 加純さん(札幌市立向陵学校)

札幌市議会会長賞 : 「障害のある素敵な恋愛」

大久保 絵未さん(札幌聖心女子学院高等学校)

札幌教育長賞 : 「土とともに生きる」

伊田 紗雪さん(札幌市立藤野小学校)

を始めとして、特別賞・優良賞など39名と札幌市立向陵中学校が学校賞を受賞され、表彰後に受賞者を代表して作品の朗読が行われました。

#### 札幌市読書



#### \*\*\*【コンクール事業部長 札幌市立幌東中学校 金澤幸子より】\*\*\*

今年で62回を迎えた札幌市読書感想文コンクールですが、今年もたくさんの応募をいただきました。良書をお子さんに勧め、よい読書環境を作ってください保護者の皆様には、大変感謝しております。また、学校全体、学年全体で読書感想文に取り組まれたり、熱心に感想文の書き方をご指導して下さったりした先生方にも感謝をしたいと思います。



それでは、小学校、中学校、高校の順に、作品を読ませていただいた感想を簡単に述べさせていただきます。

まず、小学校の読書感想文を読ませていただき、最初に感じることは、大変上手だということです。小学生の皆さんが描いた感想文は、まっすぐ心の中に染み込んでいくようです。この作品集に書いてある皆さんの作品を読んで、たくさんの人が一緒にわくわくしたり、どうして……と考えてみたりすることでしょう。時には、涙する人もいます。皆さんの素直な心が表現されていて、大変好感がもてました。

次に、中学校の読書感想文を読ませていただくと、内面を深く掘り下げた作品が多く、そのレベルの高さに驚かされました。自分はどのように生きていけばよいのか、何が正しいのか。作品を通して、恐れず自分の内面と向き合う姿が描かれており、思春期の皆さんならではの鋭い感受性が散りばめられた珠玉作ぞろいでした。

最後に、高校生の作品を読むと、その完成度に大変感心しました。1つ1つの字句を選び、自らの感動を自分のこととして描いていく見事さ。読書がすでに自分の心を深める糧となっていることが、伝わってきます。大人の入り口に立つ皆さんならではの、真実を見抜く洞察力と深みのある思索は、感想文という名の一つの短編小説を読むかのようなおもしろさと深い感動を私に味わわせてくれました。

このような素晴らしい作品にたくさん出会えたことに感謝して、審査講評と代えさせていただきます。

## 2 情報部

### I 札幌市学校図書館協議会ホームページのリニューアル

昨年度はホームページのリニューアルに時間を要し、十分な運営ができなかった。しかし、ホームページのデザインや更新を(株)エアードライブ社に委託してリニューアルを進めることができた。これより以降は、年間の更新回数を3～4回として(株)、エアードライブ社に更新をしていただくよう必要経費の予算化をする。また、更新に当たっては組織の窓口を情報部が務め、必要な情報や更新に当たっての原案及び計画を作成する。

### II ホームページの内容・構成

新しいホームページの構成についても、基本的にはこれまでのホームページの内容を踏襲しつつ必要な情報を提示できる内容を目指している。ホームページの構成は「総会」「実務研修会」「読書」「読書感想文コンクール」の4部からなっている。それぞれの部分で資料などが閲覧できるように作成しており、利用者の利便性を高めるよう工夫している。また、読書感想文コンクールについては平成29年度から、応募用紙などをホームページからダウンロードできるように準備を進めているところである。

### III 今後の運営について

さらに、平成29年度は北海道学校図書館協会研究大会札幌大会が開催されるため、大会の要綱などより多くの方が参加できるように情報宣伝を行いたい。

【札幌市学校図書館協議会ホームページのトップ画面】



今後さらに役立つホームページの運営を目指して検討を重ね、札幌市学校図書館協議会の活動を広く紹介し、学校図書館に関わる全ての方々に活用いただけるホームページを目指していく。

## 3 図書選定部

### I 研究の概要

図書選定研究部では、毎月2回の選定会を、札幌市教育委員会3階入札控室を主な会場として、トーンと図書館ネットワーク・サービスの助力によって新刊図書を提供していただき、北海道学校図書館協会と協力して行っている。この選定会には、毎回60～100冊の新刊図書が持ち込まれる。これらの図書の内容を概観し、幼児・小学校低学年・中学年・高学年・中学校・高等学校・その他向けの図書に分類することから選定が始まる。各自が担当のグレードの図書を読み、グレードを変更したり、選定候補の図書を選んだりして、意見交流し、選定図書を決めている。この選定の結果は、札幌市学校図書館協議会及び北海道学校図書館協会 (<http://www.hokkaido-sla.jp/topics/pdf/list>) 及び北海道学校図書館情報センター（イントラネット）の各ホームページで公開しているので、各校の担当者や一般教員の方も、すぐに見ることができるようになっている。また、選ばれた本を実際に見られたい方は、明園小学校3階に設置されている北海道学校図書館情報センターに保管されているので、そちらを利用していただきたい。

### II 研究主題

教育現場にいきる図書選定のあり方を探る。

### III 研究主題について

各学校での図書館活動を支えるものは、やはり図書である。数多くある図書・新たに刊行される図書の中で、どの本が自校の図書館に必要であるか、どの本が子どもや児童や生徒にふさわしいのかをとらえることが、各教育現場での課題である。そのために必要な情報を送り出すことが、当研究部の責務ととらえ、研究主題として設定した。

### IV 最近の傾向

小学校中・高学年から中学・高校生の関心の多くは、ケータイ・スマートフォン・ネットゲームやPSP等のポータブルゲームである。ただ、札幌市の小中学校では現在すべての学校で「朝読書」が実施されている、強制的な読書という捉え方もできるが、全く本に触れていなかった子どもたちに、ある種の機会を与えるという意味では大きな効果を挙げている。朝読書をきっかけに読書する習慣が身に付いたという生徒も多い。

ただ、趣味の読書からさらに学習するための読書という段階に引き上げるためにはもっともっといろいろな手立てが必要であると思われる。そういった意味でも、優良読書推進の場としての学校図書館の意義がこれからもより大きくなっていくと思われる。

### V 今後の課題

当部の活動は、月2回の選定会へ出席し、直接新刊図書に触れて、児童生徒に供する優良図書を発見することにあるが、実質的に行動できる部員が昨年度までは部長一人であったため、ほとんどの選定図書の内容が、北海道SLAの選定結果をそのまま活用させていただくというかたちであった。ただ、本年度からは、聖ミカエル幼稚園の先生方のご協力をいただき、幼・小の選定部分を見て頂けるようになった。大きな進展である。部長も本年度で定年退職のため、新陳代謝し、組織の拡充を図っていくことがこれからの大きな課題であると思われる。

# 選定図書リスト

## 2016年の選定図書

選定 北海道学校図書館協会  
札幌市学校図書館協議  
協力 株式会社トーハン  
図書館ネットワークサービス

選定された図書は、札幌市学校図書館情報センター（札幌市立白楊小学校内Tel.726～2777）に揃えてありますのでご利用下さい。

※ 絵は絵本、詩は詩の本、写は写真の本、知は知識の本です。

※ 価格は税別金額です。

### 1月の選定図書（2015年12月に選定された本です）

#### < 幼児 >

絵「にがいおくすりのめるかな」 深見春夫 岩崎書店 1,300(税別)円 32P/25cm

病気になった、こぶたのプータは、苦いおくすりが嫌いです。そこへ、かいじゅうのこどもたちが、甘くて飲みやすい魔法のおくすりをもってきて……。 「じょうずにおくすりを飲ませる方法」の解説つき。

絵「スケートにいこうよ」 リン・ベリー・文/なかたひろえ・絵 ほるぷ出版 1,400円 26P/21×26cm

今日は、待ちに待った雪の日。みんなでスケートにでかけよう！5羽のなかよしアヒルは、急いで近くのお池にむかい……。雪あそびの楽しいひとときを描いた、冬の読みきかせにぴったりの絵本。

#### < 小学校低学年 >

絵「わたしのひみつ」 石津ちひろ・作/きくちちき・絵 童心社 1,400円 32P/21×23cm

わたしのひみつ、おしえてあげる。わたしね、てつぼうはにがてなの。だけど、へいのうえなら、ねこみたいにあるけるー。シンプルな言葉と色彩豊かな絵で、小さな女の子の気持ちをまっすぐにうたった絵本。

知「しもばしら」 細島雅代・写真/伊地知英信・文 岩崎書店 1,500円 31P/23×27cm

しもばしらは小さな氷の世界。地面にできた氷の粒に、どのようにして水が「ついて」「凍って」「伸びる」のでしょうか？しもばしらの秘密をわかりやすく紹介します。巻末にしもばしらをつくる実験や詳しい解説も収録。

絵「いわんこっちゃんない」 スギヤマカナヨ 少年写真新聞社 1,400円 32P/26cm

ぼくのおじいちゃんは「よげんしゃ」だ。それは冗談。でも、悪いことはほんとによく当たるんだ。たとえば、手を洗うときに……。ページを開けば見えてくる、あるあるワールド！見返しに4コママンガあり。

絵「そうだ、おてがみかこう」 なりゆきわかこ・文/いりやまさとし・絵 ポプラ社 1,000円 78P/22cm

小学校に入学したあやは、ともだちがなかなか作れずにクラスのなかで浮いてしまう。亡くなったお父さんにどこか似た、担任の小山先生と絵を介して心を通わせるうち……。著者の実体験をもとにした、じんわりしみる話。

絵「らくだのおぼけがやってきた。」やまだともこ・作/いとうみき・絵 金の星社 1,100円 88P/22cm  
見習いおぼけのれいたろうは、本物のおぼけになるために修行中。さとしは、らくだばかりしているれいたろうの練習相手をする事になり……。引っ込み思案なさとしと、らくだのおぼけのれいたろうの心あたたまる友情物語。

絵「よるです」 ザ・キャビンカンパニー 偕成社 1,400円 32P/23×29cm  
すうちゃんは夜、怖くてトイレにいけません。と、とつぜん毛布がぼくに变身!「ぼくが一緒だよ」というぼくと一緒に、勇気を出してトイレにむかいますが……。ジャケットそでに切り取り式おまもり付き。

絵「みんなでつくっちゃった」 長 新太 大日本図書 1,500円 33P/28cm  
森に新聞がたくさん落ちていました。少したつと、なくなっていました。さあ、だれが拾って、何を作ったのでしょうか? 1974年発行の絵本を、当時の趣を生きしながら装丁をしなおし復刊。

### <小学校中学年>

◎「ないしょにかんぱい!」 宮川ひろ・作/小泉るみ子・絵 童心社 1,100円 92P/22cm  
3年1組の担任になってまもない八木省吾先生。クラスのみなどと手紙で話そうと、「ポスト太郎」を作って、教室の入り口に近い壁にかけました。さて、どんな手紙が舞い込むかな?

絵「十二支のどうぶつ小断」 川端 誠 BL出版 1,400円 32P/29cm  
食事中、ちよろちよろ出てきたねずみを、手もとのなべをかぶせてつかまえたふたりの若い男。なべの下のねずみの大きさを言い合っていると、ねずみの出した答えは……。十二支のどうぶつをネタにした、楽しい小断絵本。

◎「被災犬「じゃがいも」の挑戦」 山口常夫 岩崎書店 1,300円 143P/22cm  
東日本大震災直後に福島県飯舘村で生まれた犬の「じゃがいも」は、人を助ける「災害救助犬」を目指し、故郷を離れて特訓中です。その様子を、被災地の復興の実態とともに伝えます。

◎「開運えほん」 かんべあやこ あかね書房 1,300円 32P/25cm  
おせち料理、たこあげ、七草がゆ……。日本のお正月は全てに「開運の願い」がこもっています。縁起の良いことが満載の、読んでいっしょにやってみたくなる絵本。

◎「ボクはじっとできない」  
バーバラ・エシャム文/マイク&カール・ゴードン絵 岩崎書店 1,600円 28P/23×23cm  
ADHD(注意欠如・多動性障害)をもつ少年が、自分の特性に「気づき」、対策を「発見」する物語。自らの課題に気づき、自分で自分を管理する方法を発見するための望ましい考え方を、かわいい絵とわかりやすい文で紹介する。

◎「コケシちゃん」 佐藤まどか・作/木村いこ・絵 フレーベル館 1,200円 151P/21cm  
スイスから来たコケシのような顔をした女の子、京ちゃん。堂々としていて、はっきり物事を言う京ちゃんに、内気なみるみは戸惑い……。みんなと仲良くなれる物語。

◎「あかり」 林木林・文/岡田千晶・絵 光村教育図書 1,300円 32P/27cm  
女の子のこころにやさしいあかりがともるようにと、おかあさんが願って作ったろうそく。最初はしあわせなときを照らすあかりだったのが、いつしか、つらいときに寄り添うあかりになっていて……。



絵「バルト」 モニカ・カルネシ・作／絵／中井貴恵・訳 徳間書店 1,500円 32P／21×24cm  
ある寒い、冬の日のこと。子どもたちが、氷の上に何かいるのをみつけました。犬です。どんどん流されていきます。だれか、あの犬を助けてあげて！ほんとうにあった、心あたたまる物語。見返しに地図あり。

◎「カエルになったお姫さま」

アニー・M・G・シュミット・作／たちもとみちこ・絵 徳間書店 1,400円 214P／22cm

「わたし、カエルの皮でできた、きれいな緑色の帽子がほしいわ」すると、お姫さまは……。国際アンデルセン賞受賞作家による、お姫さまや王さまたちのゆかいな話。表題作ほか、「遊園地に行った王さま」など全12話収録。

◎「かぐやのかご」 塩野米松・作／はまのゆか・絵 佼成出版社 1,300円 94P／22cm

同じクラスの隼人たちから罪をなすりつけられ、泣きながら下校する清香に、竹のたばを抱えたおばあちゃんが話しかけてきた。おばあちゃんは、ザル作りの名人で……。世代を超えたゆるぎない友情を描く。

### < 小学校高学年 >

◎「パオズになっておひなさま」 佐和みずえ くもん出版 1,200円 111P／21cm

よっちゃんとリンちゃん。日本人と中国人のあいだに、あたたかな友情が芽ばえました。それなのに、戦争で、ふたりは引きはなされることになって……。

◎「消えた犬と野原の魔法」

フィリパ・ピアス・作／ヘレン・クレイグ・絵 徳間書店 1,800円 142P／22cm

犬と少年、川と野原、仲のいいおばあさんたち、ネコ、モグラ、鳥たち……。物語の名手ピアスが愛したすべてのものがもりこまれた、最後の作品。ピアスと共通の孫を持つ、人気絵本画家クレイグの挿絵入り。

### < 中学校 >

◎「はじめての聖書」 橋爪大三郎 河出書房新社 1,300円 201P／19cm

若い人へ送る、ほんものの聖書を読むための「予告編」。クリスマス、十字架、ノアの方舟、愛、最後の審判、黙示録など、聖書の中の、これだけは知っておきたい39のトピックをやさしく教えます。

◎「東京駅をつくった男」 大塚菜生 くもん出版 1,400円 141P／22cm

駅舎の外まわりは、“赤い”れんがと“白い”石の帯。ドームの内部には、車輪や動植物など、さまざまな飾り。たくさんのアイデアを盛り込んで、東京駅をデザインした男とは。日本で最初の「建築家」辰野金吾の人生を紹介する。

知「家庭でマスター！中学生のスマホ免許」 遠藤美季 誠文堂新光社 1,200円 94P／26cm

学校現場では、SNSによるいじめや依存などスマホトラブルが急増！中学生が身につけたいトラブル回避術がマンガやクイズで身につく一冊。書き込み式のワークシートあり。

◎「リアル折り紙 空を飛ぶ生きもの編」 福井久男 河出書房新社 1,600円 111P／26cm

ワシ、プテラノドン、カブトムシ、鳳凰、龍…。たった1枚の紙からつくれる驚きのアート。「空を飛ぶ生きものたち」のリアルな姿にこだわった本格派の折り紙の折り方を、イラストでわかりやすく解説する。

◎「恋の終わりは、いつも同じだけれど…」

ライナー・マリア・リルケほか くもん出版 1,400円 157P/20cm

思いが深いほど、一途であるほど、同じ重さの思いを相手から受け取ることは難しい……。オー・ヘンリー「自動車待たせて」や、イワン・ツルゲーネフ「あいびき」など、「恋」という感情を扱った全6作品を収録する。

◎「ポテト・ブック」マーナ・デイヴィス・著/伊丹十三・訳 河出書房新社 2,100円 131P/21×21cm

ポテトにまつわるすべてを詰めこんだ“料理本”を、伊丹十三の洒落な訳で。「インチキ・フレンチ・フライ」「百万長者のペイクド・ポテト」といった料理のほか、ポテト工芸、ポテト・ゲーム、ポテト美容法などを紹介する。

絵「しばわんこの和の行事えほん」川浦良枝 白泉社 1,300円 55P/27cm

季節の行事の意味や由来を、しばわんことみけにゃんこと一緒に親子で遊びながら学べる本。各行事にちなんだ折り紙の折り方や、季節の行事早見表、1年の行事食なども掲載。『MOE』等掲載に描きおろしを加えて書籍化。

絵「鳥よめ」あまんきみこ・作/山内ふじ江・絵 ポプラ社 1,300円 31P/23×23cm

小さな灯台であかりを一人で守っていた若者のもとにやってきた鳥よめ。ふたりは夫婦となり仲良く暮らし始めるが、戦争の影が忍び寄り…。あまんきみこが平和への祈りを込めて描く、美しく悲しい愛の物語。

## < 高等学校 >

◎「三浦雄一郎の肉体と心」大城和恵 講談社 840円 206P/18cm

80歳でエベレスト登頂という大きな夢を実現させた三浦雄一郎。エベレストに同行した山岳医の著者が、病気・挑戦・人生・家族・食・セックス・老いというキーワードから、三浦雄一郎の80歳のチャレンジをたどる。

◎「フタバから遠く離れて(2)」船橋 淳 岩波書店 1,600円 249P/19cm

震災と原発事故により、町ごとの避難を強いられた福島県双葉町。同名のドキュメンタリー映画で語りきれなかった人々の生の声や撮影の背景を、監督が書きおろす。録りおろしインタビュー・対談も収録。

◎「現代秀歌」永田和宏 岩波書店 840円 257P/18cm

佐藤佐太郎、近藤芳美、穂村弘、俵万智……。大きな変化を経た時代に、歌人たちは何を言葉に託してきたか？自ら歌人として活躍する著者ならではの視座から、歌の現在を、そして未来を語る。「近代秀歌」の姉妹篇。

◎「オペラ座のお仕事」三沢洋史 早川書房 1,600円 225P/19cm

外国人音楽家とのバトル、スター歌手の輝き、公演でのハプニング……。新国立劇場で専属の合唱指揮者として活躍する著者が、知られざる波瀾万丈の舞台裏とその人間模様を明かし、さらにユニークな指揮者論を展開する。

◎「非除染地帯—ルポ3・11後の森と川と海」早田剛士 緑風出版 1,800円 166P/20cm

東京電力福島第一原発の過酷事故発生から3年半。除染対象から外れた「非除染地帯」の森・川・海では今も大量の放射能が生態系をめぐる続けている。非除染地帯で何が起きているのか、現地のリアルな状況を伝える。

◎「邸宅美術館の誘惑」 朽木ゆり子 集英社 1,900円 159P/21cm

世界有数のアートコレクターの邸宅で往時のままにコレクションが楽しめる“邸宅美術館”。ヨーロッパとアメリカから珠玉の15館を選び、収集の歴史や主な作品を丁寧な解説と美しいカラー写真で紹介する。地図&ガイドも収録。

◎「野蛮な読書」 平松洋子 集英社 600円 301P/16cm

沢村貞子、山田風太郎、獅子文六、宇能鴻一郎、佐野洋子、川端康成……。食と生活のエッセイストとして活躍する著者が、海を泳ぐようにして読む103冊。読書の魔力をがぶり味わい尽くす。

◎「オウリィと呼ばれたころ」 佐藤さとる 理論社 1,600円 249P/20cm

「コロボックル物語」の作者・佐藤さとるが、オウリィ(ふくろう坊や)と呼ばれたころのことを綴った自伝。会員制の雑誌『鬼ヶ島通信』連載に書き下ろしを加える。短編童話「クリクルの話」「大男と小人」も収録。

## 2月の選定図書(2016年1月に選定された本です)

### < 幼児 >

絵「おじよらぼん」 はせがわせつこ・文/さいとうとしゆき・絵 福音館書店 800円(税別) 20P/20×20cm

おじよらぼん、おじよらぼん、ねんねんねん。不思議なおまじないのことばで、いろいろな動物の子どもたちが、心地よい眠りにつきます。やさしい色合いの子守り歌絵本。

絵「へそのかくれが」 中西翠・文/かべやふよう・絵 アリス館 1,400円 32P/31cm

幼稚園にあまのじゃくがやってきた! あまのじゃくがおへその中にはいったら、さあ大変。バケツの水を砂場にぶちまけたり、砂場の山をくずしたり、みんなを困らせる、反対なことばかりしたくなり……。

### < 小学校低学年 >

知「地球のみえないところをのぞいてみたら」 てづかあけみ PHP研究所 1,300円 32P/24cm

木の中、海の中、雲の上……。見えない場所にもさまざまなものが存在します。さあ、地球たんけんに出かけよう! 見えないところをクローズアップした絵本。

絵「うめじいのたんじょうび」 かがくいひろし 講談社 1,400円 24P/27cm

今日はうめじいのたんじょうび。ところで、うめじいっていったい、いくつなんだろう? たくあんや、あさづけきゅうりなど仲間たちがうめじいのたんじょうびを祝う、ゆかいな絵本。

絵「げんこつげんたろう」 くすのきしげのり・作/伊藤秀男・絵 あかつき書房 1,600円 32P/26cm

げんげんげんこつ、げんたろう。だれにもいわない、おいらのきもち。ぎゅつとにぎった、げんこつだい! げんこつにこめられた、やさしいきもち。絵がかたりだすおはなし絵本。

◎「しゅくだい大なわとび」 福田岩緒 PHP研究所 1,100円 78P/22cm

クラス対抗大なわとび大会に向けて、練習が始まった。そうたは、うまく跳ぶことができず、たいちになられた。その日の帰り、そうたの一番のなかよしだったのぼるが、たいちといっしょに帰ってしまい……。

## < 小学校中学年 >

知「北をめざして 動物たちの大旅行」

ニック・ドーン・作/パトリック・ベンソン・絵 福音館書店 1,600円 51P/27cm

冬の北極はまっ暗で、雪と氷に閉ざされています。けれども春になって、太陽が顔を出すと、世界中からたくさんの動物が北極をめざして集まってくるのです。極地の驚くべき豊かさと、自然の恵みを実感する絵本。

◎「ママはお医者さんシリーズおしごとのおはなし」あさのあつこ 講談社 1,100円 73P/22cm

美生のママは村にひとつしかない診療所のお医者さん。患者さんに愛されているママが大好きだけど、毎日忙しくて……。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。職業への理解がさらに深まる「まめちしき」つき。

知「調べ学習マナペディアあっぱれ！なんでも日本一」

グループ・コロンプス・構成 講談社 1,500円 47P/27cm

知っているようで知らない日本一を探そう！山岳、河川、タワー・ビル、橋、観光施設、鉄道・駅、寺社・仏像、イベント・作物など、さまざまな日本一を写真やデータとともに紹介します。見返しにクイズあり。

絵「わたしのいえ」カーソン・エリス・作/木坂涼・訳 偕成社 1,800円 34P/31cm

田舎にある家。あるいは、街中のアパートや、豪華な宮殿。古い木の洞(うろ)。それから、靴の中でさえも！さまざまな人や動物の、それぞれの家や暮らしを、美しい筆致で描いた絵本。

◎「ホッキョクグマくん、だいじょうぶ？北極の氷はなぜとける」

ロバート・E・ウエルズ 評論社 1,400円 32P/21×29cm

北極の氷がとけると、どうしてホッキョクグマが困るんだろう？ どうして氷がとけだしてしまうんだろう？ どうして北極は、昔よりあたたかくなっているんだろう？ 地球温暖化について学ぶ科学絵本。

◎「まんげつの夜、どかんねこのあしがいっぼん」朽木祥・作/片岡まみこ・絵 小学館 1,400円 32P/27cm

山に住む、ひとりぼっちのノネコは食べてばかり。さみしいと、心のかわりにおなかを満たしてしまう。とうとうノネコは友だちを探しに出かけた。ところがその日の夜は、猫たちにとって特別な「まんげつの夜」で……。

◎「サッカー探偵団②おばけ坂の神かくし」

藤江じゅん・作/ヨシタケシンスケ・絵 角川書店 850円 165P/19cm

天才バイオリニストの転校生・本間くんを、カケルたちは「サッカー探偵団」のメンバーに誘い、すっかりなかよしに。だが数日後、本間くんが消えてしまい……!? サッカーでトリックを推理するサッカー探偵団の物語第2弾。

## < 小学校高学年 >

◎「みちじいさんの話 戦争中、わしがみっちゃんだったころ」西原通夫 てらいんく 1,400円 189P/22cm

大きくなったら兵隊さんになると決めていたみっちゃん。戦時下でも、子どもたちは元気に本来の無邪気な姿で、学校生活を送っていた……。尾道のみちじいさんの少年の日の物語。

◎「生きものビックリ食事のじかん」S. ジェンキンズ/R. ペイジ 評論社 1,400円 32P/26×26cm

どうやって、魚を捕まえる？ 卵を守る？ 葉っぱを使う？ 穴を掘る？ 地球上の様々な生きものたちが、生き

抜くためにあみだした驚きの方法を、繊細な切り絵で描いた絵本。

◎「英語でわかる！日本・世界」 松本美江 少年写真出版社 1,600円 142P/22cm

英語を話せると、日本のことがわかる！訪日外国人に英語で日本を案内する仕事をしてきた著者が、自身の体験と共に、外国語を学ぶと何ができるのか、どんな違う世界が見えてくるのかななどを伝える。見返しにクイズあり。

◎「スヌーピーと、いつもいっしょに PEANUTSを生んだチャールズ・シュルツ物語」

マイケル・A・シューマン 学研プラス 1,300円 212P/22cm

1950年、アメリカの新聞に掲載されたまんが「ピーナッツ」から誕生したスヌーピー。50年間一度も休むことなく続き、今なお世界中の人々に愛されているまんがを生涯にわたり描き続けた、チャールズ・シュルツの物語。

知「よくわかる火山のしくみ」 高橋正樹 誠文堂新光社 2,200円 95P/24cm

地下の巨大なエネルギーを爆発的に噴出し、ときには、わたしたちにすさまじい災害をもたらす、恐ろしくも魅力的な火山。日本列島にたくさんある火山や噴火のしくみを、写真とともに、科学的に解説します。

◎「キキに出会った人びと 魔女の宅急便 特別篇」 角野栄子 福音館書店 1,300円 179P/21cm

「魔女の宅急便」シリーズに登場する多彩な脇役たちが語る、物語の向こうの物語。それぞれの人生をいよるどる不思議と魔法のなかに、キキの面影が浮かび上がる。『WEB 福音館』連載に書き下ろしを加えて書籍化。

## < 中学校 >

◎「魔法が消えていく……」 サラ・プリニース/橋本恵・訳 徳間書店 1,600円 316P/19cm

「はやく、おれだけの魔法の石を見つけないと！」みなしごの少年コンは、魔術師ネバリーの弟子となり、町の「魔力」が消えていくという謎に挑むが……。テンポのいいファンタジー冒険物語。

◎「マンガがあるじゃないか わたしをつくったこの一冊」

河出書房新社・編 河出書房新社 1,300円 207P/19cm

広大なマンガの世界。そこには人生がある。小説家、評論家、マンガ家といった著名人29名が、「エースをねらえ!」「うしおととら」「幕張」など、読んでおくべきとおきのマンガ作品を教えます。

知「明治日本の産業革命遺産 近代化のなぞがとける」小風秀雄・監修 PHP研究所 3,000円 63P/29cm

世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」について、鹿児島・萩・佐賀・長崎・八幡など8つのエリアごとに、それぞれの歴史的背景や見どころを写真とともに紹介する。

知「感染症キャラクター図鑑」岡田晴恵・監修/いとうみつる・絵 日本図書センター 1,500円 79P/21cm

家族みんなでからだを守ろう！インフルエンザウイルス、アタマジラミ、ペスト菌……。感染症の原因となる病原体をキャラクター化。病気にかからないための予防法や治療法などを紹介する。感染症“超入門”図鑑。

知「目で見る栄養 食べ物が作るわたしたちの体」

ドーリング・キンダースリー編 さえら書房 2,800円 94P/29cm

健康な体でいるためにはどうしたらよいかを、食べ物の面から説明。おいしいからたくさんお菓子を食べる、やせたいからご飯は食べないなどが、なぜ体にとって良くないことなのか、ビジュアルにわかりやすく

紹介します。

- ◎「老嬢物語」 高樓方子 偕成社 1,400円 165P/19cm

旅先で、日々の暮らしで、本や映画で……。これまでに出会った印象深くおばあさんたちを拠りどころに、遠い日の光景や様々な思いを、ユニークな視点で綴ったエッセイ集。偕成社のウェブ連載に加筆し単行本化。

- ◎「つくろう!食べよう!勝負ごはん②ちからをつけるごはんとおやつ」

新生暁子・監修 日本図書センター 3,000円 47P/27cm

スポーツに必要な栄養素を重視した料理の作り方を、やさしく紹介。2は、鶏のから揚げ弁当、ほうれん草とソーセージのパンキッシュ、コーン入りおかずパンケーキなどを取り上げる。木村沙織、室伏広治のインタビューも掲載。

- 絵「ユーゴ修道士と本を愛しすぎたクマ」

ケイティ・ビービ・文/S.D. シンドラー・絵 光村教育図書 1,600円 32P/27cm

修道士のユーゴは、図書館の本を返せなかった。クマが聖アウグスティヌスのおことばのあまいかおりをかぎつけ、本を食べてしまったから。おいかりになった修道院長は、ユーゴに写本をつくることを命じ…。

- ◎「読書が楽しくなる世界の文学 不思議の世界へはい、ジャンプ!」くもん出版 1,200円 157P/20cm

列車の乗り継ぎの待合室。暗闇の中で、ある女性が自分の部屋の白さとその部屋で妹と過ごすことを話しだし……。『白』をはじめ、さまざまな「不思議」物語全5編を収録する。

- ◎「読書が楽しくなる世界の文学 めそめそしてても、いいじゃない!?!」くもん出版 1,200円 155P/20cm

幸福なときでも、不幸なときでも、涙は頬を伝って流れてくる……。オスカー・ワイルド「わがままな大男」、オー・ヘンリー「巡査と讚美歌」など、「涙」を描いた全7作品を収録する。

- ◎「読書が楽しくなる世界の文学 家族だからって、わからないこともある。」

トルストイ・ドイル・モーパッサン他 くもん出版 1,200円 155P/20cm

日常に起きた思いがけない出来事がドラマチックな展開をよぶ「ひと飛び」、父親ができ喜ぶ少年の姿を描く「シモンの父」。家族だからこそその甘えと期待、気持ちのすれ違いを描いた全5作品を収録する。

- ◎「読書が楽しくなる世界の文学 ちょっとそこまで冒険に。」 くもん出版 1,200円 165P/20cm

静かな山の中へ入り込んだ気のいいリップが、小人たちと酒を飲み、目が覚めて村へ降りると20年が経っていて……。『新浦島』をはじめ、ちょっと日常を踏み外した先に待っている小さな冒険の物語全6編を収録する。

- 知「農業の発明発見物語④食肉の物語」小泉光久・著/堀江篤史・絵 大月書店 2,500円 63P/21×22cm

米や野菜、果物、牛肉など、身近な食料はどのようにして、よりおいしく、より効率的な作物となっていたのか。人間の手による「進化の歴史」をたどるシリーズ。4は、原始の時代から始まる、食肉の歴史を紹介する。

## < 高等学校 >

- ◎「ハリー・ポッター魔法界名所大図鑑」

ジュディ・レベンソン/松岡佑子・監修 静山社 3,200円 205P/29cm

hogwarts城、キングスクロス駅、ダイアゴン横丁、魔法省……。ハリー・ポッター映画の数々の名舞台

が登場。コンセプトアートや舞台裏の写真、スチール写真、映画製作の秘密とともに、舞台の製作過程を詳述する。

◎「虚人の星」 島田雅彦 講談社 1,600円 319P/20cm

戦争はすでに始まっている。国家の自殺を食い止めることはできるのか？7つの人格を持つ二重スパイト、血筋だけが取り柄の3代目首相。交互に明かされる諜報と政権の秘密。2人が交差する時、日本の命運が決まる。

◎「目が見えない、耳もきこえない でもぼくは笑ってる」

佐々木志穂美 KADOKAWA 640円 204P/18cm

ぼく、洋平は、77000人に1人という難病をもって生まれた。ふたりの弟は自閉症。ぼくらには障がいがあるけど、しあわせだよ！広島県の呉で、障がいに負けずせいっぱい生きる3兄弟の実話物語。

◎「ぼくたちは戦場で育ったサラエボ 1992-1995」

ヤスミンコ・ハリロピッチ 集英社インターナショナル 2,100円 285P/22cm

ボスニア・ヘルツェゴビナ、サラエボ、サラエボ包囲について説明し、戦時下のサラエボで育った著者自身の体験を記すほか、戦争中にサラエボで幼少期を過ごした人々の短い思い出、イビツァ・オシムの特別寄稿などを収録する。

◎「ナガサキの命 伝えたい、原爆のこと」吉永小百合・編 角川つばさ文庫 600円 155P/18cm

1945年8月9日、一発の原子爆弾によって長崎の町は廃墟となり、たくさんの命が炎に焼かれました。3歳で実際に原爆を体験した筒井茅乃さん作「娘よ、ここが長崎です」の物語ほか、原爆詩6編と手記2編を収録。

◎「好奇心を“天職”に変える空想教室」植松 務 サンクチュアリ出版 1,250円 217P/19cm

ぼくらは知恵と工夫で、世界を救うために生まれてきた。小さな町工場から自家製ロケットを打ち上げ、宇宙開発の常識を逆転。日本一の空想経営者が“どんな夢も実現させる方法”を語る。

◎「美術館の舞台裏」高橋明也 筑摩書房 780円 218P/18cm

美術品の保存と研究を旨とする美術館に、今、商業化とグローバル化の波が押し寄せている。マージナルな環境にあった日本の美術館に今必要とされていることを多角的に考える。

◎「無戸籍の日本人」井戸まさえ 集英社 1,700円 381P/20cm

全国に1万人以上いると推計される「成年無戸籍者」。日本でなぜ戸籍を手に入れられない状況が生まれるのか。これまでに多くの無戸籍者を支援してきた著者が、リアルな実態を描き、その背景を深く掘り下げる。

◎「蜷川幸雄の世界」蜷川幸雄ほか 新潮社 1,800円 157P/22cm

日本のみならず世界の演劇界を牽引する演出家・蜷川幸雄の広大な創作世界を主要作品を軸に振り返る。石橋蓮司、平幹二郎らのインタビュー、村上春樹による寄稿、写真家で長女の蜷川実花との対談なども収録。全演出年譜も付す。

### 3月の選定図書（2016年2月に選定された本です）

#### < 幼児 >

絵「ゆめみるひつじのおくりもの」 刀根里衣 小学館 1,300円 32P/19×25cm

ひつじのきょうだいは、眠っている子どもたちに夢をプレゼントします。どんな夢にしようかな……。自分のいちばん大好きなこと、考えてごらん！世界で活躍する刀根里衣のしあわせ絵本。

絵「あいであ」 こうのあおい アノニマ・スタジオ 1,500円 32P/22×22cm

平和な村に、ある日起こったできごと。動物たちがみんなで作った「あいであ」とは？スイス在住の絵本作家・こうのあおいが、シンプルな絵と文章で、いろいろなことをみんなで作って、話し合うことの楽しさを伝える。

#### < 小学校低学年 >

絵「とんでもない」 鈴木のりたけ アリス館 1,500円 36P/26cm

どこにでもいるふつうの子のぼくは、さいのよろいのような立派な皮がうらやましい。でも実は、その皮は重くて大変で、さいは、身軽にはね回れるうさぎがうらやましくて……。どうぶつたちの悩みをユーモラスに描く。

知「いえができるまで」

砺波周平・写真/常永美弥・イラスト ひさかたチャイルド 1,300円 27P/21×24cm

大工さん、左官やさん、たたみやさん……。だれがどんな仕事をして家ができるのかな？山梨県のある一軒の家の建築現場を取材し、基礎工事から完成までの過程を写真で紹介します。働く人への感謝が生まれてくる一冊。

絵「あしたが好き」 指田和・文/阿部恭子・絵 ポプラ社 1,300円 40P/23×28cm

東日本大震災後、子どもたちが安心して遊べる場所をつくるために、たくさんの知恵と力が集結しました。岩手県釜石市の山あいにつくられた「こすもす公園」と「きぼうの壁画」のおはなし。開くと横に広がるパノラマページあり。

絵「かあちゃんえほんよんで」 かさいまり・文/北村裕花・絵 絵本塾出版 1,300円 32P/25cm

けんちゃんのかあちゃんは、美容師をしていて毎日忙しい。となりのまこちゃんが、毎晩絵本を読んでもらっていると知ったけんちゃんは、かあちゃんに「えほんをよんで」と言おうとするが……。

知「まえとうしろどんなくるま？きんきゅうしゃりょう」 こわせもりやす 偕成社 1,200円 34P/25cm

車の前と後ろ、ちゃんと見たことある？これ、どんな車？パトロールカー、白バイ、ポンプ車、救急車など、町の安全を守る車を、こまかいところまでぼっちり見られる絵本。折り込みページあり。

絵「しおちゃんとこしょうちゃん」

ルース・エイズ・ワース・作/こうもとさちこ・絵 福音館書店 900円 27P/27cm

しおちゃんとこしょうちゃんは双子の子猫、何をするのも一緒です。ある日競争して庭の木に登り、下りられなくなってしまいました。大きな鳥が木の上を飛んできたので、子猫たちは「鳥さん、助けてください」と言いましたが……。



絵「わるいわるい王さまとふしぎの木」 あべはじめ あすなろ書房 1,400円 32P/27cm  
砂漠の真ん中に住む王さまは、わがままで、いつもぷんぷん怒ってばかり。こんなに悪い王さまなんて聞いたことがありません! でも、ある時、「しあわせの実」がなるという種を植えて、育てることになり……。

絵「いろなしくん」 こもりまこと PHP研究所 1,300円 32P/24×24cm  
「いろなしくん」は灰色のペンキ屋さんの車。「いろなしくん」は、色の研究をしているおじさんに「きれいな色になってみたいな」と言いました。おじさんは、色をつける装置で、色のついた「いろなしくん」を試してみることに……。

知「くだものいっぱい!おいしいジャム」  
石澤清美・監修・料理/田村孝介・写真 ひさかたチャイルド 1,300円 28P/21×24cm  
子どもたちも大好きなジャム。いちごジャム、ブルーベリージャムなど、ジャム作りの過程を写真で紹介。楽しく知るうちに、食べ物への感謝が生まれてくる一冊。

知「あそびのおうさまずかん いきもの、くらし」今泉忠明・監修 学研プラス 780円 64P/26cm  
「これなあに?」「どうして?」にこたえる、初めての図鑑。

絵「ゆりちゃんのおひなさま」 花山かずみ PHP研究所 1,300円 32P/26cm  
ひなまつりの朝、ゆりちゃんはおひなさまをねこのタマたちに紹介しています。その時、「なんてうらやましい」と、声が聞こえました。なんと、三人官女が話したのです! 見返しに「チューリップ名札の作り方」あり。

絵「ポテト村のコロッケまつり」竹下文子・文/出口かずみ・絵 教育画劇 1,300円 32P/27cm  
ポテトおばさんの畑で、じゃがいもがたくさんとれました。「村のお祭りに、コロッケを作ったらどうかしら。大きな大きなコロッケを!」村の人たちが力をあわせて、コロッケ作り大作戦が始まります! おいしい楽しいお話。

## < 小学校 中学年 >

◎「水晶玉を見つめるな!」 赤羽じゅんこ・作/藤川務・絵 講談社 1,100円 156P/22cm  
未来が見えるパワーストーンかと思ったら、うつるのはだれかの失敗する姿ばかり。この水晶玉、どう使えばいいの? 相手から顔の見えないところで、だれかの不幸を願う“マイナスの心”に立ち向かう物語。

◎「ひみつのとっくん おしごとのおはなし消防士」

佐川芳枝・作/青山雄一・絵 講談社 1,100円 74P/22cm

小学3年生の翔は、いじめられて不登校になった。ある日、翔は隣の部屋に住む消防士さんに文鳥の世話を頼まれ……。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。職業への理解がさらに深まる「まめちしき」つき。

◎「かえるふくしま」 矢立靖史・写真/文 ポプラ社 1,500円 40P/27cm

震災から2年後、放射能による汚染土が入った青い土のうの間にニホンアマガエルを見つけた。カエルの目にこの世は、どのように映っているのだろうか。カエルを通して描かれた福島からのメッセージ。見返しにも写真あり。

◎「みんならばー! はしれはまかぜ」村中李衣・文/しろぺこり・絵 新日本出版社 1,500円 32P/25cm  
ディーゼルターボエンジンで走る「特急はまかぜ」は、ある日、特急列車のやくもから、自分がもう走れ

なくなるかもしれないことを聞く。眠れぬ日々を過ごす、海を渡ってミャンマーへ行くことになったと知らされ……。

## < 小学校高学年 >

知「空から宝ものが降ってきた！雪の力で未来をひらく」 伊藤親臣 旬報社 1,500円 159P/20cm

雪は、新しいエネルギーとして、とんでもない可能性を持っている！世界初となる雪冷房の学校、お米を貯蔵する雪冷蔵倉庫など、「利雪」に取り組んできた著者が、先人たちの雪を生かす取り組みや、自身の活動を紹介する。

◎「黄砂にいどむ緑の高原をめざして」 高橋秀雄 新日本出版社 1,400円 140P/20cm

中国北西部の黄土高原は砂漠化がすすみ、日本にまで飛来する黄砂を発生させていた。土地の保水力を高めるため、日中共同プロジェクトの粘り強い試みが始まる。黄土高原の緑化にいどむ日本の研究者たちの姿を描く。

◎「世界一のランナー」 エリザベス・レアード 評論社 1,450円 197P/20cm

エチオピア生まれのソロモンは、11歳。夢は、世界一のランナーになることだ。ある日、じいちゃんのおともをして出かけた街で事件が起きて…。走ることが大好きな少年とその家族の、熱い思いにあふれた物語。

◎「ショクパンのワルツ」 ながすみつき フレーベル館 1,400円 221P/20cm

いじめられっ子の小学生・ユウキが出合った、1匹の子犬。「ショクパン」と名づけたその子犬と心を通わせ、幸せな時間をすごしていたユウキにクラスメイトの悪意がおそいかかる……。ショクパンとユウキの、闘いの物語。

絵「人類の歴史を作った船の本」 ヒサクニヒコ 子どもの未来社 2,800円 56P/22×28cm

蒸気船の誕生、ヨーロッパの大航海時代、九州沖に散る大和の悲劇……。人類の歴史に大きな役割を果たしてきた船を、文明の起源から現代まで細部にこだわったイラストを中心に紹介する。見返しに地図、年表あり。

知「イヌとネコのふしぎ101」 武内ゆかり・文／福田豊文・写真 偕成社 2,000円 143P/22cm

イヌはなぜうれしいとしっぽをふるの？ネコはなぜ爪とぎをするの？家で飼っていたり、公園などでもよく見かけたりする身近な動物・イヌとネコについての、だれもが感じる素朴な疑問に答えます。

知「算数好きな子に育つたのしいお話365」日本数学教育学会研究部 誠文堂新光社 2,300円 415P/25cm

子どもを算数好きにする、数や図形の小話365話を、「やってみよう」「つくってみよう」など家族で楽しめる体験テーマとともに紹介。親子の知的なコミュニケーションに役立つ読み聞かせブック。読んだ日の記入欄あり。

## < 中学校 >

知「まるごと発見！校庭の木・野山の木②イチョウの絵本」

濱野周泰・編／竹内通雅・絵 農文協 2,700円 40P/27cm

地域の環境や景観を形づくり、人の暮らしに欠かせない様々な恵みをもたらしてきたイチョウ。四季の姿から、野生種の特徴や分布、幅広い利活用、イチョウにまつわる文化や歴史までを、豊富な写真や絵で紹介する。

知「世界の人びとに聞いた100通りの平和シリーズ3 アジア編」

伊勢崎賢治・監修 かもがわ出版 2,500円 31P/27cm

世界16カ国の人びとに、その国で考えられている「平和」についてインタビュー。背景にある歴史や国際問題などをまとめる。シリーズ3は、中華人民共和国、大韓民国、ミャンマー連邦共和国などを取り上げる。

### < 高等学校 >

◎「墓守りのレオ」 石川宏千花 小学館 1,300円 188P/20cm

墓守りを仕事とし、墓地に暮らす黒髪の少年レオ。数奇な生い立ちゆえに、墓地に集う霊たちと会話をすることができるレオが、その能力で「死」に足を踏み入れた人たちを救っていく、異色のダークファンタジー。

◎「仏像バイリンガルガイド」 石井亜矢子 小学館 1,000円 125P/19cm

仏たちの一挙手一投足、姿とかたちには、釈迦の教えを反映した意味が込められている。代表的な仏像の種類をほぼ網羅し、わかりやすくイラストを用いて、英語と日本語で解説。用語集、訪ねてみたい仏像も収録。

◎「ヤマザキマリの偏愛ルネサンス美術編」 ヤマザキマリ 集英社 760円 227P/18cm

人嫌いのダ・ヴィンチ、いい人過ぎたラファエロ、筋肉フェチのミケランジェロ……。イタリアで美術を学んだ著者が、新視点でルネサンスを生み出した愛しき「変人」たちの魅力を読み解く。

◎「弱虫でいいんだよ」 辻慎一 筑摩書房 840円 223P/18cm

世間で弱者と見られている人・もの・ことに注目し、それがどういうわけで「弱い」とされているのかを考察。その「弱さ」を世間の常識とは異なる視点から見ることによって、これまで見えづらかった「弱さ」の価値に光を当てる。

◎「西洋菓子店プティ・フル」 千早茜 文藝春秋 1,350円 254P/20cm

スイーツは誰かの心を不意につかんで新しい場所へと羽ばたかせるスイッチ。頑固なじいちゃんと職人肌のパティシエールが営む、下町の洋菓子店を舞台に繰り広げられる鮮烈な6つの物語。『オール讀物』掲載を単行本化。

## 4月の選定図書（2016年3月に選定された本です）

### < 幼児 >

絵「しましまかしてください」 林なつこ 教育画劇 1,300円(税別) 32P/27cm

しまうまと友だちになりたかったぞうは、はちやさる、とらたちから、しましまをかりて、しまうまと仲良くなりました。みんなのしましまを体につけたままいたら、ある日、「しましまをかえしてちょうだい」と言われて……。

絵「しろくろつけてよシマウマくん」

ながいいくこ・作/くすはら順子・絵 そうえん社 1,300円 33P/27cm

動物たちが困っていることを、白黒はっきり解決するよう、押しつけられてしまったシマウマくん。白黒模様がすてきなシマウマくんが、見つけ出した答えとは……。笑顔あふれる、読み聞かせ絵本。

### < 小学校低学年 >

絵「まかしとき！」 くすのきしげのり・作／のしきやか・絵 フレーベル館 1,300円 32P/27cm

よろこんでもらうって、めっちゃうれしい。家のお手伝いをほとんどしたことがない、ななえちゃん。でも、おばあちゃんが怪我したことで、せっせせっせとお手伝い。ついには「ごちそう」を作ろうとするけれど……。

◎「きょうはかぜでおやすみ」

パトリア・マクラ克蘭文／ウィリアム・ペン・デュボア絵 大日本図書 1,400円 46P/22cm

かぜをひいたエミリーは、おやすみをしてパパと一緒にすごします。お気に入りの毛布がほしい、ヘラジカのぬいぐるみをもってきて、おなかがすいた。エミリーがつぎつぎとパパにお願いごとをすると……。

◎「たらふくまんま」 馬場のぼる こぐま社 1,200円 63P/22cm

たらふくまんまは、とんでもなく大食らいの山男。よその家にはいって、かつてにごはんを食べたり、野菜やにわとりを盗んだりするので、村人も大弱りです。そこで、村人は落とし穴をほって、こらしめようと……。

◎「ポンちゃんはお金もち」 たかどのほうこ こぐま社 1,200円 71P/22cm

「はらっぱ公園」は、今日から楽しいところにかかります。それなのに、テストの点が悪かったコータは、部屋で勉強していなければなりません。すると、窓の外に、知らない男の子が誘いにきて……。

絵「ばけねこのおよめさん」 大海 赫 復刊ドットコム 2,000円 30P/22×31cm

風に飛ばされたトコの帽子は、大きなばけねこの頭の上に。ばけねこは、帽子を返すからちょっとしたお願いをきいてくれといいました。ところが、ばけねこの願いはトコにおよめさんになってもらうことで……。

絵「チョコたろう」 森絵都・文／青山友美・絵 童心社 1,300円 32P/21×23cm

家を出てから数十年。チョコたろうは、ずーっと旅を続けています。旅の先々で出会った人たちに、チョコたろう特製のチョコを配るのです。旅の疲れが出た時は、ちょこっといいホテルに泊まって、甘いものをたっぷり食べ……。

絵「そりゃあもういいひだったよ」 荒井良二 小学館 1,300円 32P/27cm

ぬいぐるみのクマが、本物のクマから手紙をもらった。手紙をくれたクマのもとをたずねて、ぬいぐるみのクマがでかけた日は、そりゃあもういい日で……。見返しに書き込み箇所あり。

絵「てんきのいい日はつくしとり」 石川えりこ 福音館書店 1,400円 76P/22cm

今日は、いいおてんき。ちょっとだけ冷たい春の風がふいています。ちえちゃんは、新しい赤いかごを持って、おばあちゃんとおにいちゃん、おねえちゃんと一緒につくしとりに出かけました。つくしはたくさん見つかるかな？

絵「くまげらのもり」 手島圭三郎 絵本塾出版 1,700円 32P/31cm

北海道の森の中。くまげらのお父さんとお母さんが一生懸命に掘った、高い木の幹の巣穴で生まれた3羽のヒナたち。お父さんたちが運んで来る餌を食べて大きくなり、やがて、巣立つまでを、森の四季とともに描きます。

絵「まるごとごくり！」 シンシア・ジェイムソン 大日本図書 1,400円 62P/22cm

おじいさんとおばあさんは、土で小さな男の子の形を作り、焼いて土ぐうにしました。すると土ぐうは立ち上がり、しゃべり出して…。絵本から読み物へ移行する大切な時期の子どもたちにぴったりの幼年童話。

絵「シロクマくつや ちいさなちいさなうわぐつ」 おおでゆかこ 偕成社 1,300円 32P/29cm

シロクマ靴屋に、新しくできる幼稚園から「こりすたちのために、上靴を103足作ってください」という注文が届きました。靴職人のお父さんたちは、さっそく豆のように小さな上靴を作り始めます。

絵「アルギンってなんだろう？」 WILL こども知育研究所 金の星社 1,300円 32P/27cm

なぜ病気になるのか、どんな病気になるのかという子どもの疑問に答える絵本です。

## <小学校中学年>

◎「シリーズおしごとのおはなし 交番のヒーロー」

如月かずき・作/田中六大・絵 講談社 1,100円 74P/22cm

昔よくナオトと遊んでくれたマモ兄ちゃんが警察官になっていた。警察官の仕事ってカッコいいと思っていたけれど…。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。職業への理解がさらに深まる「まめちしき」つき。

知「世界がおどろいたのりものテクノロジー 航空機の進化」

トム・ジャクソン ほるぷ出版 2,800円 32P/27cm

移動や、ものを運ぶ手段として昔から使われてきた「のりもの」。空の旅を身近にした「航空機」を取り上げ、その技術の進化や動くしくみを、写真や図、年表を用いてわかりやすく説明する。

◎「いつでもインコ」 斉藤洋・作/武田美穂・絵 理論社 1,300円 86P/22cm

日曜日の朝、ぼくの部屋にやってきたのは、ことばの魔術師とよばれる、不思議なコンゴウインコだった。名前はシエンプレ。ナマケモノのオクパードさんや、オオアリのクイのドミンゴさんの友だちみたいで……。

絵「くいしんぼうシマウマ」

ムウエニエ・ハディシア文/ドリエンヌ・ケナウエイ絵 西村書店 1,300円 32P/23×27cm

ずっとずっと昔、サバンナで暮らす動物たちの体は、みんなうすぼけたつまらない色でした。ある日、突然現れたほら穴で素敵な毛皮を見つけ、動物たちは着飾ります。さて、シマウマくんは……？ 鮮やかな色彩で綴るケニアの昔話。

◎「ぼくらのウソテレビ」 ねじめ正一・作/武田美穂・絵 くもん出版 1,200円 79P/21cm

「うち、テレビあるよ」 ぼくんちに、テレビがあるわけなんかないのに、そう言ってから、胸がドキドキしはじめました。大きなウソを言ってしまったのです……。テレビがお金持ちの家にしかなかった時代の小学生の友情を描く。

◎「オバケ屋敷にお引っ越し」 富安陽子・作/たしろちさと・絵 ひさかたチャイルド 1,300円 118P/22cm

オバケさんは、名前が尾羽健一郎という料理研究家。ひよんなことから、山の中の古いスギナ屋敷に引っ越しをしました。でも、オバケさんは屋敷に本物のオバケがいるということを知らなくて……。シフォンケーキのレシピも掲載。

◎「人形アニメ版 おこりじぞう」

山口勇子・原作/翼プロダクション・作 新日本出版社 1,400円 70P/22cm

広島に住む5歳の女の子、ひろちゃんは、わらった顔のおじぞうさん「わらいじぞう」にいつも話かけていました。8月6日、ひろちゃんの6歳の誕生日に、アメリカの飛行機が広島に原爆を落として……。人形アニメを書籍化。

### < 小学校高学年 >

◎「ななこ姉ちゃん」 宮崎貞夫 学研プラス 1,300円 181P/20cm

翔太が小学1年のとき、6歳年上のななこ姉ちゃんに出会った。両親のいない姉ちゃんは、美容院で働くために町を離れていった。あれから3年、「太鼓祭り」が好きな姉ちゃんが、翔太の町に帰ってきて……。

◎「天国にとどけ！ホームラン」 漆原智良 小学館 1,400円 141P/21cm

2011年3月11日、すべてが変わった。生き残ったお父さんと息子を支えた夢とは？宮城県気仙沼市で牛乳販売業を営む千葉清英さんが、震災を乗り越えてバッティングセンターを作るまでの実話に基づくノンフィクション。

写「自然いのちひと⑩それでも、海へ 陸前高田に生きる」安田菜津紀 ポプラ社 1,500円 40P/27cm

「じいちゃんがとってきた白いお魚が、もう一回食べたい」孫の一言に背中をおされて、漁師は再び海に出た…。ひとりの漁師が、孫、そして海への愛を力に変えて、失ったものを取り戻す、小さな闘いの記録。

◎「みてビックリ！動物のウンコ図鑑②肉食動物はどんなウンコ？」

中居恵子 ミネルヴァ書房 2,800円 39P/27cm

肉食動物のウンコってどんなの？なぜ色や形が違うの？トラやフンボルトペンギンといった肉食動物の生態や消化のしくみを、ユーモラスでリアルなイラストとともに楽しく説明します。見返しにおさらいの問題あり。

◎「自然の材料と昔の道具①竹でつくる」 深光富士男 さえら書房 2,800円 47P/28cm

昔から使われてきた自然の材料を取り上げ、その持ち味を生かし、どのように加工して、道具を作り上げていくかを豊富な写真や絵を使って解説。1は、竹の種類や特徴と、ざる、かご、竹たがなどの道具を紹介する。

### < 中学校 >

◎「メディチ家の紋章・上」 テリーザ・プレスリン 小峰書店 2,000円 414P/20cm

盗賊の頭領に追われる少年マッテオは、溺れかけていたところを、レオナルド・ダ・ヴィンチに助けられ、のちに工房の一員として迎え入れられるが……。16世紀イタリアを舞台に、ジプシーの少年マッテオの冒険と成長を描く。

◎「メディチ家の紋章・下」 テリーザ・プレスリン 小峰書店 1,800円 330P/20cm

ダ・ヴィンチの元を離れ、傭兵となったマッテオ。教皇軍によるフィレンツェ侵攻がせまるなか、友を救うために最後の戦場へと身を投じ……。16世紀イタリアを舞台に、ジプシーの少年マッテオの冒険と成長を描く。

◎「テオの『ありがとう』ノート」

クロディーヌ・ル・グイック=プリエト PHP研究 1,400円 220P/20cm

体が不自由で、車いす生活をしている12歳の少年、テオ。ある日、テオは「ありがとう」と「すみませ

ん」を言うのをやめることにした。でも、これはそう簡単なことではなくて……。

◎「《10秒00の壁》を破れ！」 高野祐太 講談社 1,200円 186P/20cm

10秒の壁が破られる日も遠くないと思われる日本陸上短距離界。トップアスリートである山縣選手や桐生選手の速さの秘密が分かり、そこに短距離走のタイムを縮められるヒントがある。

知「なぞなぞ学」 稲葉茂勝 今人舎 1,800円 55P/27cm

なぞなぞの歴史を紐解きながら、日本と世界のなぞなぞを紹介。江戸時代のなぞかけ問答や、判じ絵、クイズと同じ点やちがう点などをくわしく解説するほか、世界各国のなぞなぞや、なぞなぞ・なぞかけのつくり方も収録。

知「知ってたのしい食べてジュシー くだものノート」いわさゆうこ 文化出版局 1,400円 39P/27cm

あんず、さくらんぼ、すもも、びわ、もも、いちご、ブルーベリー……。さまざまなくだものの特徴や、実がなる時期、産地、くだものを使った料理などを、写真やイラストで紹介します。

知「よくわかる選挙と政治 しくみとルールを知っておこう」福岡政行・監修 PHP 研究 3,000円 63P/29cm

政治への関心を持ち、選挙に行って大切な1票を投じよう。選挙の基本をはじめ、日本の選挙のルール、過熱する選挙報道の問題、いよいよ実現する「18歳選挙」についての問題などを解説する。

知「セクシュアルマイノリティ②わたしの気持ち、みんなの気持ち」日高庸晴 汐文社 2,400円 47P/27cm

ニュースなどに登場することも多くなったセクシュアルマイノリティについて、データを交えて紹介。2は、セクシュアルマイノリティや周りの人たちの気持ち・声を取り上げるとともに、彼らの学校生活や生きづらさに迫ります。

絵「父は空 母は大地 インディアンからの伝言」

寮美千子・編/篠崎正喜・画 ロクリン社 1,800円 63P/20cm

1854年アメリカのピアス大統領はインディアンの土地を買収し、居留地を与えると申し出た。翌年インディアンの首長シアトルはこの条約に署名。その時首長が大統領に宛てた手紙。95年に絵本版も刊行されている。英文併記。

知「映画は楽しい表現ツール③いろいろな表現のしかた」 昼間行雄 偕成社 2,800円 63P/28cm

映画作りで自分を磨こう！3は、かんたんのできる特殊撮影から、映像編集ソフトのデジタル技術を使った特殊撮影、身近な材料で作るアニメーションまでをわかりやすく解説。

知「グラフィックデザイナー」 スタジオ248・編著 六耀社 2,600円 40P/29cm

社会生活の役に立つ情報を、ひと目でわかる形で伝えるグラフィックデザイナー。グラフィックデザインの基礎知識から、人気デザイナーの仕事ぶり、デザイン制作の現場、生活を豊かにするデザインの秘密までを紹介。

知「しごと場見学！銀行で働く人たち」 小堂敏郎 ぺりかん社 1,900円 157P/21cm

窓口サービス、住宅ローン担当、個人営業、法人営業、融資係、支店長など、銀行で働くいろいろな職種を紹介。現場としくみ、実際に働く人たちのインタビューも掲載する。

知「朝日ジュニア学習年鑑2016」 朝日新聞出版 2,300円 264P/26cm

伝統ある子供用学習年鑑の2016年度版。幅広い分野のニュースや話題、基礎知識をやさしく解説し、さまざまな統計も網羅する。「安全保障関連法の成立」など2015年の時事ニュースも収録。見返しに地図等あり。

## 5月の選定図書（2016年4月に選定された本です）

### < 幼児 >

#### 絵「ことりのおそうしき」

マーガレット・ワイズ・ブラウン文/クリスチャン・ロビンソン絵 あすなろ書房 1,300円 25P/29cm

いつもの公園で見つけた小さな生命の終わり。子どもたちは、自分たちだけでことりのお葬式をすることに決めました……。日常に突然おとずれた死とその受け止め方をやさしくおごそかに描いた珠玉の絵本。

#### 絵「たんぼレストラン」 はやしますみ ひかりのくに 1,300円 32P/31cm

田んぼには、いきものがいっぱい。いっぱい食べて、食べられて……。大きなものが小さなものを食べていく食物連鎖の様子を、田んぼの1年の移り変わりとともに、力強いタッチで明るく描いた絵本。見返しにも絵あり。

#### 絵「あったかいな」 くすのきしげのり・作/片山健・絵 廣済堂あかつき 1,600円 32P/26cm

ゆうちゃんの家の飼い猫・ミーちゃんがもうすぐ赤ちゃんをうむ。赤ちゃんがうまれたら、ミーちゃんはお母さんになるのだ…。猫の出産に立ち会う2人の女の子と、命の誕生を描く。心ふるえるおはなし絵本。

#### 絵「がまぐちがえるのつゆくさじむしょ」 かげやままき フレーベル館 1,200円 32P/27cm

池のほとりにある、あまがえるたちの“つゆくさじむしょ”。ここでは、がまぐちのさいふをぶらさげたがまぐちがえるたちが働いています。今年も大忙しの梅雨がやってきて……。

#### 絵「わかるわかるじかんのえほん」

こくぼみゆき・作/しもだいらあきのり・絵 あかね書房 1,200円 28P/27cm

時計や季節、時間って、いったいどういうものかな？ みんなでいっしょに考えてみよう！「時間」のことが、「時計」のことが、ちょっぴりわかるようになる絵本。

#### 絵「まるいもののなかに」 藤真知子・詩/荒井美紀・絵 ポプラ社 980円 24P/19cm

つぼみのなか、果実のなか、卵のなか、地球のなか、お母さんのおなかのなか……。そこは、大切なものがある場所。世界がかけがえのない命であふれていることを大らかな詩と緻密で柔らかな絵で伝える絵本。

#### 絵「なあになあに」 あらかわしずえ 学研プラス 680円 20P/16×16cm

あかいまんまるおひさまかな。きいろいぴかぴかおつきさまかな。いろんな形の穴が開いたページをめくると、おいしそうなくだものが現れます。かわいいしかけ絵本。

#### 絵「みつけてくれる？」 松田奈那子 あかね書房 1,400円 32P/22×31cm

赤ちゃんがくる日、はなちゃんは隠れることにしました。隠れる場所を探しているうちに、動物たちと出会い、赤ちゃんのことを相談しますが…。お姉ちゃんになる女の子のとまどいと決心をやさしく描く。

### < 小学校低学年 >

#### 絵「ひろった らっぱ」 新美南吉・作/鈴木靖将・絵 新樹社 1,300円 29P/31cm

戦場で手柄をたてようと出かけた男。ところが、途中で戦争のために田畑を荒らされて打ちひしがれている村人の姿を見て……。言論弾圧の強まる暗い時代に抗してこの作品を書いた新美南吉の“非戦”の思いがこもった絵本。

#### 絵「海底電車」 松本猛・文/松森清昭・絵 童心社 1,500円 32P/27cm



おじいちゃんの部屋で電車の模型を手にしたつおは、いつの間にか知らない運転手のおじいさんと一緒に海底電車に乗っていた。電車はドイツのお城、2000年前のイタリア、エジプトを走り抜けて……。

絵「さいごのひみつ」 いうひろし 小学館 1,300円 40P/27cm

ぼくの住む町の、だれも知らない秘密をこっそり教えてくれるミリくん。ミリくんと一緒なら、ドキドキとワクワクで、毎日がおもしろくなる! 「読み聞かせ」から「ひとり読み」移行期の子どもたちにピッタリの絵本。

絵「マルヒゲーニョさんのウルトラ・マシーン」イラリア・グアルドウッチ ほるぷ出版 1,400円 25P/27cm

ピンポン! ある日家にやってきた、あやしいセールスマン。「あなたの“きたないもの”を、“すばらしいもの”にかえます」というのですが……。イタリアの若手作家が描く、とびきりゆかいで、はちゃめちやな絵本。

絵「どうしてかぜをひくの? インフルエンザになるの?」せべまさゆき・絵 金の星社 1,300円 32P/27cm

風邪ってどんな病気なの? 風邪とインフルエンザってどう違うの? ウイルスってなに? 風邪やインフルエンザについての疑問にやさしく答える絵本。保護者向けの解説付き。

絵「かぐ、あじわう」 岸田衿子・文/司修・絵 復刊ドットコム 2,500円 40P/29cm

海辺にいる、男の子と女の子。いろんな音、いろんなにおい、目をつぶると、余計わかるよ。詩人・岸田衿子と司修の絵により新たな装丁でよみがえった、五感で感じる、発見の絵本。シリーズ第6弾。

## < 小学校中学年 >

絵「このあとどうしちやおう」 ヨシタケシンスケ ブロンズ新社 1,400円 32P/27cm

死んだおじいちゃんの部屋を掃除していたら、「このあとどうしちやおう」と書かれたノートが出てきて……。死んだらどうなる? どうしたい? 生きてる間に考えよう! ヨシタケシンスケの発想えほん第3弾。見返しに絵あり。

知「干したから…」 森枝卓士・写真と文 フレーベル館 1,400円 33P/22×27cm

私たちのまわりには、干した食べものがたくさん。でも、どうして干すのでしょうか? 干すことで、何が変わるのでしょうか? 世界中を歩いた著者が紹介する、ふしぎなふしぎな「干したもの」のおはなし。

◎「脱走ペンギンを追いかけて」 山本省三・作/コマツシンヤ・絵 校成出版社 1,300円 94P/22cm

テレビで、水族館から脱走したペンギンのニュースを見た広太。そのペンギンに、転校生で学校になじめない自分を重ね合わせた広太は、ペンギン探しを始め……。

◎「くろねこのどん」 岡野かおる子・作/上路ナオ子・絵 理論社 1,400円 191P/21cm

えみちゃんが留守番している時、遊びに来るくろねこのどん。来たい時に来る、自由なねこと女の子の関係を描いた連作童話。1982~83年刊行の「あめの日のどん」「かぜの日のどん」など4冊をまとめて加筆し書籍化。

◎「えぞふくろうふぶきをのりこえる」 手島圭三郎 絵本塾出版 1,700円 31P/31cm

3日も続いたふぶきがようやく止むと、えぞふくろうは、食べものを探しに飛び立ちました。そして、雪穴から出て来たねずみを見つけると……。厳しい自然の中で力強く生きる動物の姿を描く、ダイナミックな版画絵本。

- ◎「らくごでことわざ笑辞典」 齊藤洋・作／陣崎草子・絵 偕成社 1,000円 124P／21cm  
 これからするのは、ことわざにまつわる、おもしろくってためになるお話。「犬も歩けば棒にあたる」「月夜に釜をぬかれる」など、ことわざがテーマの創作落語全4話を収録。
- 知「たのしいあやとり大図鑑 みんなであやとり」 フイグインク・編 汐文社 3,200円 63P／27cm  
 ふたりで楽しむあやとりや、手品あやとり、ゆびあみ・ひもあそびなどを一挙に紹介。小さな子どもから大人までできるよう、写真で手順を丁寧に解説する。あやとりに関するコラムも充実。
- 知「合わせだしで世界のごちそう はじめてのだしクッキング」宮沢うらら 汐文社 2,400円 47P／27cm  
 「昆布+かつおぶし」「昆布+干しいたけ」「昆布+とり肉」……。山と海のハーモニー「合わせだし」は、ぐんと料理を引き立てる魔法の味。合わせだしのとり方と、合わせだしを使った世界の料理の作り方を紹介します。
- 絵「えほん七十二候」 白井明大・作／くぼあやこ・絵 講談社 1,500円 29P／27cm  
 そよそよ さやさや 東風ふけば ホーホホ ホケキョ うぐいすないて パシヤッと はねたの さかなかな ……。 「七十二候」をわかりやすい詩と美しい絵で描いた絵本。
- 知「エコなりメイク①チラシ・雑誌」 寺西恵理子 ポプラ社 2,400円 47P／27cm  
 不要なもの、使わなくなったものが新しく生まれ変わる！身近な材料を使って安価でできる、エコなりメイクを満載。1は、封筒、張り子の犬、ミニバスケットなど、チラシ・雑誌を使った作品を紹介。型紙付き。
- 知「エコなりメイク②牛乳パック」 寺西恵理子 ポプラ社 2,400円 47P／27cm  
 2は、ペンスタンド&ペントレイ、貯金箱など、牛乳パックを使った作品を紹介。型紙付き。
- 知「エコなりメイク③ジーンズ・古着」 寺西恵理子 ポプラ社 2,400円 47P／27cm  
 3は、小物入れ、コースター、ペンスタンドなど、ジーンズ・古着を使った作品を紹介。型紙付き。
- 知「エコなりメイク④ペットボトル」 寺西恵理子 ポプラ社 2,400円 47P／27cm  
 4は、花瓶、ビーズ、水時計など、ペットボトルを使った作品を紹介。型紙付き。
- 絵「チロリ」 大木トオル・著／鴨下潤・絵 トゥヴァージンズ 1,200円 28P／27cm  
 わたしはチロリ。捨て犬です。小さな子犬たちと一緒に捨てられていたわたしは、セラピードッグのトレーニングをはじめて……。捨て犬からセラピードッグになったチロリの物語。見返しに記事あり。

## <小学校高学年>

- ◎「ハーネスをはずして」 辻恵子 あすなろ書房 1,300円 174P／20cm  
 盲導犬たちへの最後の贈りものとは。看取った盲導犬は250頭。盲導犬のための老犬ホームの運営に、28年に渡りかかわってきた著者が、老犬ホームの暮らしを語る。
- ◎「マレットファン—夢のたねまき」 村中李衣 新日本出版社 1,400円 141P／20cm  
 スマトラ島沖で発生した巨大地震の被害を受けたタイに、ボランティアスタッフとしてやってきた久美。仮設図書館作りの取り組みの中で出会った、タイ人女性ギップとムアイと3人で、教育支援のNGOを立ち上げることに……。
- ◎「しぜんのひみつ写真館⑥ぜんぶわかる！イネ」 内山りゅう ポプラ社 2,000円 69P／27cm  
 イネの花を見たことがありますか？ イネの育ち方やいろいろな品種、世界の米について、300点以上の写真と図版で紹介します。イネの育て方も掲載。ジャケットそでにイネクイズ、見返しに奥付などあり。

◎「名画で遊ぶ あそびじゅつ!—世界の楽しい美術めぐり—」

エリザベート・ランビリー ロクリン社 2,000円 59P/24×27cm

名画をより身近に感じるための本。絵の細かい部分の観察を促す“問いかけ”を提示するとともに、その絵がどんな意味を持つのか、どんな背景があるのか、作家はどういう意図で描いたものなのかをやさしく解説。

◎「いのちをつなぐ犬 夢乃丞物語」 佐藤真澄 静山社 1,200円 165P/20cm

ガス室の前で震えていた小さな捨て犬はいま、人の命を救う災害救助犬に! 元捨て犬・夢之丞が、悲しい過去を乗り越え、災害救助犬として国際舞台で活躍するようになるまでを綴った真実の物語。

◎「世の中への扉 義足でかがやく」 城島充 講談社 1,200円 187P/20cm

悪性腫瘍を克服した卓球少年、義肢装具士の想像力……。義足をハンディではなく、自分たちの個性として受けとめ、積極的に未来を切りひらこうとする子どもたちと、その挑戦を献身的にサポートする人たちの物語。

◎「春風亭一乃輔のおもしろ落語入門」 春風亭一乃輔 小学館 1,500円 125P/22cm

子どもが楽しめる古典落語をセレクト。落語の舞台、決まり事を織り込みながら、「転失気」「鈴ヶ森」「長屋の花見」など全7本を、春風亭一之輔の語り口と山口晃の絵で紹介する。

◎「クマと家出した少年」 ニコラ・ディビス さえら書房 1,300円 141P/20cm

クマ使いの一族に生まれた少年ザキは、父に背いて子グマたちを自然に帰そうと家出する。だが、生後すぐ人間に捕らえられた子グマはエサのとり方も、危険の避け方もわからない。ザキは母グマの代わりに教えるようとするが……。

◎「文学の森 ケンガイにつ!!」 高森美由紀 フレーベル館 1,400円 221P/20cm

家族ばらばらの食卓、オンラインゲームどっぷりの生活を送っていた俊は、夏休みをいなかのばあちゃんの家で過ごすことになった。けれども、そこはスマホも言葉も通じなくて……。

◎「旅のお供はしゃれこうべ」 泉田もと 岩崎書店 1,300円 167P/20cm

父からの頼まれごとで旅に出た惣一郎は、奉公人の裏切りで絶望のふちに。そこで出会ったのは、なんと、おしゃべりな「しゃれこうべ」だった。涙と笑いの人情時代小説。

◎「めざせスペシャルオリンピックス・世界大会—がんばれ、自閉症の類くん」

沢田俊子 文研出版 1,300円 151P/22cm

公立高校を卒業した自閉症の類くんは、乗馬クラブで働きながら、知的障がい者の競技会スペシャルオリンピックス・世界大会(乗馬部門)を目指している。類くんが、家族と友だちの応援で成長する様子を紹介します。

◎「サバンナを生きるライオンの子ども」ガブリエラ・シュテーブラー写・文 徳間書店 1,800円 47P/25cm

ライオンは群れのなかで、仲間とともにこどもを育てていきます。ライオンのこどもたちが成長していく姿を通して、野生のライオンの生態を迫力ある写真と生き生きした文で伝える。見返しに写真等あり。

◎「深く、深く掘りすすめ! 世界にほこる地球深部探査船の秘密」

山本省三 くもん出版 1,400円 126P/22cm

高さは、30階建てのビルほど。長さは、列車10両分ほど。船底から、パイプをつないでのぼし、掘りすすめる。挑むのは、10,000メートル先の地底だ! 地球深部探査船<ちきゅう>の活躍ぶりを紹介する。

## < 中学校 >

◎「霧のなかの白い犬」 アンブース あかね書房 1,400円 223P/20cm

真っ白いシェパードの子犬(スノーウィ)がやってきて、ジェシーは大喜び!けれど、子犬を飼った理由には、謎につつまれた祖母の過去が関係していて……。少女の悩みと戦争の歴史が交差する、深い悲しみと寛容を描いた物語。

知「わかって私のハンディキャップ⑤不安しょうがい いつも不安で心配なの」

ルーシー・ウィレッツ/ポリリー・ウエイト 大月書店 1,500円 46P/20cm

親と離れるのが不安、人と会うのが怖い……。そんな不安にとりつかれると体にも心にも影響が出る。分離不安障害、社会不安障害など子どもに多い不安障害と、その対処法の認知行動療法について、子どもの目線でわかりやすく解説。

知「わかって私のハンディキャップ⑥総合運動しょうがい ぶきっちょとはちがうんだ」

モーリーン・ブーン 大月書店 1,500円 53P/20cm

“超・不器用”な統合運動障害の子は、「運動」の情報処理の困難さのみならず、「感覚」の面でも困難さを抱えている。幼稚園、小学校、中学校での課題や、周囲の支援の仕方などを、子どもの目線で分かりやすく解説。

写「恋文 ぼくときつねの物語」 竹田津実 アリス館 2,900円 243P/16×22cm

雪原に行くきつね、きつねの親子、愛らしい子ぎつねたち、狩りの様子、厳しい自然……。長年、北海道で野生のきつねの日常を記録し続けてきた獣医師・写真家の著者が贈る、写真文集。

◎「勇者はなぜ、逃げ切れなかったのか」 田所 真 くもん出版 1,400円 111P/22cm

日本各地に残されてきた遺跡の中から、大津波、火山噴火、大地震などの自然災害にあった人たちにふれることができる代表的な遺跡を紹介。災害のときに、当時の人たちが何を考えて、どのように行動してきたのかを考察する。

◎「わたしは樹木のお医者さん」 石井誠治 くもん出版 1,400円 110P/22cm

葉のようす、花の付き方、枝や根の状態を見て、樹木を診察する樹木医。街路樹を定期的に見て回って、危険な状態になっていないかを調べたり、弱ってしまった木の治療に取り組んだりする樹木医の仕事を紹介します。

知「美術でたどる日本の歴史 近世近代 江戸・明治・大正・昭和」橋本麻里 汐文社 3,800円 55P/27cm

中国・朝鮮半島の影響を受けながら時代とともに様式を変化させ、豊かに発展してきた日本美術を、作品を生み出す原動力となった歴史の流れとともに紹介する。近世・近代では、江戸時代、明治時代などを取り上げる。

知「輪切りで見える! パノラマ世界史③海をこえてつながる世界」佐治奈通子 大月書店 3,000円 39P/31cm

人類の歴史を、各時期の世界全体を視野におさめられるよう年代ごとに「輪切り」にし、「社会のしくみ」と「人びとの暮らし」という視点から、地図とイラストでわかりやすく解説する。3は、1450~1750年を収録。

◎「十三番目の子」 シヴォーン・ダウド・作/パム・スマイ・絵 小学館 1,300円 109P/20cm

呪われた子として生まれたダーラは、村人はもちろん、実の母とさえ一切のつながりを持たずに育てられた。ところが、生け贄として海に沈められるまぎわになって初めて、ダーラは肉親の愛を知り、母は娘を、

兄は妹を取り戻す。

知「ニュース年鑑2016」 池上彰・監修 ポプラ社 3,500円 223P/25cm

2015年に起こったできごとから、88の重大なニュースを精選。そのニュースのポイントは何か、どんな背景があつてそうなつたのか、その事件が何にどのように影響したかなどについて、わかりやすく解説する。

知「スポーツ年鑑2016」 ポプラ社 3,500円 223P/25cm

2015年の主なスポーツのできごとと約150本を選び、それらにまつわる記録やエピソードを紹介。巻頭では、サッカー女子ワールドカップカナダ大会、リオデジャネイロオリンピックの展望を特集する。

## < 高等学校 >

◎「ラ・フォンテーヌ」 ラ・フォンテーヌ・作/大澤千加・訳 洋洋社 1,800円 200P/19cm

17世紀のフランスの詩人ラ・フォンテーヌが、ルイ14世の王太子に「人生の教訓を学んでもらいたい」との思いで著した寓話集。ユーモラスで可愛らしい動物たちが主人公の全26話を、美しい挿画とともに収録。

◎「少年の名はジルベール」 竹宮恵子 小学館 1,400円 237P/20cm

少年愛の美学、少女たちの革命、ライフワーク……。マンガ家・竹宮恵子が名作「風と木の詩」「地球へ…」の創作秘話や、女性版トキワ荘・大泉サロンで仲間と語り合った日々などを綴る。

◎「戦うハニー」 新野剛志 KADOKAWA 1,600円 324P/19cm

私立保育園「みつばち園」で保育士として働き始めた星野親。そこは事情を抱えた子どもたちが多く集まる園だった。星野は体当たりで子どもたちやその家族と向き合うが……。『小説野性時代』掲載を書籍化。

◎『「文系学部廃止」の衝撃』 吉見俊哉 集英社 760円 254P/18cm

「儲かる理系」「儲からない文系」の通念を打ち破る！ 大学論の第一人者が、世間を騒がせた「文系学部廃止」論争の真相を明らかにし、大学改革の方向性、日本を救う知の未来像を示す。

◎「まく子」 西加奈子 福音館書店 1,500円 253P/20cm

温泉街に住む小5の「ぼく」は、子どもと大人の狭間にいた。「大人」になっていく女子が恐ろしくて、変わっていく自分の身体に抗おうとしていた。そんなとき、とても変できれいなコズエがやってきた。彼女には秘密があつて……。

◎「誰がために鐘を鳴らす」 山本幸久 KADOKAWA 1,600円 324P/19cm

廃校間近の高校に通う錫之助は、ハンドベルの音色に魅せられ、3人の同級生に部の創立を持ちかける。女子高との合同練習を目当てに始まった部活動だが、演奏は意外に面白くて……。『デジタル野性時代』掲載を書籍化。

◎「東京ガールズ選挙」 長領超輝 ユーキャン 1,250円 255P/19cm

校内で絶大な人気を誇る生徒会長・日色冴は、高校の校庭にある樹齢300年のイチョウの樹を撤去する方針。一方“こじらせぼっち”の磯山いづみは、イチョウの樹を守りたくて……。18歳選挙権時代の政治教養エンタメ。

◎「眩(くらら)」 朝井まかて 新潮社 1,700円 347P/20cm

北斎の娘に生まれ、その右腕として様々な絵を描く一方、自分だけの光と色を終生追い続けた女絵師・応為。自問自答する20代から、傑作「吉原格子先之図」に到る60代までを描く。『小説新潮』連載を単行本

化。

◎「見る前に跳んだ」 倉本聡 日本経済新聞社 1,600円 253P/20cm

「北の国から」「前略おふくろ様」……。もがき、ぶつかり、根っこから創った。その作品は日本人への警鐘となった。時代を画した脚本家・倉本聡が、80年の半生を原点から振り返る。『日本経済新聞』朝刊連載を大幅に加筆修正。

◎「ことばおてだまジャグリング」 山田航 文藝春秋 1,300円 204P/19cm

回文、早口言葉、しりとり、アナグラム……身近な言葉遊びから難易度の高い短歌の技巧まで、“短歌界の超新星”が繰り出した、日本語の「音」を使った遊びを紹介する。『本の話 WEB』連載を書籍化。

◎「ボノボとともに」 エリオット・シュレーファ/ふなとよしこ・訳 福音館書店 1,700円 397P/19cm

内戦下のコンゴ。混乱のなか、14歳のソフィーはボノボ(ヒトに最も近いといわれるサル)の子オットーとともに、密林の奥深くへと逃げこむ。ふたりは次々と襲いかかる危機に立ち向かい、懸命に生きのびてゆく……。

## 6月の選定図書(2016年5月に選定された本です)

### <幼児>

絵「カワセミとヒバリとヨタカ」 あべ弘士 小学館 1,300円 40P/27cm

さかなとりをするカワセミをみたヒバリは、「そんなのかんたんさ」と言って、川の中へ……。確かな観察眼で描くユニーク動物寓話。「読み聞かせ」から「ひとり読み」移行期の子どもたちにピッタリの絵本。

絵「いきいきいきもの ちょう」 いまもりみつひこ アリス館 1,300円 24P/23cm

みかんの葉っぱについていた小さい粒から、とげとげのあるいもむしが出てきました。いもむしは、葉っぱを食べて大きくなりました。そして、さなぎになって……。命が育つ感動を伝える絵本。

絵「へんてこたまご」 エミリー・グラヴェット フレーベル館 1,300円 28P/22×31cm

鳥たちのたまごが次々と孵るなか、最後に残ったのはカモくんが見つけたたまご。カモくんは編み物をしてながら待ち続けます。たまごの中から出てきたのは……? ページをめくるとたまごが孵る、しかけ絵本。見返しにイラストあり。

絵「ねこどけい」 きしだえりこ・作/やまわきゆりえ・絵 福音館書店 900円 27P/27cm

ことちゃんの家の鳩時計が気になる、猫のねねこ。鳩が出てきて、「くくう、くくう」と鳴き始めると、鳩の頭をたたきます。猫の家をもらった、ねねこは、鳩時計をまねして猫時計に!

絵「こぼとちゃんとあひるちゃん きょうはあめふり」

ディヴィッド・マーティン・文/ディヴィッド・ウォーカー・絵 岩崎書店 1,250円 24P/20×24cm  
こぼとちゃんと、あひるちゃんはなかよし。あめふりの日に、なにをして遊ぶ? お部屋でおうちごっこ、ながぐつはいて、お庭をおさんぽ! ふたりでいっしょに遊んだら、あめふりの日でもたのしいよ!

絵「みずたまり」 殿内真帆 フレーベル館 1,200円 24P/25×25cm

雨上がりに、ふくちゃんが外へ出ると、おうちの前にみずたまりがありました。そこにうつっていたのは七色の虹、大きな飛行機、あめんぼを見る子ども。でも、みずたまりは段々小さくなり……。雨が待ち遠し

くなるお話。

### < 小学校低学年 >

絵「ちっちゃいさん」 イソール・作/宇野和美・訳 講談社 1,500円 60P/24cm

ちっちゃいさんは、はだかんぼうでやってきます。みんながきづくように、ンギャー、ンギャーとなきながら……。リンドグレーン記念文学賞受賞作家による、どんな育児書よりもあかちゃんのことわかる絵本。

絵「すばこ」 キム・ファン・文/イ・スンウォン・絵 ほるぷ出版 1,500円 33P/27cm

森の木々がへっているなか、小鳥たちのいのちを守り、人々に楽しみを与えてくれる「すばこ」。もともとはドイツのある小鳥好きの男爵がはじめたものです。すばこのはじまりと楽しみ方を描いた、美しいノンフィクション絵本。

知「ウミガメものがたり」 鈴木まもる 童心社 1,500円 32P/26×26cm

母ウミガメが砂浜にうめた卵からかえった子ガメたち。砂の中からはいだして海にむかいます。でもそこはゴールではなく、長い長い旅のはじまりなのです。小さな命の大きなものがたり。

絵「はちみつ」 ふじわらゆみこ・文/いせひでこ・絵 福音館書店 900円 27P/26cm

とろりと甘いはちみつは、どうやってできるの？ 養蜂家のはちみつ作りの四季を、子どもたちの目線で楽しく描いた絵本。たくさんのお花とみつばちからの贈り物である、はちみつの魅力を伝えます。

絵「おはなをあげる」 ジョナルノ・ローソン・作/シドニー・スミス・絵 ポプラ社 1,400円 25P/25×25cm

お父さんといっしょに歩く小さな女の子。道端で集めたお花をだれかにあげるごとに、女の子をとりまく世界は、色鮮やかにかわっていき……。小さな世界を訪れる生きる喜びを描いた、文字のない美しい絵本。

絵「ながしまのまんげつ」 林家彦いち・原作/加藤休ミ・文絵 小学館 1,500円 32P/28cm

なんにもないけど、なんでもある。街とはちがう、島の“あたりまえ”をユーモラスに描く。噺家・林家彦いちの自伝的創作落語の名作を個性派クレヨン画家・加藤休ミが絵本化。

◎「おせんとおこま」 飯野和好 福音館書店 1,200円 32P/27cm

茶屋の娘おせんは、九つ。乱暴なお客にも、にこにこ接している評判の娘です。ある日、かごやざる、みのもと食糧を交換するために、山渡りの娘おこまが茶屋にやってきて……。おせんとおこまの出会いを描く。

絵「むかし日本狼がいた」 菊池日出夫 福音館書店 1,500円 39P/24×31cm

ひなた山のおおかみ峠。男が家に帰ろうと、牛を引いて山を越えようとしていたその時、「ウオオオオオーン」とおおかみの鳴き声がして……。絶滅したニホンオオカミの生態や人間との関わりを描いた絵本。

絵「ねがおおきくなりすぎた」 ハンス・トラクスラー/杉山香織・訳 徳間書店 1,600円 32P/31cm

ねこを飼うことにしたローマイヤー夫妻。小さくてかわいい子ねこをもらってきたはずなのに……。一体どこまで大きくなるの!? 風刺画家としても知られるドイツの絵本作家による、とぼけた味わいのユーモア絵本。

◎「わたしのこねこ」 澤口たまみ・文/あずみ虫・絵 福音館書店 1,200円 31P/26cm

女の子の家に子猫の「くろ」が来た。最初の夜、女の子が自分の部屋に連れていくと、くろは本棚の上に登ってしまった。だけど翌朝、女の子が目覚めると、くろは布団の上で丸まって……。子どもと子猫のふれあいを描いた絵本。

## <小学校中学年>

絵「まよいが」 柳田国男・作/京極夏彦・文/遠藤薫美子・絵 汐文社 1,500円 32P/27cm

小国村の貧しい家の女房が、良いふきを探して小川の上流のほうへ進むと、そこには立派な屋敷があり…  
…。京極夏彦による新たな語りと、近藤薫美子の絵による「遠野物語」の絵本。見返しに「遠野物語マップ」あり。

◎「蒼とイルカと彫刻家」 長崎夏海・作/佐藤真紀子・絵 佼成出版社 1,300円 93P/22cm

家族や友だちとの関わりの中で自己の在り方に悩む蒼は、カズさんという彫刻家との出会いを期に成長していく。少年のひと夏を爽やかに描いた感動作。

知「カエルくんのだいはっけん！」 松岡達英 小学館 1,600円 31P/28cm

ぼくはアマガエル。池で生まれたんだ。池の外は、どんな世界かな？ ドキドキワクワクの大冒険に出発だ。うんちを食べてる虫、爆発する丸いふくろ……。小さな子どもの「すごい!」「どうして?」を刺激する絵本。

◎「いっしょに読んだものがたり」

リチャード・ジョーゲンセン文/ウォーレン・ハンセン絵 パベルプレス 1,300円 32P/24cm

私にとって、本当に最高だったこと、それは、お父さんといっしょに読んだ時間があつたこと。子供の頃のお気に入りの本から古典文学まで、親子で一緒に行う読書のもつ力と楽しみを表現した絵本。

◎「脱走ペンギンを追いかけて」 山本省三・作/コマツシンヤ・絵 佼成出版社 1,300円 94P/22cm

テレビで、水族館から脱走したペンギンのニュースを見た広太。そのペンギンに、転校生で学校になじめない自分を重ね合わせた広太は、ペンギン探しを始め……。

知「ウナギのいる川いない川」 内山りゅう ポプラ社 1,300円 56P/22cm

日本人は昔からウナギ(ニホンウナギ)を食べてきたが、このニホンウナギが、なんと今絶滅の危機にある! ウナギの暮らしを見ていきながら、ウナギが生き残るために必要な川的环境を考える。

## <小学校高学年>

◎「のんびり村は大きわぎ!」 アンナレーナ・ヘードマン/菱木晃子・訳 徳間書店 1,400円 189P/19cm

そうだ、世界記録に挑戦しよう! 夏休み、おじいちゃんたちの住む<のんびり村>を大きわぎに巻きこんだ10歳のアッベたちは……? 北欧の小さな村を舞台にした、ゆかいな物語。

## <中学校>

◎「夜間中学へようこそ」 山本悦子 岩崎書店 1,300円 247P/20cm

ひよんなことから、76歳の祖母のつきそいで、夜間中学へ通うことになった優菜。そこで出会った仲間たちとのかけがえのない日々……。どうして勉強するのか、なぜ学校へ行くのか。多感な中学生の目を通して描く。

◎「よみがえれアイボ ロボット犬の命をつなげ」

今西乃子・著/浜田一男・写真 金の星社 1,400円 149P/22cm

持ち主たちが、心があると思っているロボット犬「アイボ」の修理に取り組む技術者たちの姿を通して、物を受けつぐことを考えるノンフィクション。

◎「小ヤギのかんむり」 市川朔久子 講談社 1,400円 249P/20cm



夏芽は、中高一貫校に通う中学3年生。親との確執を抱える夏芽が飛びこんだのは、小さな山寺でのちょっと不思議なサマーキャンプだった！人のやさしさを知る、感動作。

- ◎「しごと場見学！書店・図書館で働く人たち」 戸田恭子 ペリかん社 1,900円 153P/21cm  
書店の文芸書担当、取次会社の社員、区立図書館司書、資料保全専門員など、書店・図書館で働くいろいろな職種を紹介。現場としくみ、実際に働く人たちのインタビューも掲載する。

知「世界の伝記科学のパイオニア ガリレオと新しい学問」

マーサン・サジェット 玉川大学出版 1,900円 111P/22cm

とびぬけた才能をもつ科学者だったガリレオ。生い立ち、望遠鏡による発見、晩年の研究……。天文だけではなく物理に関係した重要な発見もしたガリレオの生涯と業績を、豊富な写真や図版とともに描く。

知「世界の伝記科学のパイオニア ニュートンと万有引力」

P・M・ラッタンシ 玉川大学出版 1,900円 131P/22cm

万有引力を発見したニュートン。科学者だけでなく、造幣局長にもなって、偽造されにくい貨幣の鑄造も手がけたニュートンの生涯と業績を、豊富な写真や図版とともに描く。

知「世界の伝記科学のパイオニア ファラデーと電磁力」

ブライアン・パウアーズ 玉川大学出版 1,900円 138P/22cm

「電気の父」と呼ばれている科学者ファラデー。生い立ち、人となり、モーターの発明、晩年の研究……。さまざまな分野の発見をしたファラデーの生涯と業績を、豊富な写真や図版とともに描く。

知「世界の伝記科学のパイオニア メンデルと遺伝」 ウィルマ・ジョージ 玉川大学出版 1,900円 140P/22cm

まだ「遺伝子」や「DNA」がほとんど知られていない時代に、「遺伝の法則」を発見したメンデル。少年時代、ウィーン大学での日々、修道院長としての活動……。メンデルの生涯と業績を、豊富な写真や図版とともに描く。

知「世界の伝記科学のパイオニア ベンツと自動車」 ダグ・ナイ 玉川大学出版 1,900円 124P/22cm

世界ではじめての実用的なガソリン自動車を完成されたベンツ。いまあるすべての自動車の原型をつくった「自動車の父」ベンツの生涯と業績を、豊富な写真や図版とともに描く。

## 7月の選定図書（2016年6月に選定された本です）

### < 幼児 >

絵「こんばんは あおこさん」 深見春夫 岩崎書店 1,300円 32P/27cm

夜になりました。お母さんが部屋の明かりを消しても、なかなか寝ようとしないうあおこさん。すると、「こんばんは、あおこさん」と庭のほうから声が聞こえて……。ここちよい眠りにいざなう「おやすみなさい」の絵本。

絵「みみずくのナイトとプードルのデイ」 ロジャー・デュボアサン ロクリン社 1,500円 32P/25cm

森に住むみみずくと、飼い犬。せっかく友だちになれたのに、なかなか会ってお話できません。何かいい方法はないのでしょうか？異色のふたりと、それを支えた男の子の心温まる物語。

絵「ぼくだってトカゲ」 内田麟太郎・文／市居みか・絵 文研出版 1,300円 32P/27cm

トンビに襲われたトカゲが、しっぽを切って逃げ出した。あわてたのは、しっぽ。「しっぽなんかまずい」と、トンビからも捨てられて、真夏の太陽が照りつける地面に置き去りに。その時、カナブンのおじさんがやってきて……。

絵「カエルのおんがくたい」 刀根里衣 小学館 1,300円 32P/19×25cm

雨がたくさん降っています。退屈したカエルは、カエルの音楽隊を組んで、みんなを元気づけることに。音楽隊がいろいろな場所で演奏をしていると、トリがやってきて、雲にくるまって寝ている太陽を起こしてほしいと言って……。

絵「もとこども」 富安陽子・作/いとうひろし・絵 ポプラ社 1,300円 32P/28cm

ぼくのおじいちゃん、もただいく。わたしのママは、いませんせい。でも、もっとむかしは？ みんなくもとこども>だった、と気づかされる、おとなになることが楽しみになる絵本。

絵「ぞうちゃんのいやいや」 三浦太郎 講談社 800円 23P/18×18cm

ぞうちゃんは、ぞうの赤ちゃんです。ぞうちゃんは、少ししゃべります。ぞうちゃんは、プリンが嫌いです。「プリンいやいや」ぞうちゃんは、おうどんが大好きです。「おうどんもっかい」……。豊かな感情表現をひきだす絵本。

絵「ロボとピュータのはいくえほん なつやすみのまき」

あらしやまこうざぶろう・文/みなみしんぼう・絵 福音館書店 1,200円 27P/25cm

「なつやすみずっとつづけばいいのにな」夏休み初日、おとうさんのロボから俳句を教わったピュータは、友だちのデントくんや、犬のしろくん、猫のくろちゃんたちを巻き込んで、海やキャンプ場で、俳句を詠んで過ごします。

絵「ペンギんたいそう」 齋藤慎 福音館書店 800円 20P/20×20cm

「ペンギんたいそう、はじめるよ。いきをすって～、はいて～」ペンギンのユニークで愛らしい動きは、まるで体操のよう。読みながら思わず身体が動いてしまう、楽しい絵本。

### <小学校低学年>

絵「ソーニャのめんどり」 フィービー・ウォール くもん出版 1,400円 32P/26cm

3羽のひよこを大切に育て始めたソーニャ。ひよこたちはやがて立派なめんどりになりました。ところが、ある寒い夜、とり小屋からおそろしい物音がして……。

◎「日がさ雨がさくもりがさ」 佐藤まどか・作/ひがしちから・絵 フレーベル館 1,000円 78P/22cm

日がさ、雨がさ、くもりがさ。かさならなんでも直します。友だちとケンカして落ちこむ未央の前に、突然現れた不思議なかさの修理屋さん。貸してくれた「くもりがさ」は、“くもった心にきく”というけれど……？

絵「300年前から伝わりとびきりおいしいデザート」

エミリー・ジェンキンス・文/ソフィ・ブラッコール・絵/横山和江・訳 あすなろ書房 1,600円  
37P/25×30cm

おかあさんも、おばあちゃんも、そのまたおばあちゃんも食べていた、とびきりおいしくて、ないしょのデザートの作り方は？ イギリスで生まれた「ブラックベリー・フル」をめぐる4世代の物語。

- 絵「ねこの看護師ラディ」 渕上サトリーノ・文／上杉忠弘・絵 講談社 1,500円 32P／27cm  
重病から回復した子ねこのラディは、ある日車にはねられて震えている犬にそっと寄り添い、抱きしめました。その日から、ラディは毎日診察室に行くようになり……。動物をケアする奇跡のねこの実話を元にした感動的で美しい絵本。
- 絵「新版 星空キャンプ」 村上康成 講談社 1,500円 36P／31cm  
鳥や魚、虫や果実、透明な水と、森の香り、静寂の空、満天の星……。湖を訪れた少女は、みんなが一緒に生きていることを少しずつ、肌で知っていきます。家族でのキャンプの様子を描いた名作絵本を復刊。見返しにも絵あり。
- 絵「とうきび」 クォン・ジョンセン・詩／キム・ファンヨン・絵 童心社 2,200円 36P／25cm  
家族で植えたとうきび。日ごとに成長し、ぼくの背丈ほどになったある日、戦火が村をおそった。ぼくたちは見知らぬ土地へのがれ……。日本・中国・韓国の絵本作家が手をつなぎ、子どもたちにおくる平和絵本シリーズ。
- 絵「みる」 谷川俊太郎・文／高橋常政・絵 復刊ドットコム 2,500円 40P／29cm  
わかるわかる、みればわかる。谷川俊太郎が、イラストレーター、装丁家として活躍する高橋常政と共演し、「みる」をとことん追求した、五感で感じる、発見の絵本。シリーズ第8弾。

## < 小学校中学年 >

### ◎「ペットのきんぎょがおならをしたら……？」

マイケル・ローゼン・作／トニー・ロス・絵 徳間書店 1,200円 89P／22cm

子犬が欲しかったエルビーは、ママが連れ帰ってきた金魚に「フワフワ」という名前をつけ、芸をしこむことに。するとフワフワは、お尻から泡を出すようになって……。おならの芸で世界一有名になる金魚のゆかいな物語。

### ◎「はりねずみのルーチカ 絵本のなかの冒険(上)」

かんのゆうこ・作／北見葉胡・絵 講談社 1,200円 110P／22cm

森にパンダのこどもが空から落ちてきた。臙臙国からやってきたパンダのばん郎は、ルル姫を探している……。フェリエの国の仲間たちが、絵本の世界でお姫さまを救い出す冒険物語。見返しに「まよいの森」の図や楽譜あり。

### ◎「はりねずみのルーチカ 絵本のなかの冒険(下)」

かんのゆうこ・作／北見葉胡・絵 講談社 1,200円 110P／22cm

絵本のなかに入ったルーチカたちの前に、見たこともないおそろしい怪物たちが次々にあらわれて……。フェリエの国の仲間たちが、絵本の世界でお姫さまを救い出す冒険物語。見返しに「まよいの森」の図や楽譜あり。

### ◎「魔女バジルと黒い魔法」 茂市久美子・作／よしざわけいこ・絵 講談社 1,300円 138P／22cm

「黒い魔法」は、ひとがおくられたくない魔法のこと。ある日バジルの家に、予言のような詩が届きました。心配になったバジルは……。『魔女バジル』シリーズ第3弾。『毎日新聞』大阪本社発行版連載を加筆・訂正。

## < 小学校高学年 >

◎「ぼくたちのリアル」 戸森しるこ 講談社 1,300円 222P/20cm

そいつの名前は、璃在(リアル)。ぼくたちの学年で、リアルを知らないやつはいない。学年一の人気者、リアル。それはあいつにふさわしい、かっこよくて勢いのある名前だった。今を生きる子どもたちの姿を軽やかに描く。

◎「さっ太の黒い子馬」 小俣麦穂 講談社 1,400円 213P/22cm

よく働いた子どもに子馬が与えられる、「駒王祭」の季節が近づきました。さっ太は黒い子馬をほしがり……。大人たちに見守られながら、「正しいこと、勇気があること」とは何かを一生懸命考える子どもたちの、ほっこり成長物語。

知「ファーブル先生の昆虫教室 本能のかしこさとおろかさ」奥本大二郎・文/やましたこうへい・絵 ポプラ社 1,800円

175P/21×21cm

スカラベの食べっぷり、世界のクワガタムシ、アリの通り道……。やさしい文章とたのしいイラストで昆虫の本能の「かしこさ」と「おろかさ」を紹介する、抄訳版「ファーブル昆虫記」。『朝日小学生新聞』連載をもとに書籍化。

知「ポプラディア大図鑑 WANDA アドベンチャー 深海の生物」藤倉克則・監修 ポプラ社 1,800円135P/29cm

深海に生息する生きもの184種類を掲載。見開きごとに、生きもの1種を、本当の大きさがわかる写真とともに紹介し、その生きものの「生き残るための工夫=戦略」をくわしく説明します。見返しに写真あり。

知「そもそもなぜをサイエンス①空はどうして青いのか」大橋慶子 大月書店 2,400円 39P/21×22cm

空が青く見えるわけは。夕やけや朝やけが赤いのはなぜか。雲はどうして白いのか。虹はなぜ雨あがりに見えて、七色なのか……。つきない疑問をていねいに順を追って図解します。

## < 中学校 >

◎「いとこの森の家」 東直子 ポプラ社 1,400円 249P/20cm

田舎に引っ越してきた加奈子は、森の中でおハルさんという笑顔の素敵なおばあさんと出会う。深い森がはぐくんだ命の記憶を、少女のまなざしで瑞々しく描いた物語。

北「知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけで伝えた人」金治直美 PHP研究所 3,000円 159P/22cm

アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語「アイヌ神謡集」を日本語に訳したアイヌの女性、知里幸恵。日本語訳完成直後に19歳で亡くなった彼女の生涯を追ったノンフィクション。

知「最新版もののしくみ大図鑑」 ジョエル・ルボーム/クレマン・ルボーム 世界文化社 2,300円

168P/28cm

私たちのまわりにある最先端の工業製品は、どういうしくみで動いているのでしょうか。「家の中」「まち」「遊びと自然」「のりもの」の4つにわけて、様々なもののしくみをイラストで大解剖。基本と原理からきちんと解説します。

知「楽しい調べ学習シリーズ 和太鼓のひみつ」 小野美枝子・監修 PHP研究所 3,000円 63P/29cm

お祭りや運動会でもよく使われ、日本の伝統文化と深いかかわりのある和太鼓。その歴史・つくりなどを写真やイラストでくわしく紹介する。基本的な打ち方や楽譜の読み方も掲載。

知「日本語あそび学」 稲葉茂勝・著／ウノ・カマキリ・絵 今人舎 1,800円 63P/27cm  
しりとり、しゃれ・だじゃれ、かけことば、アナグラム、山号寺号、回文……。平安時代から現代までの言葉あそびの種類やつくり方をイラストを交えてわかりやすく解説。いろいろな言葉あそびに挑戦できるコーナーやコラムも掲載。

◎「アンティーク・シオンの小さなきせき」 茂市久美子 学研プラス 1,400円 155P/20cm  
お客さまも、この店の骨董品のどれかに呼ばれたのかもしれませんがよ。森の中のちょっと不思議なお店“アンティーク・シオン”で起こる、ささやかで優しいきせきの物語。全6編を収録。

## < 高等学校 >

◎「米原万里ベストエッセイⅠ・Ⅱ」米原万里 角川書店 各640円 221P/15cm  
ロシア語通訳、作家として活躍、抜群のユーモアと毒舌で愛された米原万里。鋭い批評からユーモアあふれる下ネタ話まで、珠玉のベストエッセイを集成。1は、「トルコ蜜飴の版図」「反日感情解消法」など全25編を収録。2は、「鎖国癖」「疎外の極致」「国家機密の隠し方」など全25編を収録。

◎「忍者の歴史」 山田雄司 角川書店 1,600円 270P/19cm  
ある時は敵国へ侵入し、放火、破壊、情報収集をおこなう戦闘員、またある時は大名屋敷や百人番所の警備員……。これまで解明されることのなかった忍者の実像を、歴史資料の研究によって明らかにする。

◎「植物はなぜ動かないのか～弱くて強い植物のはなし」 稲垣栄洋 筑摩書房 820円 197P/18cm  
植物とはいったいどのような生き物なのか、植物はいかにして植物になったのか、食べられる一方の植物は弱い存在なのか……。 「強さとは何か」をテーマに、植物の生き方を探り、わかりやすく解説する。

◎「君とまた、あの場所へシリア難民の明日」 安田菜津紀 新潮社 1,600円 159P/19cm  
最初から難民だった人はいない。突然日常生活を奪われたシリア難民たちの「置き去りにされた悲しみ」に寄り添って、若き女性フォトジャーナリストが写真と言葉で綴った渾身のルポ。

◎「日本語の謎を解く 最新言語学Q&A」 橋本陽介 新潮社 1,300円 263P/20cm  
「赤い」「青い」とは言うのに「緑い」と言わないのはなぜ？ 「は」と「が」はどう違う？ 「全然、大丈夫」という表現は間違いか？ 日本語の起源から音声・語彙・文法・表現まで、素朴な疑問に、最新の言語学で答えます。

◎「こころのおと」 ピーター・レイノルズ／なかがわちひろ・訳 主婦の友社 1,300円 32P/20×22cm  
あふれる音を、心のままに弾いていた少年ラジ。その音を愛した父は、息子の才能を伸ばそうと音楽教師を招くが……。親だからこそ、子どもへ伝えることができる人生の歓びとは？ 父と息子の絆を感動的に描いた絵本。

## 8月の選定図書（2016年7月に選定された本です）

### < 幼児 >

絵「うさぎのニコラス」リチャード・スキヤリー・絵／オーレ・リソム・作 好学社 1,400円 24P/25cm  
自然豊かな森で暮らす、うさぎの男の子ニコラス。春には花をつみ、夏には丘に寝転んで、鳥たちの歌を

聞く。秋には落ち葉が舞い……。四季それぞれの素晴らしさを、リズムカルでやさしい言葉で伝える絵本。  
絵「どんどろめがね」 はやしますみ 佼成出版社 1,500円 32P/31cm

山の風、白い花、光る波。“どんどろめがね”をかけると、見慣れた山の景色が、思いもよらない姿に見えてくる……。自由奔放な筆致と大胆な色彩が魅力の絵本。

絵「ジャック船長とちびっこかいぞく」

ピーター・ベントリー文/ヘレン・オクセンバリー絵 BL出版 1,500円 32P/30cm

ジャックとザックとカスパーは、勇敢なちびっこ海賊。砂でつくった海賊船に、シャツのセイルと、よだれかけの旗をかかげて、さあ出発！ 元気いっぱいの子たちの、想像上の冒険物語。見返しにも絵あり。

絵「かあかあもうもう」 丹治匠 こぐま社 1,200円 32P/20×25cm

「かあかあ」「もうもう」と、気持ちよく歌を歌っていたからすとうしが、いつしか大声合戦に……。テンポよくにぎやかな掛け合いに、子どもも大人も一緒に歌いだしたくなる、楽しい絵本。

絵「バナナナ！」 藤本ともひこ 講談社 1,000円 24P/19×19cm

バナナどこどこ？ ここだよ！ 振り向いたゾウさんの鼻がバナナナ！ ウサギさんの耳がバナナナ！ カバさんの歯がバナナナ！ 声に出して読みたい楽しい絵本。

絵「うんこちゃん ようちえんへいく」 のぶみ ひかりのくに 1,280円 32P/27cm

かんたろうが幼稚園にいこうとすると、おしりから「出しなさいよ……」と、うんこちゃんの声が。幼稚園でもれてしまったうんこちゃんは、なぜかみんなの人気者に……。見返しに書き込み箇所あり。うんこちゃんシリーズ第2弾。

絵「はだかのおうさま」

アンデルセン童話より立花えりか・文/たなか鮎子・絵 フレーベル館 1,280円 34P/28cm

新しい服が大好きな王様がいました。ある日、うそつきたちが「うそつきや愚か者には見えない布」を織ることができると言いました。でも、王様も家来も、布が見えないとは言えなくて……。アンデルセンの諷刺のこめられた寓話。

絵「しあわせなおうじ」

オスカーワイルド原作/間所ひさこ・文/こみねゆら絵 フレーベル館 1,280円 34P/28cm

しあわせなおうじの像は、不幸な人々のために、つばめに頼みごとをします。それは、自分の体をおおっている金と、目と剣にはめこまれた宝石を分けあたえることで……。ワイルドの残した自己犠牲と、尊い愛の物語。

## < 小学校低学年 >

絵「ぼくはひまわり」

ヒラリー・ロビンソン・文/マンディ・スタンレイ・絵 絵本塾出版 1,300円 28P/24cm

パパとママが離婚したハナは、このごろちょっとさびしそう。デイビス先生が、自作の本をみんなに読んで聞かせたら……。両親の離婚をテーマに、自己肯定感、自分の居場所、“個”を尊重する教室など、大切なことを伝える絵本。

絵「トンチンさんはそばにいる」 さえぐさひろこ・作/ほりかわりまこ・絵 童心社 1,000円 63P/22cm

ゆうくんは、ときどき思いがけないことを言ったり、言い当てたりすることがあります。「どうしている

んなことがわかるの?」とひなたちゃんが聞くと、ゆうくんは「トンチンさんが教えてくれる」と言って…。

絵「おじいちゃん、おぼえてる？」

フィル・カミングス・文/オーウェン・スワン・絵 光村教育図書 1,400円 32P/29cm

認知症のおじいちゃんを見舞う孫娘のジョージ。自分のことを忘れてしまったおじいちゃんとのやりとりは、一緒によく作った新聞帽子の思い出を通して徐々に変化していき……。

絵「おたからパン」 真珠まりこ ひさかたチャイルド 1,200円 32P/26cm

「おたからパン」という、おいしいパン屋さんに忍び込んだらどうぼう。でも、たからは見つかりません。そこへやってきた店の親方に、「たからがほしいなら、ここで働けばいい」と言われ、店で働くことに……。見返しに奥付あり。

絵「セラフィナせんちょうになる」

ロランド・ヴェリュノフ/石津ちひろ・訳 BL出版 1,400円 32P/29cm

おばあちゃんのところまで夏休みをすごしたセラフィナと仲間たちは、ヨットで帰ることにしました。ところがヨットが岩にぶつかったり、嵐がやってきたり……。キリンのセラフィナシリーズ第2作。

絵「しげちゃんとじりつさん」 室井滋・作/長谷川義史・絵 金の星社 1,300円 32P/25cm

しげちゃんは甘えん坊で怖がり。バアちゃんと一緒に寝るし、首からお守りを下げている。成績表に「自立を!」と書かれたけど、自立って何? 「しげちゃん」シリーズ、第2弾。

絵「いもさいぼん」 きむらゆういち・文/やじまゆきひこ・絵 講談社 1,500円 32P/25×27cm

じいさんが大切に育てたおいもが、ある日とつぜん盗まれた。いもどろぼうを捕まえようと、じいさんは大奮闘。畑にかかしを立てたり、わなをしかけたり……。さて、ほんとうのいもどろぼうは?

絵「こうさぎとほしのどうくつ」 わたりむつこ・作/でくねいく・絵 のら書店 1,600円 38P/26cm

「どうくつ?どこにあるの?」にいさんうさぎのとびは、どうくつに向かうほっぷとほっぴについていきました。のこったくるり、かりかり、こみみは、3びきで遊びはじめましたが、とびがいないとつまらなくて……。

絵「だってたのしくたべたいんだもん！」

キャリル・ハート作/リー・ホジキンソン絵 バベルプレス 1,500円 32P/33cm

お行儀の悪さをいつもママから注意されるケイト。正しいお行儀を学びたいと、ある日、女王様に手紙を書きます。すると翌朝、召使いが夕食の招待状を持って家にやってきました。そして、訪れたお城のキッチンで目にしたのは……。

絵「みどりのトカゲとあかいながしかく」

ステイブ・アントニー/吉上恭太・訳 徳間書店 1,600円 30P/28cm

みどりのトカゲと、あかいながしかくは、戦っていた。その戦いはなかなか終わらない。「何のために戦っているの?」と小さなトカゲがたずねたとき……。戦うことのむごさや、むなしさを伝える絵本。

## <小学校中学年>

◎「菌ちゃん野菜をつくらうよ!」 あんずゆき 校成出版社 1,300円 95P/22cm

土の中に住む菌の働きを利用した、おいしくて栄養たっぷりの「菌ちゃん野菜」づくりに取り組んだ小学校の活動の記録。菌ちゃんいっぱい土のつくり方も掲載。

絵「えほん遠野物語かっぱ」柳田国男・原作／京極夏彦・文／北原明日香・絵 汐文社 1,500円 32P/27cm  
遠野の川には、河童が多く棲んでいるのだ。他の土地と違って、遠野の河童の顔は赤い…。京極夏彦による新たな語りと、北原明日香の絵による「遠野物語」の絵本。見返しに「遠野物語マップ」あり。

知「ぜんぶわかる！トンボ」 尾園暁・著／二橋亮・監修 ポプラ社 2,000円 69P/27cm  
でこぼこのある羽、上と下でちがう複眼の仕組み、回転する頭……。大人も知らないトンボの秘密を、200点以上の写真で紹介します。トンボの飼育方も掲載。ジャケットそでにトンボクイズ、見返しに奥付などあり。

◎「世界の三人きょうだい」グードルン・メプス・作／山西ゲンイチ・絵 徳間書店 1,400円 140P/22cm  
小学生の女の子マキシと、まだおむつのとれない弟のレオンが、大学生で一人暮らしをしているお兄ちゃんのアパートで暮らすことに!? 仲良し三人きょうだいのてんやわんやな一週間を描く、心あたたまるドイツのおはなし。

◎「えんとつと北極のシロクマ」 藤原幸一・写真と文 少年写真出版社 1,400円 40P/27cm  
海が凍る期間が短くなっている北極。シロクマたちにとっては生きづらい環境となり、さらには、えんとつのけむりから汚染物質がせまってきた……。地球温暖化と環境問題を考える写真絵本。見返しに写真、イラストあり。

◎「宇宙人っているの？」 長沼毅・作／吉田尚令・絵 金の星社 1,500円 50P/30cm  
宇宙には地球に似た環境の星がたくさんあるらしい。では、どんな生き物がいるのだろうか想像してみよう。生物学者が文章を書いた本格宇宙絵本。

◎「マーサとリーサ」 たちおかゆみこ 岩崎書店 1,200円 108P/22cm  
双子の姉妹が二人きりで新しい町へ行き、町の人のお片付けや部屋づくりのお手伝い。小物の作り方もイラスト付きで分かります。

絵「グリム 人くい鬼」 こみねゆら あすなろ書房 1,300円 40P/24cm  
ある国のおきさきが海に流した金のゆりかご。赤ちゃんの無事を祈る心とはうらはらに、流れ着いたのは、なんと人くい鬼の住む島で……。知られざるグリム童話の一編を絵本化。

## < 小学校高学年 >

◎「坂の上の図書館」 池田ゆみる さえら書房 1,300円 158P/20cm  
小学5年生の春菜が暮らすことになったのは、住む家のない母親と子どもが入る、自立支援センター「あけぼの住宅」。となりには市民図書館があった。友人や司書、本との出会いが、春菜を少しずつ変えていき……。

◎「もしも地球がひとつのリンゴだったら」 デビッド・J・スミス 小峰書店 1,500円 39P/26×26cm  
生命の歴史、エネルギー、食べ物、銀河系……。大きなもの、広いスペース、長い時間を、分かりやすいサイズに縮めて紹介。大きすぎて把握できないことがらを、スケールダウンすることによって、理解しやすく描きます。

◎「僕の自然観察記 机の上の植物園」 おくやまひさし 少年写真出版社 1,800円 47P/27cm  
芽の出たジャガイモやタマネギを育てたり、いろいろなところで集めた草や木のタネの発芽のようすを見



たり……。机の上でのさまざまな観察や実験を、絵と写真で紹介します。

- ◎「君が世界を変えるなら①『言葉を武器に変えて』 石井光太 ポプラ社 1,400円 190P/19cm  
言葉は、きみの人生を変えるだけの力がある。困難をひっくりかえした人生の先輩たちは、みな、言葉という武器を持っていた。本田圭佑、イチローなど、自分の言葉を取り戻して状況を変えた人たちを紹介する。
- ◎「君が世界を変えるなら②『世界を改革した子どもたち』 石井光太 ポプラ社 1,400円 190P/19cm  
子どもだって世界を変えることができる。地雷廃絶を世界に向けて訴えた柴田知佐、児童労働で苦しむ子どもたちを助けたクレイグ・キールバーガーなど、世界を変えてきた子どもたちを紹介する。
- ◎「君が世界を変えるなら③『わたしの物語』を生きる」 石井光太 ポプラ社 1,400円 190P/19cm  
どうすれば社会に居場所を見つけ、満たされた人生を歩めるのか。Fukase、アジャ・コング、黒澤明など、「自分に合った人生」を見つけた人たちを紹介する。
- ◎「セカイヲカエル」 嘉成春香 朝日新聞社 1,200円 213P/22cm  
アヤが引越した先は驚いたことに20年前？妹がいじめられていることを知るレン。二人の男の子の成長物語。いじめに悩む人に勇気を与えてくれる本。

## < 中学校 >

- 知「近代移民の歴史②北アメリカ～ハワイ・西海岸」 汐文社 3,000円 65P/27cm  
日本にとって「移民の世紀」であった20世紀。国際化の先鞭をつけた移民の歴史をビジュアルで紹介する。2は、ハワイを含む北アメリカを取り上げる。
- ◎「百年後、ぼくらはここにいないけど」 長江優子 講談社 1,400円 221P/20cm  
町は長い時をかけて人々が作りあげたジオラマ。中学生の健吾たちは地理歴史部(チレキ)で人々の思いに向きあい、百年前の渋谷のジオラマを作っていく。部活系青春小説。
- ◎「ねないこはわたし」 せなけいこ 文藝春秋 1,400円 125P/20cm  
あのおばけはいかに生まれたか。「ねないこだれだ」の名絵本作家が、自らの創作の源泉やおばけのかわりを、貴重な資料とともに綴る。フルカラーの貼り絵原画も満載。
- ◎「レイさんといた夏」 安田夏菜 講談社 1,400円 239P/20cm  
東京から兵庫県の西宮市に転校した莉緒は、“汚部屋”にこもりっきりの夏休みを過ごしていた。そんな莉緒の前にヤンキー少女の幽霊が現れた。莉緒は彼女を成仏させるため、身元探しを手伝わされるはめに…。
- ◎「大久野島からのバトン」 今関信子 新日本出版社 1,800円 222P/20cm  
瀬戸内海に浮かぶ島・大久野島では、戦時中、国際法で禁止されていた毒ガス兵器を作っていた。部活で島を訪れた香織たちは、自分たちと同じ年ごろに、毒ガス作りに携わっていたという人物と出会い……。

## < 高等学校 >

- ◎「巨大アートビジネスの裏側 誰がムンクの「叫び」を96億円で落札したのか」  
石坂泰章 文藝春秋 830円 251P/18cm  
巨大化し続けるアート市場、大型コレクションを巡る熾烈な競争。価格が高騰する作品は何が違うのか？華麗なるセレブたちがしのぎを削る虚々実々の舞台裏を、サザビーズジャパン前社長が明かす。

- ◎「細胞の中の分子生物学」 森和俊 講談社 900円 244P/18cm  
 糖尿病、アルツハイマー、がんなど、さまざまな病気に関与する「小胞体ストレス応答」。その仕組みを解明した世界的研究者が、細胞内の生命を紡ぐメカニズムをやさしく解き明かす。京大名物講義をもとにした生命科学入門。
- ◎「北海道自然探検 ジオサイト107の旅」石井正之ほか 北海道大学出版会 2,800円 372P/19cm  
 北海道にあるジオサイト（露頭、地形、地質現象）を107カ所お奨めします。さあ楽しんでみよう。
- ◎「書物史への扉」 宮下志朗 岩波書店 2,700円 188P/20cm  
 西洋中世の豪華写本から15世紀の羊飼いの日記、越中富山の葉袋まで、書物と文字文化に関する愉快かつ深いお話を満載。ルネサンス文学と書物史の研究を牽引してきた著者による、書物文化史案内。『図書』連載を単行本化。
- ◎「帰郷」 浅田次郎 集英社 1,400円 252P/20cm  
 もう二度と帰れない、遠きふるさと。「あの戦争」によって引き裂かれた男たちの運命とは。昭和を生きる市民の目線から描く、6篇の戦争小説集。『小説すばる』掲載を単行本化。
- ◎「アウシュヴィッツの図書係」 アンтониオ・G・イトウルペ 集英社 2,200円 445P/19cm  
 アウシュヴィッツ強制収容所に、囚人たちによってひっそりと作られた秘密の図書館。本の所持が禁じられているなか、図書係をつとめる14歳の少女ディタは、命がけで本を隠し持ち……。実話に基づく物語。
- ◎「旅立ちの季節」 デビッド・ゾペティ 講談社 1,400円 217P/19cm  
 人生の最終章をいかに生きるか。現役を退いた海の男が、「終活」の先に見つけたものとは。北海道・小樽とフィンランドの「オーロラ観測村」を舞台に描く感動小説。
- ◎「意匠の天才 小村雪岱」 原田治ほか 新潮社 1,600円 143P/22cm  
 大正から昭和初期にかけて、主に大衆文化の分野で活躍した意匠家・小村雪岱。彼が手がけた貴重な装幀本から、挿絵、舞台美術、日本画まで、珠玉の名品150余点を一挙掲載。新資料や随筆も収載し、天才の全貌に迫る。
- ◎「ハリネズミの願い」 トーン・テレヘン 新潮社 1,300円 174P/20cm  
 自分のハリが大嫌いで、つきあいの苦手なハリネズミが、誰かを招待しようと思いたち、招待状を書き始める。でも、手紙を送る勇気が出なくて……。臆病で気むずかしいハリネズミに友達はできるのか？ 深い孤独によりそう物語。

## 9月の選定図書（2016年8月に選定された本です）

### < 幼児 >

- 絵「やきそばばんばん」 はらぺこめがね あかね書房 1,300円 31P/27cm  
 やきそばを作っていたおばあさんが、やきそばを置いてどこかへ行ってしまった。そこへ、コックさんやカレー屋さん、音楽家に旅人がやってきて、やきそば作りに手を出して……。いったいどうなっちゃうの!?
- 絵「すすめ！うみのきゅうじょたい」 竹下文子・文/鈴木まもる・絵 金の星社 1,300円 32P/24×25cm  
 ぼくたち、救助隊。いつでもどこでも、助けに行くよ。船が岩に乗りあげて動けない。どうする？ 犬がサ

ーフボードで流された。どうする？救助隊、出動だ！「すすめ！きゅうじょたい」シリーズ第3弾。

### < 小学校低学年 >

絵「なつめやしのおむこさん」 市川里美 BL出版 1,400円 32P/28cm

オマーンの山で暮らすマンスールは、実をつけないメスのなつめやしの木のために、山を越えてオスの木をもらいにいきます。ところが、オスの木と交換してもらおうと思っていたコーヒーポットを湖に落としてしまい……。

絵「もりがもえた」 きむらゆういち・作/堀越千秋・絵 架空社 1,600円 ページ付なし/21×32cm

みんなにバカにされていたイタチは、あるとき、ライオンと仲良くなりました。ライオンが昼寝をしている間に草原を走り回り、ライオンのエモノを見つけるのです。そんな奇妙な関係から、やがて、本当の友情が生まれ……。

絵「なんでもないなつの日『夏の夕ぐれ』」

ウォルター・デ・ラ・メア詩/カロリーナ・ラベイ絵 岩崎書店 1,400円 25P/23cm

お日様が傾き、暑さのやわらぐころ、まきばの人も動物たちも、みんなおなかも満たされて、平和な一日が暮れて……。英国を代表する詩人・幻想文学作家ウォルター・デ・ラ・メアの詩「Summer Evening」の絵本。

知「北海道へいこう！はしる！新幹線『はやぶさ』」 鎌田歩 PHP研究所 1,200円 32P/24×24cm

はるきくんとお母さんは、新幹線で東京駅から新函館北斗まで行き、函館を目指します。東京から北海道の函館までを駆けぬけるH5系「はやぶさ」の旅を、精緻なイラストで描いた絵本。見返しに路線図あり。

絵「しまふくろうとふゆのつき」 手島圭三郎 絵本塾出版 1,700円 40P/31cm

久しぶりに雪がやんで、月が浮かんだ夜。お腹をすかせたしまふくろうは、獲物を求めて森を飛び続けた。獲物を見つけ、追いつめたそのとき……。厳しい自然の中で力強く生きる動物の姿を描く、ダイナミックな版画絵本。

### < 小学校中学年 >

絵「つきよのたけとんぼ」 梅田俊作 新日本出版社 1,500円 39P/23cm

じいちゃんが、孫のハナやタロくらいの子もだった頃。戦死した父ちゃんにかわって、母ちゃんは一日中働きとおしだった。あるとき、海辺にいる子どもたちの頭上に、敵の戦闘機が編隊を組んで飛んできて…。

◎「警察犬になったアンズ」 鈴木博房 岩崎書店 1,300円 143P/22cm

もう少しで殺処分になりそうなところをベテラン指導士に引き取られたトイプードルのアンズ。警察犬のシェパードたちといっしょにコツコツと訓練を重ねて、警察犬になりました。小型警察犬としてがんばるトイプードルの物語。

◎「ドアのノブさん」 大久保雨咲・作/ニシカワタダシ・絵 講談社 1,400円 110P/20cm

本棚の下に転がった桃色のボタン。引っ越しで取り残されたドアのノブ……。身近な「小さなもの」をあたたかく見つめる短編童話集。表題作ほか全5編を収録。

知「星と星座のふしぎえほん」 大藪健一・文/常永美弥・絵 PHP研究所 1,600円 47P/29cm

季節ごとのおもな星座とその伝説、太陽系の惑星の特徴、惑星の動きのふしぎ、星までの距離や明るさの

表し方などを楽しい絵や図で紹介します。夜空を見るのが楽しくなる知識絵本。見返しに星座一覧等あり。

- ◎「こどものとうひょう おとなのせんきょ」 かこさとし 復刊ドットコム 1,600円 31P/22cm  
「選挙」ってなに? 「民主主義」って、どういうこと? 著者であるかこさとしが「民主主義の真髓」をとりもどしたいという願いで書いた名著を復刊。
- ◎「天馬のゆめ」 ばんひろこ・作/北住ユキ・絵 新日本出版社 1,400円 93P/21cm  
弱虫でもいい、この重たい爆弾を、海の中に落としてしまえたら。航空隊の練習生のための練習機として生まれ、戦争末期、特攻機になった「天馬」の視点でつづる、日本が戦争をしていたころのお話。

### < 小学校高学年 >

- ◎「転んでも、大丈夫 ぼくが義足を作る理由」 臼井二美男 ポプラ社 1,200円 188P/20cm  
足を失い、心に傷を負った人々を、心身ともに支え続けている臼井二美男。患者のどんな願いにも真摯に向きあい、前向きに挑戦するよろこびを伝えつづけてきた著者が、人のいのち・生活を支える仕事のやりがい語る。
- ◎「これから戦場に向かいます」 山本美香 ポプラ社 1,600円 48P/27cm  
戦場で何が起きているのかを伝えることで、いつの日か、何かが変わるかもしれない。シリアの戦場で銃弾に倒れたジャーナリスト・山本美香のメッセージを写真とともにつづる。
- ◎「幽霊少年シャーン文学のピースウォーク」 高橋うらら 新日本出版社 1,800円 206P/20cm  
小学6年生の大地は、停電になった教室のなかで、ゆらゆらと飛び回るレモン色の丸い光を見た。その後、竜巻に乗ってきたという幽霊の少年シャーンに導かれ、大地は敗戦間近の「満州」へ……。
- ◎「君の話をきかせてアメール」 ニキ・コーンウェル 文研出版 1,400円 143P/22cm  
アフリカからやってきたアメールという転校生は、いつも機嫌が悪く、クリストフとまともに話をしようとしな。彼との対立を通して、クリストフがはじめて知るルワンダの悲しい歴史とは? 「お話をきかせてクリストフ」の続編。
- ◎「こころのふしぎ たんけんえほん」 平木典子 PHP研究所 1,600円 47P/29cm  
どこにあるのか見えないこころ。だけど、わたしたちの声や表情、仕草、そして何よりも言葉は、こころの状態を表現する。「友だちと喧嘩した」など、いろいろな場面での言葉や表現の仕方と、こころの動きをやさしく解説する。

### < 中学校 >

- ◎「駅鈴(はゆまのすず)」 久保田香里 くもん出版 1,400円 347P/20cm  
「重大な知らせを伝える。それがわたしたち、駅家の仕事だ」 メールも電話もない時代、駅鈴を鳴らし、馬で駆け、急を知らせた人たちがいた……。近江国(滋賀県)を舞台にした奈良時代の感動ストーリー。
- ◎「生命の始まりを探して僕は生物学者になった」 長沼毅 河出書房新社 1,300円 222P/19cm  
深海、砂漠、北極&南極……。 “科学界のインディ・ジョーンズ” が、体当たりで辺境を駆け巡る! 「生命とはなんだろうか」という問いを追い求めて旅をしてきた長沼毅が、その軌跡を紹介する。
- 知「話したくなる世界の選挙~世界の選挙をのぞいてみよう~」 清水書院 2,200円 143P/26cm  
オーストラリアでは、100年近く投票率が90%を超えている!? タイでは選挙期間中、お酒を飲んではいけ

ない!? 世界の選挙にまつわる話を、誰かに「話したくなるランキング」形式で紹介する。選挙の基礎知識も収録。

知「大研究 落語と講談の図鑑」 風土社編集部・編 国土社 3,800円 79P/29cm

日本の伝統芸能、落語と講談をわかりやすく解説した図鑑。落語の話に登場するキャラクターや講談から生まれたヒーロー、着物と道具、歴史などを写真やイラストとともに紹介する。コラムも収録。

知「アニマリウム ようこそ、動物の博物館へ」

ケイティ・スコット・絵/ジェニー・ブルーム・著 汐文社 3,200円 102P/38cm

「アニマリウム」とは、動物の博物館のこと。ページをめくって展示室を訪ね、地球の生命がくり広げる物語を見てみましょう。160種類以上の動物の美しい細密画をながめながら、生物の多様性を学べる、博物館仕立ての本。

◎「クリニック・薬局で働く人たち」 橋口佐紀子 ペリかん社 1,900円 153P/21cm

眼科医、小児科医、看護師、医療事務、歯科医、歯科助手、薬剤師など、クリニック・薬局で働くいろいろな職種を紹介。現場としくみ、実際に働く人たちのインタビューも掲載する。

◎「鍵を守れ!暗号学」 稲葉茂勝 今人舎 1,800円 87P/27cm

暗号の歴史や、近現代の戦争と暗号の関係について解説するとともに、隠語・業界用語、ギャル文字、文字ぬき言葉など様々な暗号を紹介。さらに、レールフェンス暗号やメッシュ暗号のつくり方を説明する。

## 10月の選定図書(2016年9月に選定された本です)

### < 幼児 >

絵「となりのイカン」 中山千夏・文/長谷川義史・絵 河出書房新社 1,400円 32P/27cm

東京、関西、東北の「いけない、ダメ!」の意味をもつ、イカン、アカン、マイネが旅に出た。ケンカしてる子をみかけては、「いかん、あかん、まいね」と止めているうちに、友だちがどんどん増えていって…。

絵「どこかでだれかがねむくなる」

メアリー・リン・レイ詩/クリストファー・サイラス・ニール絵 福音館書店 1,400円 40P/24×26cm

夕暮れ時、ハチはバラの寝床へ急ぎ、ビーバーは小枝でベッドを作り、くまは丸木のベッドにもぐります。日がとっぷり暮れて夜になると、森の木はすやすや、女の子も夢の中へ……。静かなベッドタイム絵本。

絵「ドライバーマイルズ」 ジョン・バーニンガム・作/谷川俊太郎・絵 BL出版 1,500円 32P/29cm

いつも飼い主を困らせてばかりいる、やっかいな犬、マイルズ。マイルズが一番好きなのは、車に乗って出かけること。そこで、隣に住むハディさんが作ってくれたのは……。のびやかでユーモラスな絵本。

絵「ゾウはおことわり!」 リサ・マンチェフ・作/ユ・テウン・絵 徳間書店 1,500円 32P/26cm

みんなとちがっても、いいんだよ。ぼくのペットは小さなゾウ。変わっているからと、パーティーに入れてもらえなくて……。友だちを大切に思う気持ちを、やわらかいタッチで、ていねいに描いた絵本。

写「10ねこ」 岩合光昭 福音館書店 900円 24P/22cm

かごの中の1ねこ、揃って扉から顔を出している2ねこ……。ページをめくると猫が増える、かぞえ猫の写真絵本。野原や海岸、街角や農場など、世界のあちこちで撮影された猫たちの魅力が満載。

## ＜小学校低学年＞

絵「すきになったら」 ヒグチユウコ ブロンズ新社 1,400円 32P/23cm

すきになったら、いっしょにわらいたいし、あなたのかなしみをしりたくなる。どんなはなしもうけとめてあげたいし、ひとこともききのがしたくない。「すき」という気持ちを知った人におくる、ヒグチユウコが描く愛の絵本。

絵「タマタン」 神宮輝夫・作/長新太・絵 復刊ドットコム 1,800円 33P/23cm

不思議な生き物が平和に暮らす島に、人間がやってきた！児童書界の大家・神宮輝夫が「息子と娘」のために書いた童話に、ナンセンスの神様との異名を持つ長新太が絵をつけた絵本。

絵「きょうはそらにまるいつき」 荒井良二 偕成社 1,400円 32P/30cm

それぞれの人がくらす、それぞれの場所に、やさしい光がふりそそぐ夜。いつもの帰り道、ふと見あげた空にみつけた、ごほうびのようなおつきさま。なにげない日々のくりかえしの中にあるよろこびを描いた絵本。

絵「おばあちゃんのあかいマント」

ローレン・カステイヨ作/たがきょうこ訳 ほるぷ出版 1,500円 40P/24×24cm

おばあちゃんが都会に引っ越した。おばあちゃんは大好きだけど、大きな街はちよつとこわい。でも、おばあちゃんがかっこいいマントをぼくにくれて……。世界中の都会に住むおばあちゃんとその孫におくる、心あたたまる絵本。

◎「りゅうおうさまのたからもの」

イチノロブ・ガンバートル文/パーサンスレン・ボロルマー絵 福音館書店 1,400円 31P/24×31cm

モンゴルの草原に、怠け者の兄と、働き者の弟が住んでいました。ある時、弟が竜王様の娘を助け、お礼として「水のもと」が入った箱をもらいました。その箱を枕にして眠ると、朝、草原のあちこちから、水が湧き出て……。

◎「とんでもプリンセスとドラゴン」

アンナ・ケンプ作/サラ・オギルヴィー絵 フレーベル館 1,400円 32P/27×27cm

プリンセス・スーは、閉じこめられた塔から、いつか王子さまが助けてくれると信じて待っていましたが……。ひとりぼっちのスーが、今までのおとぎ話のお姫さまたちとは違う「自分らしい生き方」を見つけるお話。

絵「ラマダンのお月さま」 ナイマ・B・ロバート文/シーリーン・アドル絵 解放出版社 2,000円 28P/28cm

日本では断食月として知られているラマダンとは、実際はどんな月なのか。月の満ち欠けによってラマダンが始まって終わるまでの、ムスリム(イスラーム教徒)の人々の暮らしを鮮やかなコラージュで表現した絵本。

絵「天女銭湯」 ペク・ヒナ・作/長谷川義史・訳 ブロンズ新社 1,400円 37P/29cm

わたしがおかあちゃんで行くのは古い銭湯。泣かんとあかすりしたら、ヤクルトひとつこうしてくれる。一番好きな水風呂で遊んどったら、突然、天女と名乗るばあちゃんが現れ……。韓国人作家による人形と、軽妙な関西弁の訳の絵本。

絵「ギュスターヴくん」 ひぐちゆうこ 白泉社 1,400円 48P/22×22cm

顔はネコ、手はヘビ、足はタコのギュスターヴくん。どんないたずらをするのでしょうか？ ギュスターヴく

んの変幻自在ぶりを描いたシュールな絵本。今井昌代のぬいぐるみ作品とのコラボページもあり。見返しに情報付き。

- ◎「なきうさぎのピッチだいじょうぶ」 本田ちえこ・作／本田哲也・絵 芸文社 1,200円 32P/26cm  
巣立ちの時を迎えた、なきうさぎのピッチの自立と、それを応援してくれるみんなの優しい春の物語。
- ◎「ダンプのがらっぱち」 渡辺茂男・文／山本忠敬・絵 復刊ドットコム 1,800円 48P/27cm  
力持ちでやさしい心をもったダンプの「こんごう」は、なぜ「がらっぱち」と名前を変え、ひどいやつになってしまったのか……。その衝撃の結末とは!? “悪”と“悪に負ける弱さ”を描いた絵本。
- 絵『ごめんなさい』がいっぱい くすのきしげのり・作／鈴木永子・絵 PHP研究所 1,300円 32P/26cm  
失敗すると、すぐに「ごめんなさい」を言うようになったふうちゃん。お父さんもお母さんも、ふうちゃんを眼科に連れて行くまで目が悪いことに気づかず……。心あたたまる絵本。
- ◎「まいごのアロー おうちにかえる」 竹下文子・作／藤原ヒロコ・絵 佼成出版社 1,200円 64P/20cm  
恐竜のおもちゃだけど、弱虫なアロー。ユウくと遊びにきた公園で、まいごになってしまいました。大好きなユウくんの家、アローはひとりで帰れるでしょうか?

### < 小学校中学年 >

- ◎「ひまなこなべ」 萱野茂・文／どいかや・絵 あすなろ書房 1,400円 32P/31cm  
位の高い熊の神が、石狩川の上流に住むアイヌのところへお客になりに行った。踊りの上手な若者に出会った熊の神は、若者の正体を知りたくて何度も地上に降りてきて……。人生に大切なことがたくさんつまっている、アイヌの昔話。
- 絵「サリバン先生とヘレン」  
デボラ・ポプキンソン・文／ラウル・コローン・絵 光村教育図書 1,500円 40P/27cm  
2歳になる前に聴力と視力を失い、ものに名前があることすら知らなかったヘレン・ケラー。彼女がアニー・サリバン先生と出会ってから、言葉を覚えて、手紙が書けるようになるまでの奇跡の4か月を描いた絵本。
- ◎「ゆず先生は忘れない」 白矢三恵・文／山本久美子・絵 くもん出版 1,200円 111P/21cm  
大地震の数日後、ゆずるが被災地で学んだ大切なこと。そして20年後、ゆず先生が教え子に語る大切なこと。阪神・淡路大震災後の神戸の街で助け合い、支え合う人々の姿を見た著者の体験から生まれた話。
- ◎「まんぷく寺でまっています」 高田由紀子・作／木村いこ・絵 ポプラ社 1,200円 167P/21cm  
小学4年生の裕輔は、万福寺の一人息子。2学期のはじめ、かげで「雪女」と呼ばれている、美雪ととなりの席になる。美雪は一年前に父親を事故で亡くして……。佐渡のお寺が舞台の、心あたたまる物語。
- ◎「笑われたくない！」 手嶋ひろ美・作／大庭賢哉・絵 文研出版 1,200円 119P/22cm  
手足が不自由な結花は、お楽しみ会の出し物で小雪と二人羽織をすることに。練習して上手になるつもりだったのに、同じ班の翔太と信吾から、観客を笑わせるためにわざとへんな食べ方をしろと言われてしまい……。

## < 小学校高学年 >

- ◎「レシピにたくした料理人の夢」 百瀬しのぶ 汐文社 1,400円 167P/20cm

だんだん体が動かくなる難病の母に代わって、6歳で台所に立ち始めた昇兵は、やがて料理人を夢見るように。しかし、昇兵もまた母と同じ病におかされていた。病によって「火を使うこと」を禁止された昇兵の新しい夢は……。

- ◎「いつも心の中に」 小手毬るい 金の星社 1,300円 165P/20cm

突然の父の死。悲しみのあまり、心を閉ざしてしまった少女。アメリカの大自然の中で、少女と伯母さんの共同生活が始まる……。少女が家族の絆に気づき、生きる希望を抱くまでの、魂の再生の物語。

- ◎「ハルとカナ」 ひこ田中・作/ヨシタケシンスケ・絵 講談社 1,300円 141P/20cm

どうして女の子は女の子で、男の子は男の子で固まるのかな。不思議だね。ひこ・田中とヨシタケシンスケが贈る、小学2年生のハルとカナに芽生えた小さな小さな恋の物語。

## < 中学校 >

- ◎「ハーネスをはずして 北海道盲導犬協会の老犬ホームのこと」

辻恵子 あすなる書房 1,300円 174P/20cm

盲導犬たちへの最後の贈りものとは。看取った盲導犬は250頭。盲導犬のための老犬ホームの運営に、28年に渡りかかわってきた著者が、老犬ホームの暮らしを語る。

- ◎「いい人ランキング」 吉野万里子 あすなる書房 1,300円 254P/20cm

人の悪口を言わないし、掃除はサボらないし、「宿題を見せて」と頼まれたら気前よく見せる。「いい人」と呼ばれるのは、いいことだと思っていた。夏休み明けの教室で起こった小さな変化はやがて……。ちょっとビターな青春小説。

知「ルイ・ブライユと点字をつくった人びと」

高橋昌巳・監修/こどもくらぶ・編 岩崎書店 3,600円 63P/29cm

点字をつくったルイ・ブライユと石川倉次をとりあげて、ふたりのおいたちや、点字をつくったきっかけ、完成までの道のりなどを、絵本形式で紹介する。点字に関わる人たちとその活動なども収録。見返しに点字の読み方表あり。

- ◎「ダーウィンと旅して」 ジャクリーン・ケリー ほるぷ出版 1,500円 402P/19cm

13歳になるこの年は、きっと魔法のように魅力的な一年になる。自然科学のおもしろさに目覚めた少女と「変わり者」のおじいちゃんとの交流をみずみずしい感性でユーモアたっぷりに描く。「ダーウィンと出会った夏」の続編。

知「和服がわかる本」 こどもくらぶ・編 岩崎書店 3,600円 63P/29cm

七五三、成人式、結婚式など、さまざまな場面で着用される和服。和服の基礎から着物のマナー、ゆかたの着方、着物の素材と生地までを写真やイラストで紹介する。和服に関する用語の英語も掲載。見返しに着物の基本構造あり。



## < 高等学校 >

◎「陸王」 池井戸潤 集英社 1,700円 588P/19cm

老舗足袋業者「こはぜ屋」の四代目社長は、会社存続のために足袋製造の技術を生かしたランニングシューズの開発を思い立つ。従業員20名の地方零細企業が一世一代の大勝負に打って出る! 『小説すばる』連載を加筆修正。

◎「寿命図鑑」 やまぐちかおり・絵 いろは出版 2,700円 111P/28cm

生き物から宇宙まで324個の寿命とそれにまつわる興味ある話をまとめた本。

◎「恐竜はホテルを見たか」 大場裕一 岩波書店 1,300円 120P/19cm

昆虫、キノコ、魚など、地球上には数万種の「光る生きもの」がいる。生物はいつ、どうやって光る能力を手に入れたのか。光を使った驚きの生存戦略とは。発光のしくみを解明し、「進化の謎」に挑む。

◎「戦争とは何だろうか」 西谷修 筑摩書房 820円 195P/18cm

戦争か侵攻か? 正義はどこにあるのか? 戦争する権利の誕生、共和国と義勇兵、戦争の世界化と総力戦、核兵器の登場、冷戦後の世界と9.11……。戦争について、歴史をさかのぼって考える。

◎「君たちが知っておくべきこと」 佐藤優 新潮社 1,300円 234P/20cm

世界基準の〈常識〉を教えよう。知的エリート社会の国際ルール、反知性主義への対処法、外国語習得術、海外進学の特典・デメリットなどを、稀有な経験談と共に伝える。佐藤優と、超難関高校生たちとの対話。

◎「私のスポットライト」 林真理子 ポプラ社 1,400円 189P/20cm

顔も成績もフツな彩希。児童劇団に入ったら、クラスの子たちに「カンチガイ」してると言われて。夢を見つけて、成長する中学生を母視線を交えて描く。『asta\*』掲載を加筆修正して単行本化。児童書版と同時刊行。

◎「装いの王朝文化」 川村裕子 角川書店 1,600円 187P/19cm

王朝の人々は、TPOにあわせて変幻自在に衣服を使い分け、それは「源氏物語」等の作品のなかで、様々な場面を演出する記号として描かれてきた。そんな装束の記号性を頼りに古典作品を読み解き、新たな解釈を提示する。

◎「鳥獣害」 祖田修 岩波書店 820円 212P/18cm

イノシシ、シカ、サル、クマなどによる鳥獣害が全国で深刻化している。鳥獣害はなぜ増えたのか。各地の対策は。そして今後、どうなっていくのか。農業経済の研究者が、自ら田畑を耕すなかで考察する。

◎「プラタモリ1 長崎金沢鎌倉」 日本放送協会 KADOKAWA1400 143P/21cm

NHKの人気街歩き番組「プラタモリ」の、本編では語り切れなかったエピソード、ロケの撮影風景の特別写真、街歩きに便利な地図などを掲載。1は、長崎、金沢、鎌倉の旅を収録する。

◎「プラタモリ2」 日本放送協会 KADOKAWA1400 143P/21cm

2は、富士山、東京駅、上田・沼田の旅を収録する。

## 11月の選定図書（2016年10月に選定された本です）

### < 幼児 >

絵「とりかえっことりかえっこ」 ふくだじゅんこ 大日本図書 1,300円 32P/22cm

りんごちゃんやみかんくん、ばななさん、めろんどんも、「よーいどん!」でお洋服をぬぎぬぎしたら……  
みんなでお洋服をとりかえっこ! だれだかわかるかな?

絵「ふって!ふって!バニー」

クラウドディア・ルエダ/二宮由紀子・訳 フレーベル館 1,350円 52P/21×23cm

本を振って雪を降らせたり、ぐーんと傾けてバニーを滑らせたり……。これからスキーをするバニーを助けてあげよう。読者もいっしょに楽しむインタラクティブ絵本。穴の開いたページあり。

絵「あくたれラルフのハロウィン」

シャック・ガントス・作/ニコール・ルーベル・絵 PHP研究所 1,300円 32P/22×24cm

ハロウィンパーティーに参加するため、セイラとラルフはお互いの変装をして、入れ替わってみました。ところが、ラルフはいたずらばかり。セイラの友だちはいたずらに我慢できなくなり、「帰って」と言い…。

絵「ぱーおーぼのうた」 きくちちき 佼成出版社 1,600円 32P/31cm

のちのちと、小さなゾウくんが歩きはじめました。すると大きなゾウやたくさんの虫たち、キリンやガゼルも加わって、いつしかにぎやかな行進になっていき……。大胆な筆致とリズムカルな文章の、目と耳で楽しめる絵本。

絵「あかいけいと」 佐々木マキ 偕成社 800円 24P/18cm

女の子が赤い毛糸をまきとっていくと、毛糸が、ハート、おはな、スプーン、フォーク、走る人、おどる人、かたつむり、ねこなど、いろんなかたちに! 毛糸の先には……。ナンセンス絵本。

### < 小学校低学年 >

絵「おばあちゃんとバスにのって」

マット・デ・ラ・ペーニャ作/クリスチャン・ロビンソン絵 すずき出版 1,500円 32P/28cm

ジェイとおばあちゃんは日曜日、バスに乗ります。ジェイは雨が降っていることや、車に乗らないことに文句を言いますが、おばあちゃんはいつもユーモアたっぷりに返事をします。そして、ふたりが着いたのは……。

絵「ねこってこんなふう?」ブレンダン・ウェンシェル/石津ちひろ・訳 講談社 1,500円 35P/24×29cm

犬やねずみ、紫外線の見える鳥や、複眼の昆虫、魚眼の鳥など、ヒト以外の動物から見たら、ねこはどう見えるの? 見方をちょっと変えれば、違った側面が見えてくる。世界は発見に満ちていることを気づかせてくれる絵本。

絵「とびっきりのともだち」

エイミー・ヘスト・文/エイミー・ベイツ・絵 BL出版 1,400円 32P/25×25cm

波打ち際で遊ぶ少年と小さな迷い犬。でも少年の心には、忘れられない思い出があった。子犬に思い出を話すうち、閉ざされていた少年の心は……。次第にときほぐされていく少年の心をていねいに描く。

絵「けもののおいがしてきたぞ」 ミロコマチコ 岩崎書店 1,600円 32P/27×31cm

さあ行こう、草花が騒ぐ、けものたちの世界へ！虫が這い、雨が降り、鳥が飛び、岩が転がる……。『けものみち』を通り過ぎる、さまざまな生きものたちの気配を、ミロコマチコが迫力のある絵で描く。

絵「おばあちゃんはだれににているの？」

フェリドン・オラル／ひろまつゆきこ・訳 復刊ドットコム 2,300円 33P/27cm

少年アリが、おじいちゃんにおばあちゃんは誰に似ているのか聞いてみたら……。写真に絵を重ねる新しい絵本の形。

◎「りこうな子ども アジアの昔話」 松岡享子・編・訳／下田昌克・絵 こぐま社 1,200円 78P/22cm

賢い子どもが、知恵を使って悪い大人と対決したりして、正しい結末に導くアジアの昔話を集めました。インドネシアの「りこうな子ども」、ネパールの「ドコ(竹かご)」、インドの「バラモンの若者とゆうれい」の3話を収録。

絵「ルッキオとフリフリおやしきへいく」 庄野ナホコ 講談社 1,300円 32P/27cm

猫のルッキオとフリフリが、おやしきに就職するため面接を受けにいきました。おやしきで暮らせれば、素敵なお洋服、ふかふかベッド、豪華なさかなの食事つき！はたして、あこがれの生活は実現するのでしょうか……？

絵「そらとぶそりとねこのタビー」

C・ロジャー・メイダー・作絵／齋藤絵里子・訳 徳間書店 1,600円 32P/26×26cm

知らない人の足音で目を覚ました猫のタビーは、そのおじいさんの持ってきた袋に入り込み……。おじいさんの正体は？リアルな猫の姿に思わずなでたくなる、タブロー画家による絵本。「まいごになったねこのタビー」第2弾。

絵「ぼくはイスです」 長新太 亜紀書房 1,300円 56P/24cm

「みんなぼくの上に腰かけるけど、ぼくも何かに腰かけてみたいな」 そう思ったイスは、さっそく外に出て、あちこちに腰かけてみます。やがてイスは、どんどんどん、お家からはなれて……。イスの大冒険のお話。

## < 小学校中学年 >

写「いのり」 長倉洋海 アリス館 1,400円 38P/26cm

人は何のためにいのりのだろうか。数多くの生と死、いのりに出会い、気づくことは……。世界の紛争地取材し、戦争の表層よりもそこに生きる人々そのものを捉えようとしてきた写真家が、「いのり」について考える。

絵「色の魔術師 アンリ・マティスものがたり」

マージョリー・ブライン・パーカー・作／ホリー・ベリーニ・絵 六耀社 1,400円 32P/23cm

努力が嫌いだっただアンリ・マティスを努力家に変えたのは、たいくつしのぎに始めた絵描きだった。

◎「ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン」

マイケル・モーパーゴ・作／ヘレン・スティーヴンス絵 徳間書店 1,700円 58P/22cm

冬、雪に覆われるドルタ村では、クリスマス・イブにドラゴンを追い払うお祭りが行われます。ある年、ミミという女の子が、家の庭の小屋で、赤ちゃんドラゴンを見つけ……。クリスマスに起きた、ドラゴンと

人間の友情物語。

絵「ウィニー『プーさん』になったクマ」

サリー・M・ウォーカー原作/ジョナサン・ロヴォス絵 汐文社 1,600円 31P/26cm

カナダ陸軍の獣医をしていたハリー・コルボーンは任務で移動中、駅のホームで1匹の子グマを見つけ…  
…。世界中で愛される「クマのプーさん」のモデルになったクマの物語。見返しに写真あり。

知「ざざ虫～伊那谷の虫を食べる文化～」 松沢陽士・写真と文 フレーベル館 1,400円 35P/22×27cm

長野県の伊那谷には、「ざざ虫」を食べる独自の文化があります。「ざざ虫」っていったいなんなのでしょう？どんな味がするのでしょうか？「ざざ虫」の文化を通して、そこにしかない地域の文化の大切さを伝えます。

◎「しゅくだいとびばこ」 福田岩緒 PHP研究所 1,100円 79P/22cm

3週間後の運動会の種目に、6段のとびばこを3年生全員でとぶ、とびばこの競技がある。たくさんの人の前で、ぼくだけとべなかつたら。やっと4段がとべるようになったばかりのぼくは、最初からあきらめモードで……。

絵「やまたのおろち～スサノオとクシナダヒメ～」 荻原規子・文/伊藤秀男・絵 小学館 1,700円 32P/27cm

天空の国を追いつけられ、地上にやってきたスサノオは、人びとが八つの頭と尾をもつ恐ろしい「やまたのおろち」におびえているのを知り、おろち退治に乗り出します。語りつがれてきた日本の神話「古事記」絵本。解説も収録。

絵「100円たんけん」 中川ひろたか・文/岡本よしひろ・絵 くもん出版 1,300円 32P/27cm

100円あったら、なにが買える？子どもたちにとって身近な値段「100円」で買えるものをくらべてみよう。名づけて、100円たんけん！お金のみかたがちよっと変わる、はじめてのお金絵本。

◎「ねこまつりのしょうたいじょう」 いたうみく・作/鈴木まもる・絵 金の星社 1,300円 174P/20cm

食べていたアイスの棒に「ネコマツリ ゴショウタイ」の文字を見つけた、小学3年生の耕太。会場へと向かった耕太は、ねこ族のタマジロウと共に、ねこまつり開催に向けて大奮闘！

## < 小学校高学年 >

◎「世の中への扉 零戦パイロットからの遺言」 半田滋 講談社 1,200円 189P/20cm

私は零戦に乗って、たくさんの命を奪いました。元零戦パイロット・原田要が、若い世代に向けて戦争の真実を伝えたラストインタビューをもとに、戦争当時の状況などについて解説を加える。

◎「金魚たちの放課後」 河合二湖 小学館 1,400円 219P/19cm

三度目の転校。新しい友だちに案内された不思議な場所は、金魚の畑だった。東京の外れの金魚の街。生き物とつきあうのが苦手な少年や、金魚大好きな少女たちの発見と成長の物語。

◎「知られざる世界 捨て犬たちとめざす明日」 今西乃子 金の星社 1,400円 141P/22cm

人も犬もいつだって変わる。「変えたい」と思った瞬間から。ニート・引きこもりといった、人と関わるのが苦手な若者たちと捨て犬をつなぎ、変えていく一人の若い女性の姿を描く。

◎「あかりさん、どこへ行くの？」 近藤尚子 フレーベル館 1,300円 199P/20cm

ぼくのおばあちゃん「あかりさん」が認知症になって、ぼくの家は崩壊寸前だ……。あかりさんはどこへ行くんだろう？ぼくには何ができるんだろう？実際に母親の介護を経験した著者が描く、認知症患者の祖

母とその家族の物語。

- ◎「流れ星キャンプ」 嘉成晴香 あかね書房 1,300円 197P/21cm

圭太は川原でキャンプを始めた。看護師のお母さんが夜勤の日の秘密基地だ。それがきっかけで、長く入院生活をつづける明里や、さみしそうな平井というおじいさんと出会う……。偶然のつながりで未来を変えていく3人の物語。

- ◎「月はぼくらの宇宙港」 佐伯和人 新日本出版社 1,500円 159P/22cm

人類が太陽系へ進出する宇宙港として、注目が高まる月。月探査計画 SLIM など、複数の将来月探査プロジェクトの立案に参加している理学博士が、最新の月科学、人類と月の新しい関わり方を紹介する。ミニ実験コーナーも収録。

## < 中学校 >

- ◎「キミがくれた希望のかけら」セアラ・ムーア・フィッツジェラルド フレーベル館 1,400円 311P/20cm

学校の人気者オスカーは、なぜいなくなってしまったのか？ 学校でのいじめ、孤独、甘いだけではない初恋にゆれる心……。YA世代のリアルを描く、切なくてあたたかい物語。

- ◎「ミスターオレンジ」 トゥルース・マティ／野坂悦子・訳 朔北社 1,500円 253P/20cm

1943年のニューヨーク。八百屋の少年ライナスは、オレンジを注文する画家と親しくなり、彼を「ミスターオレンジ」と呼ぶ。ナチスが支配するヨーロッパから逃げてきたその画家との出会いが、ライナスを大きく変え……。

- ◎「王様に恋した魔女」 柏葉幸子 講談社 1,400円 135P/21cm

戦乱の世、国を守る魔女がいた。杖をもった魔女は、杖殿とよばれ、どの国も魔女をほしがり、魔女の受難がはじまった。あるときは、町から追われ、またあるときは、国を守り、そして、王様と恋もして……。珠玉のファンタジー。

- ◎「絵描きと天使 小さなおとなたちへ贈る20編の短い話」石倉欣二 ポプラ社 1,300円 158P/20cm

様々な主人公に起こる出来事。切なさや優しさのつまった20の短編集。

- ◎「ぼくが消えないうちに」

A・R・ハロルド・作／エミリー・グラヴェット・絵 ポプラ社 1,500円 326P/21cm

ラジャーとアマンダは大の親友。ラジャーはアマンダの想像力から生まれた、見えない友だちだ。ある日の午後、アマンダの家を派手なアロハシャツを着た男が訪れたときから、ふたりの楽しい毎日が一変し…。

- ◎「セカイの空がみえるまち」 工藤純子 講談社 1,380円 239P/20cm

少女は、父親が理由を言わずに失踪した原因は自分にあると悩み、少年は、自分の母親が誰なのか、どこの国の人間なのか、知らない。何者をも受け入れる“東京コリアンタウン”に包まれて成長する中学生の物語。

- ◎「昆虫たちの世渡り術」 海野和男 河出書房新社 1,300円 196P/19cm

進化の歴史の中で「小さく生きる」ことを選択した昆虫は、その結果1,000万種類ともいわれる地球最大の動物グループとなった。この世界でもっとも多様性があり、環境に適した生き物である昆虫の生き延びる知恵を紹介する。

- ◎「アーサー王の世界①大魔法師マーリンと王の誕生」 齊藤洋 静山社 1,300円 164P/20cm  
 美しい娘と夢の魔のあいだに生まれた男の子マーリン。修道院でひそかに育てられた少年は、成長とともに不思議な力を発揮し、やがて大魔法師として、王国を新しい時代へ導き……。新しい視点で〈アーサー王の世界〉を再構成。
- ◎「わたしがここにいる理由」 片川優子 岩崎書店 1,400円 167P/20cm  
 中学1年は、世界のはじまり。幼なじみの3人が、新しい学校でばらばらに……。壁にぶつかり、へこんで落ちて、たどりつく場所は？『朝日中学生ウィークリー(現『朝日中高生新聞』)』連載を加筆修正。
- ◎「しごと場見学！商店街で働く人たち」 山下久猛 ペリかん社 1,900円 153P/21cm  
 精肉店の店員、青果店の店長、クリーニング店のクリーニング師、パン屋さんの職人など、商店街で働くいろいろな職種を紹介。現場としくみ、実際に働く人たちのインタビューも掲載する。

## 12月の選定図書（2016年11月に選定された本です）

### < 幼児 >

- 絵「ちいさなゆきかきブルドーザープラウくん」  
 ローラ・カーラー文/ジェイク・パーカー絵 岩崎書店 1,380円 32P/24×28cm  
 町の道路管理部に新しく入ったゆきかきブルドーザーのプラウくん。おちびさんには重いゆきは運べないだろうと言われ、トレーニングを始めます。ある大ふぶきの日、ゆきかきにでかけたプラウくんの目の前でなだれがおこり……。
- 絵「あなのなかには……」 レベッカ・コップ/長友恵子・訳 フレーベル館 1,300円 26P/28cm  
 庭の桜の木のそばに、小さな穴を見つけた。この穴の中には、きっと何かいると思うんだ。ネズミかな？カエルかな？それとも……。想像力がふくらむ絵本。
- 絵「トントウミツラとまほうのスプーン」  
 迫村裕子・文/リーサ・カッリオ・文と絵 ぶんけい 1,300円 32P/24cm  
 サンタクロースの手伝いをする“トントウ”の中で一番小さなミツラは、サンタクロースたちのパーティーで歌を歌うことになり……。ARアプリをダウンロードすると、日本語・英語・フィンランド語の読み上げ等が楽しめる特典付き。
- 絵「ねこいるといいなあ」 佐野洋子 講談社 1,400円 31P/25×26cm  
 「ねこいるといいなあ」と女の子が言った。するとどこかで「ニャー」と、ねこの声が出た。もう一度女の子が言うと、またねこの声が出て……。『100万回生きたねこ』の佐野洋子がクレパスで描いた、もう一つのねこの物語。
- 絵「サンタパスポート」 のぶみ サンマーク出版 1,200円 32P/24cm  
 サンタから「いいこと100こしないと、クリスマスプレゼントがもらえません」と書かれた手紙がきました。かんとろうがいいことをすると、お母さんは喜んでくれましたが、おばあちゃんは……。見返しにサンタパスポートあり。

絵「おならおぼけ」 かとうまふみ 講談社 1,300円 32P/27cm

おーくんが思いっきりおならをしたら、「ありがとうございますスウ〜」と、おならおぼけが出てきたよ！  
「おならって、きたない？」「おならって、恥ずかしい？」そんな疑問に答える絵本。

絵「くまくん、はるまでおやすみなさい」

ブリッタ・テッケントラップ/石川素子・訳 徳間書店 1,500円 25P/29cm

はじめての冬ごもりに、くまくんはわくわく。巣穴で眠る前に、おかあさんと一緒に森の友だちのところへあいさつに行き……。読み聞かせにぴったりの、心あたたまる絵本。

絵「パンタロンとケーキヤさん」

キャサリン・ジャクソン・作/レナード・ワイスガード・絵 好学社 1,450円 28P/24cm

プードルのパンタロンは、ケーキヤのベーカヤさんが作るお菓子が大好き。一方のベーカヤさんは大忙しで、「お手伝いぼしゅう！」の看板を外に出しました。それを見たパンタロンは、お手伝いになりたくて奮闘しますが……。

絵「あきとふゆ はたけのごちそうなーんだ」 すずきもも アリス館 1,400円 32P/20×26cm

にんじん、キャベツ、じゃがいも……。秋から冬にかけての野菜畑で、動物の家族がさまざまな野菜を収穫します。野菜のおいしさや、地面の中で生長していく様子なども紹介。見返しにレシピあり。

絵「いのちのはな」 のぶみ KADOKAWA 1,200円 32P/24cm

チューリップの球根をもらったかんたろう。でも次の日から病気になってしまい……。水がもらえないチューリップは花を咲かせることができるのか？ TV番組「情熱大陸」と一緒に作った絵本。見返しに制作秘話、裏表紙に文あり。

絵「シラユキさんとあみあみモンスター」

アンネマリー・ファン・ハーリンバン BL出版 1,400円 25P/29cm

ヤギのシラユキさんは編み物が大好き。いつもヤギの毛糸の靴下を編んでいます。ところが、ヒツジおばさんに編み物の腕をけなされたシラユキさんは、ショックで頭がこんがらがって、とんでもないものを編んでしまい……。

絵「てんじつきさわるえほん じゃあじゃあびりびり」 まついのりこ 偕成社 2,200円 22P/14×14cm

じどうしゃ、ぶーぶーぶー。いぬ、わんわんわん。そうじき、ぶいーんぶいーん。にわとり、こけこっこー……。見えない人も見える人も楽しめるよう、点字と隆起印刷を施した絵本。場面の色についての文も点字で記載する。

絵「ほげちゃんとこいぬのペロ」 やぎたみこ 偕成社 1,000円 32P/25cm

子犬を預かったゆうちゃん家族。みんな子犬に夢中で、ぬいぐるみのほげちゃんはそっちのけです。夜、怒ったほげちゃんは子犬に八つ当たりしようとしませんが……。見返しにすごろく、ジャケットそでに切り取り式のコマ付き。

## < 小学校低学年 >

絵「おとうさんのクリスマスプレゼント」 スギヤマカナヨ 赤ちゃんとママ社 1,200円 24P/21cm

「ねえ、おとうさんはこどものころ、サンタさんからなにをもらったの？」ぼくがそう聞くと、おとうさんは……。つづいていくもの、はじまるもの、つながっていくもの。ワクワクドキドキのクリスマスプレゼ

ントのお話。

絵「ふたりはバレリーナ」バーバラ・マクリントック／福本友美子・訳 ほるぷ出版 1,500円 32P/27cm

小さなエマと、大きなジュリアは、バレエが大好きです。会ったことはなくても、似ているところが多いふたり。ある晩、エマがバレエを観に劇場へ行くと……。『ないしょのおともだち』で人気のバーバラ・マクリントックの絵本。

絵「カイとカイサのぼうけん」エルサ・ベスコフ／まつむらゆうこ・訳 福音館書店 1,300円 31P/26cm

いつもドラゴンのような形をした枯れ木にとびのって遊んでいたカイとカイサ。ある日ふたりは、枯れ木ドラゴンの羽にしようと、壊れた傘を枯れ木につけました。いたずらトムテがこっそり枯れ木ドラゴンに魔法をかけると……。

絵「人形の家にすんでいたネズミ一家のおはなし」

マイケル・ポンド・文／エイミー・サットン・絵 徳間書店 1,500円 32P/30cm

大きなお屋敷の中にある人形の家で、子たくさんネズミの一家が幸せに暮らしていました。ところがある時、その人形の家に変なことが起こって、ねずみたちは住むところをなくしてしまい……英国の香りあふれる絵本。

絵「はじめてのオーケストラ」佐渡裕・原作／はたこうしろう・絵 小学館 1,500円 40P/31cm

今日はみーちゃんが初めてオーケストラを聴きに行く日。みーちゃんのパパは指揮者です。「1年生になったらコンサートに招待するよ」といわれ、楽しみにしていたのです。新しいシフォンのドレスを着て会場に向かうと……。

絵「ワオコッコ」よしながこうたく 小学館 1,300円 34P/27cm

月と太陽がくっついて、朝も夜もなくなった世界に“半鶏半狼”のワオコッコが生まれた。世界には「コケコッコ」も聞こえず、お化けは帰りそこね……。子どもたちとの10年に渡るライブペイントで培った、著者の新境地。

◎「オムライスのみご」 森絵都・作／陣崎草子・絵 講談社 1,200円 75P/22cm

オムライスになりたいたまごのタマキは、まぼろしのオムライスを出すレストランにむかいましたが……。まめちしき、オムライスの作り方も掲載。おはなしを楽しみながら、たべものをもっと好きになるシリーズ。

◎「うめちゃんとたらこちゃん」 もとしたいずみ・作／田中六大・絵 講談社 1,200円 75P/22cm

うめちゃんとたらこちゃんは、いつもなかよしのおむすび姉妹。だけど、ある日、けんかをしてしまって……。まめちしき、おむすびの作り方も掲載。おはなしを楽しみながら、たべものをもっと好きになるシリーズ。

絵「ことばあそび教室」 中川ひろたか・作／100%ORANGE・絵 のら書店 1,400円 39P/21cm

たべものしりとり、しりとり川柳、あたまたに数字がつくことばを並べたかぞえうた、同じ音なのに違う意味のことば、ことばを絵に置きかえた手紙……。楽しいことばあそびが満載の絵本。

絵「サルくんとお月さま」 谷口智則 文溪堂 1,500円 36P/27cm

主人公のサルは森の中で泣いている月に会います。サル君の色々な表情から、読者はそれぞれに感じることがあります。字のない絵本。



## < 小学校中学年 >

### ◎「耳の聞こえないメジャーリーガーウィリアム・ホイ」

ナンシー・チャーニン・文/ジェズ・ツヤ・絵/斉藤洋・訳 光村教育図書 1,400円 32P/26cm  
ストライクなどの審判のジェスチャーやチーム内のサインを考案した、聴覚障がいをもつメジャーリーガー、ウィリアム・ホイの伝記。少年時代からメジャーリーグで活躍するまでを描く。

### ◎「学校へいきたい！世界の果てにはこんな通学路が！エルボル キルギスの12歳」 六耀社 1,400円

パスカル・プリッソン原案/ミリアム・ダーマン・案/エマニュエル・ギオネ・写真 75P/22cm  
学ぶ機会を得るためにあらゆる危険に勇敢に立ちむかう、世界の辺境に住む少年少女たちの通学路を描く。1は、キルギス共和国の12歳の少年エルボルの通学路を紹介する。フランスTVドキュメンタリーをもとにした本。

### ◎「あくまで悪魔のアクマント」 山口理・作/熊谷杯人・絵 偕成社 1,200円 149P/22cm

動物園からの帰り道、両親が突然いなくなり、1人になってしまった田中クン。そこに「アクマント」があらわれた。魔界からきた悪魔のようだが、ずっとけてばかりで、ぜんぜんこわくなくて……。

### ◎「ペンギンかぞくとおそろしい山」 藤原幸一 アリス館 1,400円 37P/29cm

南極で生まれた2羽のあかちゃん、アクアとマリア。ペンギンかぞくは、みんなで助け合い生きていきますが、おそろしい山やいろいろな困難が待ち受けていて……。南極で生きるペンギン親子の感動の物語。見返しに奥付あり。

### ◎「新幹線のたび～金沢から新函館北斗、札幌へ～」 コヤマスカン 講談社 1,500円 33P/31cm

大パノラマで、日本海を望み、津軽海峡を越えるたびをしよう！あずさたちは、金沢から新幹線と特急電車を使い継いで、お父さんが住む札幌へ出かけ……。日本海側から日本列島が見渡せる絵本。見返しに日本地図あり。

## < 小学校高学年 >

### ◎「レイン 雨を抱きしめて」 アン・M・マーティン/西本かおる・訳 小峰書店 1,500円 233P/20cm

アスペルガー症候群の少女ローズにとって、愛犬レインは心の支え。ところが、巨大ハリケーンが来た日、レインは行方不明になってしまい……。せつなくてやさしい愛の物語。

### ◎「ジョージと秘密のメリッサ」 アレックス・ジーノ/島村浩子 偕成社 1,400円 222P/20cm

体は男の子だが、自分は女の子だと感じている10歳のジョージ。女の子なのに男の子の体をもっていることに違和感をおぼえ……。トランスジェンダーの子の気持ちを描く物語。

### ◎「ぐるぐるの図書室」

工藤純子・廣嶋玲子・濱野京子・菅野雪虫・まはら三桃 講談社 1,400円 242P/19cm

貼り紙に誘われて図書室に入ってみると、不思議な司書から不思議な本と出会うきっかけを渡されて……。児童文学の5人の作家が挑んだ競作リレー小説。

### ◎「クマのプー 世界一のクマのお話」

ポール・ブライトほか/森絵都・訳 KADOKAWA 1,800円 191P/20cm

プーの90周年を祝って、4人の児童文学作家が1編ずつ書き下ろした、冒険とハチミツにみちた春夏秋冬の物語。原作を踏襲したカラーイラストを130点以上収録した、「クマのプー」公式続編。見返しにも絵

あり。

- ◎「大坂城 絵で見る日本の城づくり」 青山邦彦 講談社 1,400円 32P/31cm

羽柴秀吉(後の豊臣秀吉)が築城した大坂城をモデルに、巨大な城が建ち上がって行く様子を精緻な絵で紹介。右ページの下部には、絵に描かれた建築工程の解説を付し、さがし絵も楽しめる。見返しにイラストあり。

- ◎「リアカーマンって知ってるかい？」 永瀬忠志 少年写真新聞社 1,400円 40P/19×27cm

60歳を超えても世界を歩き続けているリアカーマン・永瀬忠志の活動を振り返る写真絵本。冒険精神がそこにある。

### < 中学校 >

- ◎「スピニー通りの秘密の絵」 L・M・フィッツジェラルド あすなろ書房 1,500円 294P/20cm

「卵の下を探せ」祖父が遺した謎の言葉。手がかりをひとつ見つけるたび、謎はますます深まり……。美術の英才教育を受けてきた13歳の少女セオが、セレブ女子ボーディとともに秘密の絵の鑑定に挑む!

- ◎「青空のかけら」 S・E・デュラント すずき出版 1,400円 284P/20cm

児童養護施設スキリー・ハウスで暮らす身寄りのない姉弟ミラとザックのいちばんの願いは、「家族」ができること。そしてある夏、チャンスが訪れる……。イギリスから届いた、愛と信頼の物語。

- ◎「ひかり生まれるところ」 まはら三桃 小学館 1,400円 270P/19cm

中学生時代の出来事をきっかけに、その頃の自分から目を背け続けてきた希美。神職として神社で働く希美が過去の自分と向き合い、成長していく姿を、神社の行事や境内で起こるさまざまな事件とともに生き生きと描く。

# 札幌市学校図書館協議会会則

## 第1章 総 則

- 第 1 条 この会は、札幌市学校図書館協議会という。
- 第 2 条 この会は、札幌市立の学校・幼稚園、並びにこの会の趣旨に賛同する札幌及び近郊の学校・幼稚園で構成する。
- 第 3 条 この会の事務局は、事務局長の学校内に置く。

## 第2章 目的および事業

- 第 4 条 この会は学校図書館の運営について協議研究し、学校図書館による教育の充実とその発展を図ることを目的とする。
- 第 5 条 この会は、次の事業を行う。
1. 研究会
  2. 実務研修会並びに各種講習会
  3. 優良図書の推薦並びに共同選定
  4. 読書感想文コンクール
  5. 各種図書館視察研修・文学散歩
  6. 学校図書館ネットワーク事業
  7. 各種実態調査
  8. 公費による学校図書館職員配置に関する運動
  9. その他必要な事業

## 第3章 組 織

- 第 6 条 この会の目的を達成するために、研究部・事業部を置き、公務を遂行する。
- 第 7 条 この会は、次の役員と参事を置く。  
会長1名、副会長4名、監査2名、事務局長1名、事務局員若干名、参事若干名
- 第 8 条 第7条における任務を次の通りとする。
1. 会長は、会を代表する。
  2. 副会長は、会長を助け、または代理する。
  3. 監査は、会の運営を監査する。
  4. 事務局長、事務局員及び幹事は、会務を処理する。
  5. 参事は、会長の相談に応ずる。
- 第 9 条 第7条における選出方法を次の通りとする。
1. 会長、副会長、監査、事務局長は、役員選考委員会において人選し、総会において承認を得る。
  2. 事務局員及び参事は、会長が委嘱する。
- 第10条 役員任期は1年とし、補欠により役員となった者の任期は、前任の残りの任期とする。ただし、再任を妨げない。

## 第4章 会 議

- 第11条 この会の会議は、総会・役員会・事務局会の三つを持つ。
- 第12条 総会は、年1回の定期総会において、予算の承認、予算の審議、役員を選出、その他重要事項を審議する。また、必要に応じて臨時総会を開催することができる。
- 第13条 役員会は、会長、副会長、事務局をもって構成し、会長がこれを招集する。事務局会は、会長、副会長、事務局、各部長・副部長をもって構成し、会長がこれを招集する。

## 第5章 会 計

- 第14条 この会の経費は、札幌市立の学校・幼稚園にあつては、札幌市教育委員会の補助金、並びに札幌及び近郊の学校・幼稚園の会費、及び協賛金等でまかなう。
- ※なお、会費は下記の通りとする。
- ・小、中、高等学校は、2,000円
  - ・幼稚園は、1,000円

## 第6章 附 則

- 1 この会の細則は別に定める。
- 2 この改正会則は、平成7年5月25日より実施する。
- 3 この改正会則は、平成28年4月28日より実施する。

# あ と が き

札幌市学校図書館協議会 会長 荻原 啓  
(札幌市立厚別南中学校長)

「真に素晴らしい本は内容以上のことを教えてくれる。その本を置き、仕入れた知恵を試したくなる。読むことで、行動せずにいられなくなるのだ。」これは今から200年近く前の米国の作家、詩人、思想家のモローの言葉です。学習指導要領の改訂が目前に迫り、アクティブラーニングをはじめとした新たな教育課題が示されていますが、今後一層学校図書館とのかかわりが重要になると予想されます。モローの言葉にもすでに「読書」と「主体的学び」の深い関係性が示されているといっても過言ではありません。そして、学校図書館は子どもたちと「真に素晴らしい本」の出会いを後押しする重要な施設であると認識しています。

今年度も、市内中学校30校へ学校図書館司書が配置されました。来年度以降も順次その数を増やし、平成31年度までに全校配置を完了する計画です。「学校図書館法」の改正に大きく影響され、司書教諭の配置も教育現場に定着してきました。学校図書館に携わる者として、このような変化は大変心強い追い風となっています。しかし、学校現場の実態に目を向ければ、司書教諭をはじめ学校図書館運営に携わる教員が、担任をしながら図書館運営を行わなければならないことも少なくありません。担任業務や児童生徒及び保護者への対応などにより、レファレンスサービスを十分に行えないケースもあります。学校図書館の開館についても放課後の時間が諸会議に取られ、児童生徒の希望に応えられないこともあるのです。まだまだ厳しい現実がある中で、学校図書館司書の配置は大変強力なパートナーを得た思いがします。そして実際に、配置校の生徒や保護者から「図書館が変わりましたね。」というプラス評価をいただいたり、学校図書館を授業に積極的に活用する動きが出てくるなど、好ましい変化が表れ始めています。新しい動きの誕生に合わせて、より一層学校図書館に携わる者同士が手をつなぎ、力を合わせて問題解決に取り組んでいかなければなりません。そして、一人一人の子どもたちに「真に素晴らしい本との出会い」を提供していかなければなりません。

札幌市学校図書館協議会では、年間計画に配置した実務研修会や研究大会によって、学校図書館の実務や教育課程の展開に寄与する活用の在り方を研究しています。今年度からは、平成29年度に開催される、北海道学校図書館協会研究大会札幌大会に向けて、研究及び運営組織を立ち上げて活動を進めて参りました。確かな研究実践を基盤とした大会運営を目指し、実務研修会を例年の倍以上(6回)実施し、札幌市の研究大会も行いました。実務研修会のうち3回は、全国学校図書館スーパーバイザーの佐藤敬子先生をお招きして研究大会に向けてご講演をいただき、その他の回にも毎回講師の先生をお招きして研修を深めることが出来ました。こうして今年度も確実に研修の充実が図られたと感じております。また、コンクール事業では全国につながる読書感想文コンクールを開催し、多数のご来賓の出席を賜る中で表彰式を中央図書館で挙行了しました。子どもたちの光り輝く感性に触れ、思考の深まりを作品から感じ取り、豊かな心の成長を実感するたび札幌の教育の確かさを確信しております。

また、この「洛書」についても、札幌市学校図書館協議会の活動のより確かな記録を目指し、昨年度から内容を見直しつつ充実化を図って参りました。当協議会の多岐にわたる活動がどのように進んでいるのか、学校図書館に関わる人々がネットワークを広げ仲間とつながるためにはどうすればよいのか、そうした疑問に少しでも応えられるような内容を目指したいと考えています。そして、札幌市学校図書館協議会の活動そのものも、今後一層様々な現場の声に応えられるよう活動内容を検討し、学校図書館を充実発展させる活動を年間計画に反映させて参ります。今後ともご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びになりますが、今年度も札幌市教育委員会をはじめ幼稚園・小学校・中学校・中等教育学校・高等学校の教職員の皆様や教育関係諸団体及び協賛各社の多大なる御支援と御協力をいただき、会の活動を充実させることができましたことを、この場をお借りし深くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

発行年月日 平成29年 3月31日

編集者 札幌学校図書館協議会 事務局

発行者 札幌市学校図書館協議会

製 本 札幌福祉印刷